専門医更新、指導医初回・更新
2022年度申請手続きについてのご案内

※ ご提出いただく書類にはお手続きに時間のかかるものがございますので、お早めに内容をご確認ください。

※ この冊子をよくお読みになってお手続きください。
提出書類に不備がある場合は受付できませんのでご留意ください。

※ 更新申請をされない場合は、郵便、FAXまたはE-mailにてご連絡いただきますようお願いいたします。

一般社団法人 日本泌尿器科学会
専 門 医 制 度 審 議 会

〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-15斎藤ビル5F

目次

専門医更新と指導医初回／更新申請について....2
受付期間....2
専門医更新・指導医初回および更新認定条件について....2
提出書類等....4
申請書類をダウンロードできない場合....4
審査料等のお振込み....5
書類の提出について....5
受付通知について....5
不備事項のある場合....5
審査・結果通知....6
書類送付先・お問い合せ先....6
申請の流れ....7
会員MyWeb　ログイン方法....8
〈研修単位・業績登録〉　アクセス方法....10
申請条件（単位・業績等）の確認....11
学会発表・論文発表・論文査読の申請について....22
登録情報の確認と編集....29
学位、勤務形態情報の登録....32
申請書類の作成....35
1. 泌尿器科専門医認定更新申請書（様式1-1）....36
2. 勤務実態の自己申告（様式1-2）....37
3. 勤務実態自己申告書：詳細（様式1-2 参考資料）....38
4. 単位集計表（様式1-3）....39
5. 取得単位一覧表（様式1-4）....41
6. i)診療実績の証明　添付書類....42
手術症例一覧表（様式2）....42
泌尿器科領域の主な手術一覧表　＜様式2の参照資料＞....44
症例一覧表（様式3）....42
診療従事証明書（様式3）....42
7. 共通講習受講証明書（様式4）....47
8. 泌尿器科領域講習受講証明書（様式5）....48
9. 泌尿器科領域学術業績等証明書（様式6）....49
10. 指導医認定更新申請書....50
11. 教育施設所属証明書....51
理由書（指導医業績件数の特別措置）....52
払込受領証（審査料・認定料等）のコピー....52
カラー証明写真....52
受付通知について....53
NCD登録症例証について....54
泌尿器科専門医　教育研修単位一覧表....68
泌尿器科専門医　講習単位一覧表....72
申請書類提出チェックリスト....91
書類送付先....92

専門医更新と指導医初回／更新申請について

2017年度（2017年10月1日付専門医初回認定含む）に専門医・指導医資格を取得・更新なさった先生方は、現在の認定期間が2022年3月31日までとなっております。

2022年度の専門医の更新について、以下をよくお読みいただきましてお手続きくださいますようご案内申し上げます。

受付期間

2022年1月5日（水）～3月31日（木）　＊4月中に不備事項の追加書類提出をいただきます。
4月末日までに申請書類の提出がない場合は受付できませんのでご了承ください。

専門医更新・指導医初回および更新認定条件について

◆ 専門医更新認定条件

2017年4月1日から2022年3月31日までの5年間について
（専門医初回認定日が2017年10月1日付の場合も上記5年間について）

1) 日本泌尿器科学会総会、東部・中部・西日本総会のいずれかに1回以上参加していること

2) 必要単位を50単位以上取得していること
今回4回目以上の専門医更新の場合（会員MyWebの専門医情報で、更新回数が「3回」以上と記載）は「診療実績の証明（10単位）」の免除を選択することも可能。その場合、40単位が必要。

項目			必要単位数
i)	診療実績の証明		（①②のいずれか選択）
	①	NCD 登録症例証	合計 10 単位 （いずれかで満たしても可）
		手術症例一覧表（様式 2）	
		症例一覧表（様式 3）	
	②	免除（要　診療従事証明書）	0 単位
ii)	共通講習　※1		3 単位～10 単位
	うち必修講習（医療安全・感染対策・医療倫理）		各 1 単位以上
iii)	泌尿器科領域講習　※1		15 単位以上
iv)	学術業績・診療以外の活動実績　※2		3～15 単位
合計	i)診療実績の証明で①10 単位を選択した場合		50 単位
	i)診療実績の証明で②免除を選択した場合		40 単位

※1　必要な講習単位（ii 共通講習+iii 泌尿器科領域講習）について
【必須】40%以上を、卒後教育プログラム受講で取得しなければならない。
（総会・地区総会会場、または e-ラーニングによる）

※2　学術業績・診療以外の活動実績
学術集会の「参加」単位で取得できるのは 6 単位まで。

◆ 指導医初回/更新認定条件

- 専門医更新申請とともに学会の指導医初回／更新申請が必要です。
- 業績、指導医教育コースの受講、教育施設の所属期間については、2017年4月1日から2022年3月31日までの5年間のものに限ります。専門医初回認定日が2017年10月1日付の場合も同様です。

<u>指導医初回認定条件</u>

1) 専門医更新認定条件を満たしていること
2) 泌尿器科に関する学術論文と学術集会での発表が合わせて5編以上あり、そのうち少なくとも1編は筆頭発表であること
3) 指導医教育コースを1コース以上受講していること
4) 3年間以上教育施設に所属（非常勤でも可）していること

<u>指導医更新認定条件</u>

1) 専門医更新認定条件を満たしていること
2) 泌尿器科に関する学術論文と学術集会での発表が合わせて5編以上あること
3) 指導医教育コースを1コース以上受講していること
4) 3年間以上教育施設に所属（非常勤でも可）していること

※ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で学術集会が中止となり、指導医初回/更新申請に必要な業績数が満たせない場合の特別措置（今年度のみ）

- 申請時に「理由書」を添付してください。審査の結果、正当な理由で業績が不足していると認められた場合、2022年4月1日付での認定とします。
  - ➢ 理由書（指導医業績件数の特別措置）（p.52）
- 2022年4月1日付で認定された場合、次回2027年度更新時は、2017年4月1日～2027年3月31日（10年間）の業績として10件（指導医初回の場合はうち筆頭業績1件）が必要です。不足する場合、2027年度更新は認められません。
- 指導医教育コースの未受講による特別措置はありません。
- 今年度は専門医のみ更新し、来年度以降に指導医初回条件が満たせた時点で指導医初回のみ申請することも可能です。申請する年の前年11月以降にご連絡をいただけましたら、申請案内をお送りいたします（例：2023年指導医初回のみ申請希望の場合は2022年11月以降）。今回指導医更新予定だった場合も、一度指導医資格を喪失するので、指導医初回の申請となります。指導医初回のみ申請し、認定された場合、認定期間終了日は専門医と同じになります。

  例：2022年度専門医更新・2023年度指導医初回のみ申請

  専門医認定期間　2022年4月1日～2027年3月31日（5年間）

  指導医認定期間　2023年4月1日～2027年3月31日（4年間）

  →　2027年度に専門医・指導医とも更新

提出書類等

○…全員必要　△…場合により必要　指…指導医初回または更新申請もする場合のみ必要

		書類名	注意事項	参照
1	○	泌尿器科専門医認定更新申請書（様式 1-1）		P36
2	○	勤務実態の自己申告（様式 1-2）		P37
3	○	勤務実態自己申告書：詳細（様式 1-2 参考資料）	2 部必要	P38
4	○	単位集計表（様式 1-3）		P39-40
5	○	取得単位一覧表（様式 1-4）		P41
6	○	NCD 登録症例証	【i)診療実績の証明が必要な場合】 合計 10 単位分必要 （必要な書類のみ提出）	P42
		手術症例一覧表（様式 2）		P43-44
		症例一覧表（様式 3-1～7 のうち必要なページ）		P45
		診療従事証明書	【i)診療実績の証明で「免除」を選択の場合】 提出が必要	P46
7	△	共通講習受講証明書（様式 4）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要	P47
8	△	泌尿器科領域講習受講証明書（様式 5）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要	P48
9	△	泌尿器科領域学術業績等証明書（様式 6）	「ご自身で登録した学術集会参加単位」がある場合のみ必要	P49
10	指	指導医認定更新申請書	指導医初回/更新も同時に申請する場合のみ必要	P50
11	指	教育施設所属証明書	指導医初回/更新も同時に申請する場合のみ必要	P51
12	△	理由書（指導医業績件数の特別措置）	特別措置を申請する場合のみ必要	P52
13	○	払込受領証（審査料・認定料等）のコピー		P52
14	○	カラー証明写真	写真裏に会員番号を記入し台紙に貼付	P52

申請書類をダウンロードできない場合

2022年3月11日までに下記いずれかの手続きをお取りください。

2021年度のJUA academy年間利用料をご入金されている場合

・会員番号、お名前、更新案内の冊子と申請書の郵送をご希望の旨、メールまたはFAXにてご連絡下さい。
・システム上で申請単位数等を自動計算した書類をお送りします。

2021年度のJUA academy年間利用料をご入金されていない場合

・返信用封筒を同封のうえ、会員番号、お名前、更新案内の冊子と申請書の郵送をご希望の旨、郵送でご連絡下さい。
返信用封筒・・・A4用紙が入るサイズの封筒に切手（390円）を貼付して、表面に「専門医更新申請書類在中」と朱記でご記入下さい。
・申請用単位数等は、お送りする取得単位一覧表をご参照のうえ、ご自身で計算して記入いただきます。

審査料等のお振込み

- 「更新のご案内」に同封した払込用紙にて入金後、受領証（または利用明細）のコピーを申請書類に添付してご提出ください。
- 払込用紙を紛失された場合は、郵便局にて払込用紙（青色）をご利用の上、下記口座へお振込みください。その際には、払込用紙の通信欄に必ず【内訳】をご記入ください。

郵便振替　**00120-1-173985**　一般社団法人日本泌尿器科学会

① 専門医更新のみの場合　：32,000円
② 専門医更新+指導医初回または更新の場合：47,000円

【内訳】

	① 専門医更新	② 専門医更新 ＋ 指導医初回 または更新
専門医更新審査料	¥20,000	¥20,000
専門医更新認定料	¥11,000	¥11,000
指導医審査料	なし	¥15,000
会員カード更新料	¥1,000	¥1,000
合計	¥32,000	¥47,000

書類の提出について

提出書類については「申請書類提出チェックリスト」で確認の上、日本泌尿器科学会事務局専門医制度審議会宛に郵送してください。その際、必ず簡易書留またはレターパックプラス、配達確認のできる宅急便などでご送付ください。

- 申請書類提出チェックリスト
  （専門医更新のみ：p.91）（専門医更新+指導医初回または更新：P92）

受付通知について

- JUA academy「研修単位・業績登録」のTop「審査に関する連絡事項」にて書類受領の旨ご通知申し上げますので、ご確認ください。原則として葉書はお送りいたしません。
  - 受付通知について（p.53）

不備事項のある場合

- 提出された書類に不備事項のある場合には別途ご連絡いたしますので、速やかに追加書類等をご提出下さい。
- 受付が特に集中する時期（1月、3月後半頃）は受付通知または不備のご連絡に時間がかかります。
- 書類は簡易書留・レターパック・宅配便など追跡サービスのある方法でお送りいただき、ご自身で配達の確認をお願いいたします。大変多くの申請をいただいているため、お電話での対応はいたしかねますのでご了承ください。

審査・結果通知

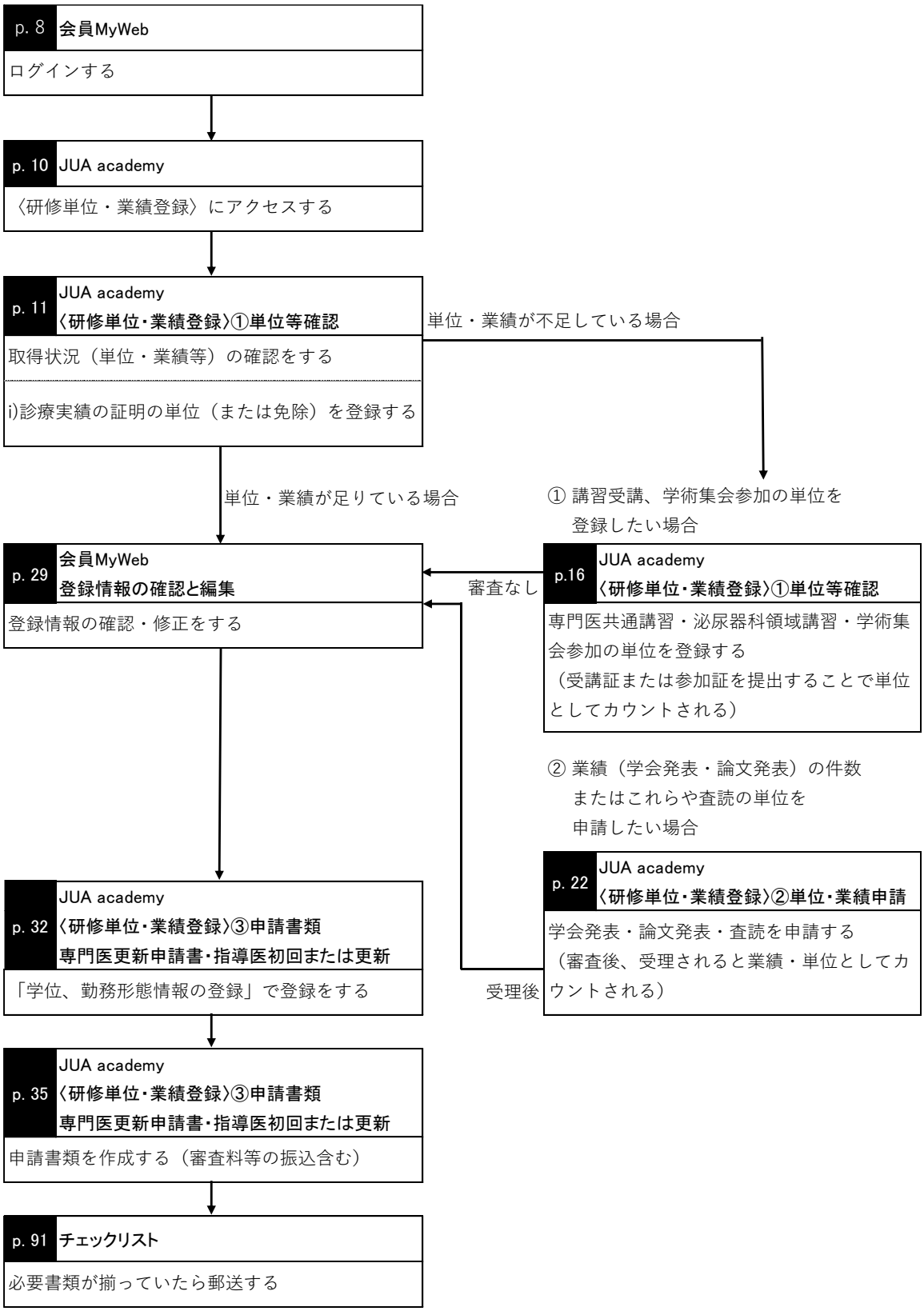
- 学会における一次審査は7月末までに終了いたします。
- 専門医については、日本専門医機構における最終審査後、日本専門医機構より専門医認定証を発送します。日本専門医機構の審査日程により変動いたしますので、ご了承ください。
- 指導医については、日本泌尿器科学会にて認定いたします。専門医認定後、日本泌尿器科学会より認定証等をお送りします。
- 会員MyWebの専門医・指導医認定期間は、認定証等を発送する時期にあわせて更新します（前後することがあります）。それまでは更新前の認定期間が表示されています。ウェブ上で確認いただける取得単位数は、この認定期間のものです。4月以降に自動登録された単位については、認定期間が更新されるまで表示されませんのでご注意ください。

書類送付先・お問い合せ先

〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-15 斉藤ビル5F
一般社団法人日本泌尿器科学会 専門医制度審議会
FAX：03-3814-4117　　E-mail：senmoni@urol.or.jp

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、在宅勤務等を実施しております。お問い合わせの際は、お手数ですがなるべくメールにていただきますようお願い申し上げます。

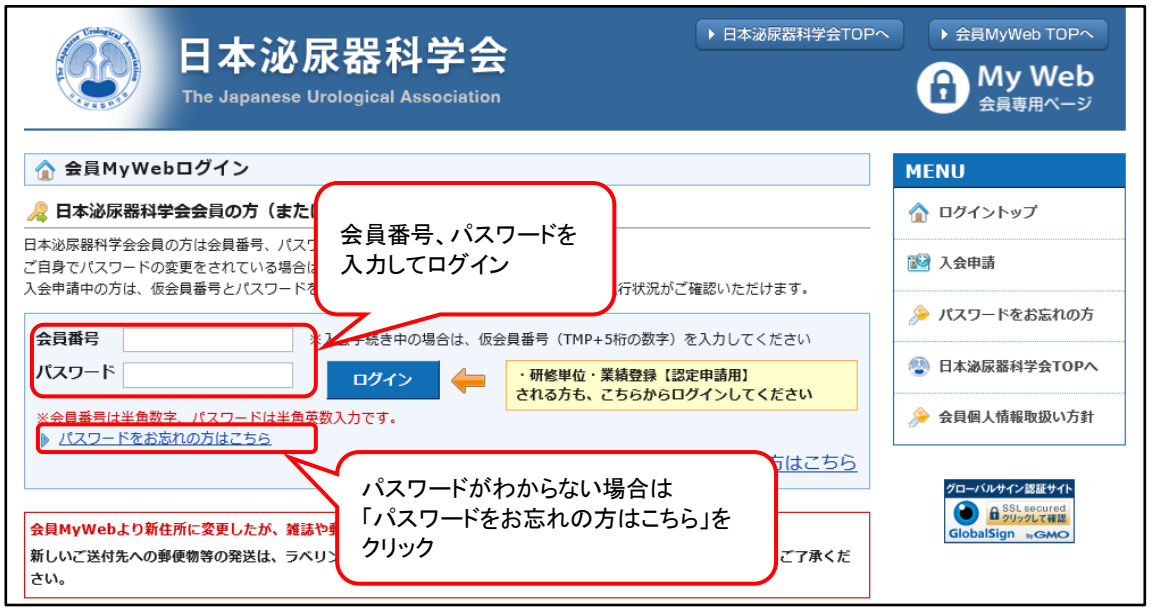
申請の流れ


p. 8 会員MyWeb
ログインする
p. 10 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉にアクセスする
p. 11 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉①単位等確認
単位・業績が不足している場合
取得状況（単位・業績等）の確認をする
i)診療実績の証明の単位（または免除）を登録する
単位・業績が足りている場合
① 講習受講、学術集会参加の単位を
登録したい場合
p. 29 会員MyWeb
登録情報の確認と編集
審査なし
p.16 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉①単位等確認
登録情報の確認・修正をする
専門医共通講習・泌尿器科領域講習・学術集会参加の単位を登録する
（受講証または参加証を提出することで単位としてカウントされる）
② 業績（学会発表・論文発表）の件数
またはこれらや査読の単位を
申請したい場合
p. 22 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉②単位・業績申請
学会発表・論文発表・査読を申請する
（審査後、受理されると業績・単位としてカウントされる）
受理後
p. 32 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉③申請書類
専門医更新申請書・指導医初回または更新
「学位、勤務形態情報の登録」で登録をする
p. 35 JUA academy
〈研修単位・業績登録〉③申請書類
専門医更新申請書・指導医初回または更新
申請書類を作成する（審査料等の振込含む）
p. 91 チェックリスト
必要書類が揃っていたら郵送する

会員MyWeb　ログイン方法

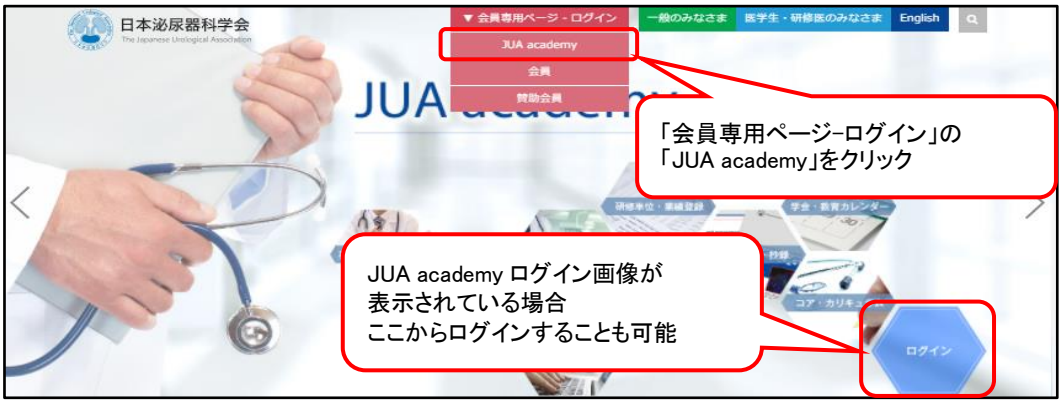
1. 日本泌尿器科学会ウェブサイト（https://www.urol.or.jp/）
「医療関係者の皆様」トップページの「ログイン」をクリックする

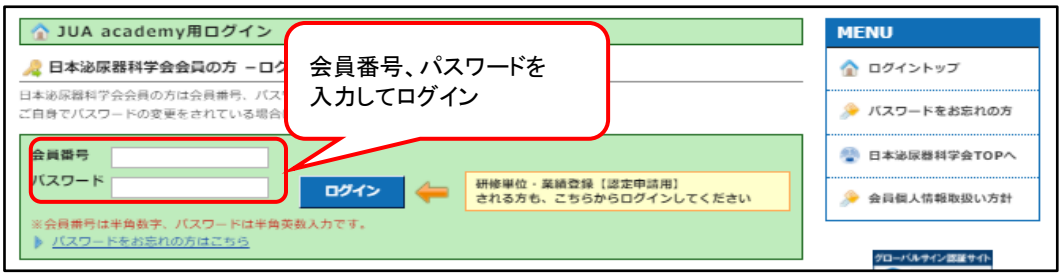
2. 会員番号、パスワードを入力して「ログイン」をクリックする

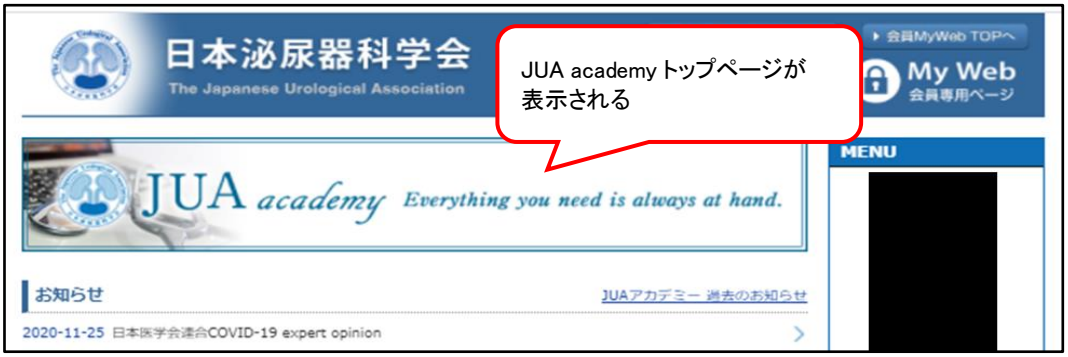


3.　会員 MyWeb トップページが表示される

※　会員 MyWeb を経由せず直接 JUA academy にログインする場合



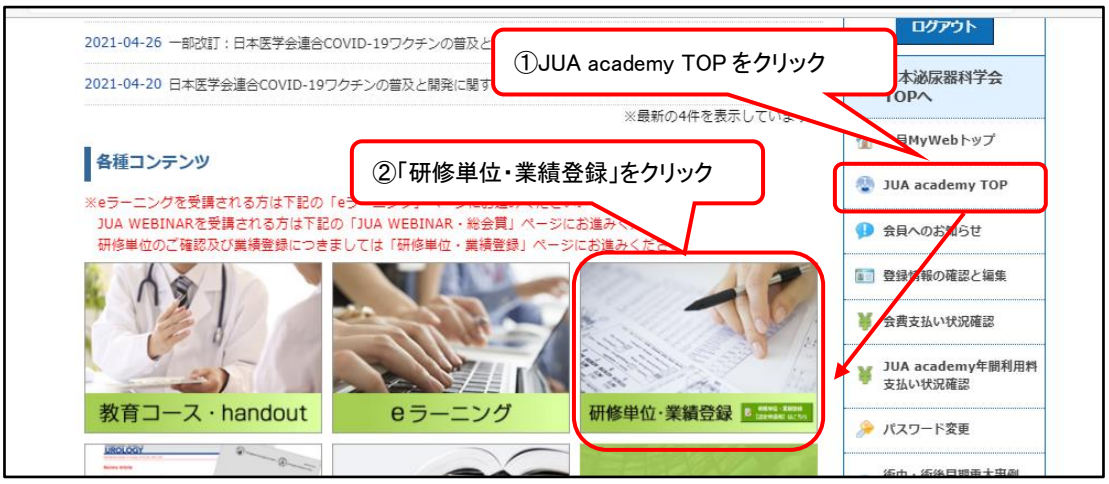




〈研修単位・業績登録〉　アクセス方法

1. 会員 MyWeb のトップページにある JUA academy のメニューから「研修単位・業績登録」をクリックする

または、「JUA academy TOP」をクリックして JUA academy トップページへ移動し、「研修単位・業績登録」をクリックする。

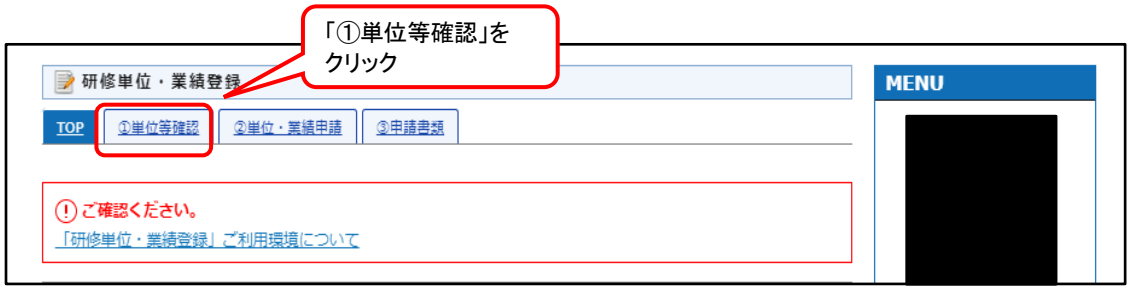


2. 〈研修単位・業績登録〉のトップページが表示される

申請条件（単位・業績等）の確認

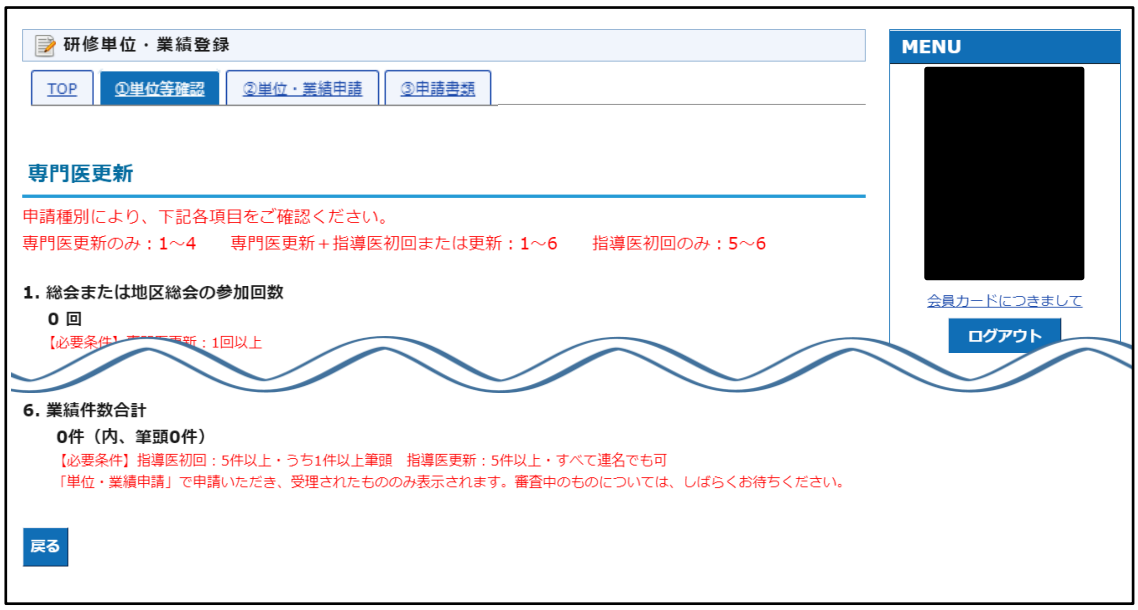
「①単位等確認」（専門医更新用）画面の表示

1. 〈研修単位・業績登録〉の「①単位等確認」をクリックする



2. 「更新用はこちら」をクリックする

3. 申請条件の確認画面（専門医更新用）が表示される



「①単位等確認 」画面で取得状況を確認する

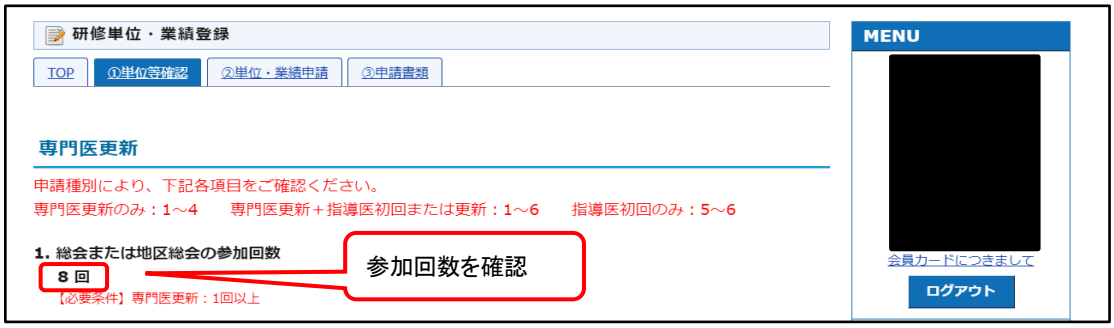
「① 申請等確認」画面では、下記1～6について確認することができます。
申請種別により、確認が必要な項目が異なります。

○…確認が必要　×…確認は不要

	確認事項	専門医 更新のみ	専門医更新 ＋ 指導医 初回/更新
1	総会または地区総会の参加回数	○	○
2	取得単位数および認定 更新 申請用単位数	○	○
3	ii)共通講習＋iii)泌尿器科領域講習の講習単位内訳	○	○
4	受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録	○	○
5	指導医教育コースの受講回数	×	○
6	業績件数合計	×	○

1. 総会または地区総会の参加回数

専門医更新条件
総会または地区総会に 1 回以上参加



- 現地参加の場合、会員カードまたはQRコード（会期中のみ有効なコード）で自動登録した回数を表示します。
- ウェブ参加の場合、下記条件のすべてを満たすと自動登録・参加回数として表示します。
  ① 参加登録後にウェブ閲覧システムにログインする。
  ② 視聴ログが確認できる（何らかの発表データを閲覧したことが確認できる）
- 総会・地区総会の参加単位については、自動登録されたもののみ単位として認定されます。参加証原本提出による単位認定は一切行いませんのでご注意ください。

2.　取得単位数および認定 更新 申請用単位数

専門医更新条件			
i)	診療実績の証明		（①②のいずれか選択）
	①	NCD 登録症例証 手術症例一覧表（様式 2） 症例一覧表（様式 3）	合計 10 単位 （いずれかで満たしても可）
		免除（要　診療従事証明書）	0 単位
ii)	共通講習　※1		3 単位～10 単位
	うち必修講習（医療安全・感染対策・医療倫理）		各 1 単位以上
iii)	泌尿器科領域講習　※1		15 単位以上
iv)	学術業績・診療以外の活動実績　※2		3～15 単位
合計	i)診療実績の証明で①10 単位を選択した場合		50 単位
	i)診療実績の証明で②免除を選択した場合		40 単位

※1　必要な講習単位（ii 共通講習+iii 泌尿器科領域講習）について
【必須】40%以上を、卒後教育プログラム受講で取得しなければならない。
（総会・地区総会会場、または e-ラーニングによる）

※2　学術業績・診療以外の活動実績
学術集会の「参加」単位で取得できるのは 6 単位まで。

i)診療実績の証明は自動登録がない「4.受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録が必要

「認定更新申請用単位数」に表示されている単位数で申請条件を満たしているか確認

条件を満たしていない場合
上限に達している場合
「認定更新申請用単位数」欄か表の下にメッセージが表示される

① 自動登録された単位数

次の単位を表示します。

- 総会・地区総会・地方会の会場で、会員カードまたはQRコードで登録された参加単位および講習単位（講習単位は総会・地区総会のみ）。
- 一部の関連学会（日本泌尿器内視鏡学会、日本小児泌尿器科学会、日本排尿機能学会、日本老年泌尿器科学会等）で、会員カードで登録された参加単位。
- JUA academyの「e-ラーニング」「JUA Webinar」の講習単位（テストに合格して受講完了したもののみ）。
- 「単位・業績申請」で申請して受理された業績発表・査読単位。

② ご自身で登録した単位数

- 「4.受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録した単位等を表示します。
  - ➢ 受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録（p.16）
- 「単位・業績申請」で申請した単位は、ここには表示しません。受理されると、①自動登録された単位数に表示します。

③ 取得単位数合計

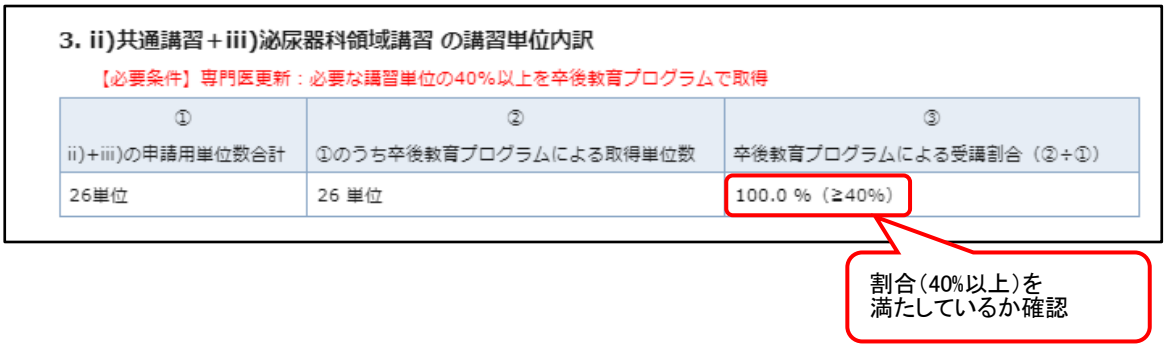
- ①自動登録された単位数　②ご自身で登録した単位数　の合計を表示します。
- 単位数をクリックすると、詳細（内訳）を確認できます。

④ 認定更新申請用単位数

- ③取得単位数合計のうち、認定更新申請に必要な単位を表示します。この欄に表示されている単位数で、申請条件を満たしているか確認してください。
- 各項目の上限を超えている場合は、必要な分のみを申請用単位数として表示しています。
- ②ご自身で登録した単位数等については、申請書類とあわせて各種証明書を添付いただくことで単位（または免除）となります。登録のみでは単位（または免除）にはなりません。システムで条件を満たしていると判定される場合でも、証明書が添付されていない場合は単位（または免除）になりませんのでご注意ください。
- 条件を満たしていない場合や上限に達している場合は、この欄か、または表の下に赤字でメッセージを表示します。

3. ii)共通講習＋iii)泌尿器科領域講習 の講習単位内訳

専門医更新条件
必要な講習単位の 40%以上を卒後教育プログラム受講で取得 （総会・地区総会会場、または e-ラーニングによる）



① ii)+iii)の申請用単位数合計
「2.取得単位数および認定 申請用単位数」の「認定更新申請用単位数」に表示されているii)共通講習とiii)泌尿器科領域講習の合計を表示します。これを「必要な講習単位」としています。

② ①のうち卒後教育プログラムによる取得単位数
①に表示した「必要な講習単位」のうち、卒後教育プログラム（総会・地区総会会場、またはe-ラーニング）受講により取得した単位数を表示します。

③ 卒後教育プログラムによる受講割合（②÷①）
- 必要な講習単位のうち卒後教育プログラムで取得した割合を表示しています。
- 40%未満の場合は、卒後教育プログラムを受講して、卒後教育プログラム受講による割合が40%を超えるようにしてください。

受講	カウント方法	注意点
卒後教育プログラム（会場）	卒後教育プログラム	同じプログラムを会場と e-ラーニングの両方で受講した場合、e-ラーニング分は単位になりません。
卒後教育プログラム（e-ラーニング）	卒後教育プログラム	
JUA Webinar	その他	
総会企画プログラム	その他	
ご自身で登録した講習	その他	

※ e-ラーニングの上限（30%）は撤廃されました。

※ e-ラーニングで受講した卒後教育プログラムも、「卒後教育プログラムによる受講」としてカウントされるようになりました。

4. 受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録

専門医更新条件	
i) 診療実績の証明	全員 登録が必要 （単位または免除の登録）
ii) 共通講習 iii) 泌尿器科領域講習 iv) 学術業績・診療以外の活動実績	自動登録された単位のみでは不足する場合のみ登録が必要

- ここで登録した単位（または免除）を、「取得単位数および認定 更新 申請用単位数」の「ご自身で登録した単位数」に表示します。
- 登録のみでは単位（または免除）にはなりません。登録とあわせて申請時に必要書類を提出いただくことで単位（または免除）となります。

i) 診療実績の証明

① 10単位分の登録 または ② 免除 について登録してください。

① 単位（10単位分）

- 5年間のうち1年間など一部期間で満たしても構いません。
- 「NCD登録症例証」「手術症例一覧表」「症例一覧表」の合計で10単位分を登録してください。いずれかで10単位分を満たしても構いません。

【例】

	項目	症例数	単位数
1	NCD 登録症例証	103 例	10 単位
2	NCD 登録症例証	68 例（6 単位）	10 単位
	手術症例一覧表	40 例（4 単位）	
3	手術症例一覧表	100 例	10 単位
4	手術症例一覧表	70 例（7 単位）	10 単位
	症例一覧表（尿路性器感染症）	30 例（3 単位）	
5	症例一覧表（尿路性器感染症）	100 例（10 単位）	10 単位
6	症例一覧表（尿路性器感染症）	60 例（6 単位）	10 単位
	症例一覧表（慢性腎不全）	40 例（4 単位）	

(A) NCD登録症例証

- NCD登録症例証に記載されている手術数を確認のうえ、単位数を登録してください。
  - ➢ NCD登録症例証について（p.54）
- 10例で1単位です。
- あわせて「NCD 登録症例証」の提出が必要です。

(B) 手術症例一覧表（様式2）

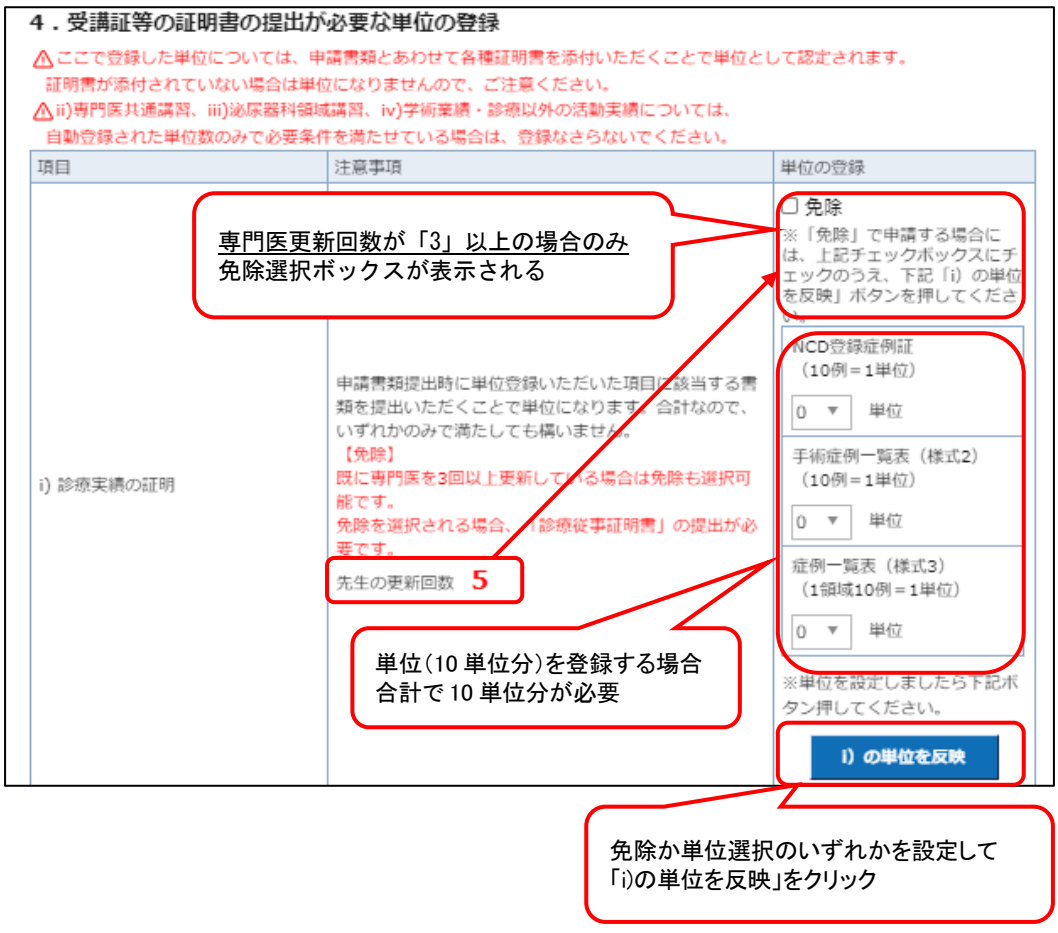
- 手術症例一覧表に記載した単位数を登録してください。
  - ➢ 手術症例一覧表（p.43）
- 10例で1単位です。
- あわせて「手術症例一覧表（様式2）」の提出が必要です。

(C) 症例一覧表（様式3）

- 症例一覧表に記載した単位数を登録してください。
  - ➢ 症例一覧表（p.45）
- 1領域10例で1単位です。
- あわせて「症例一覧表（様式3）」の提出が必要です。

② 免除

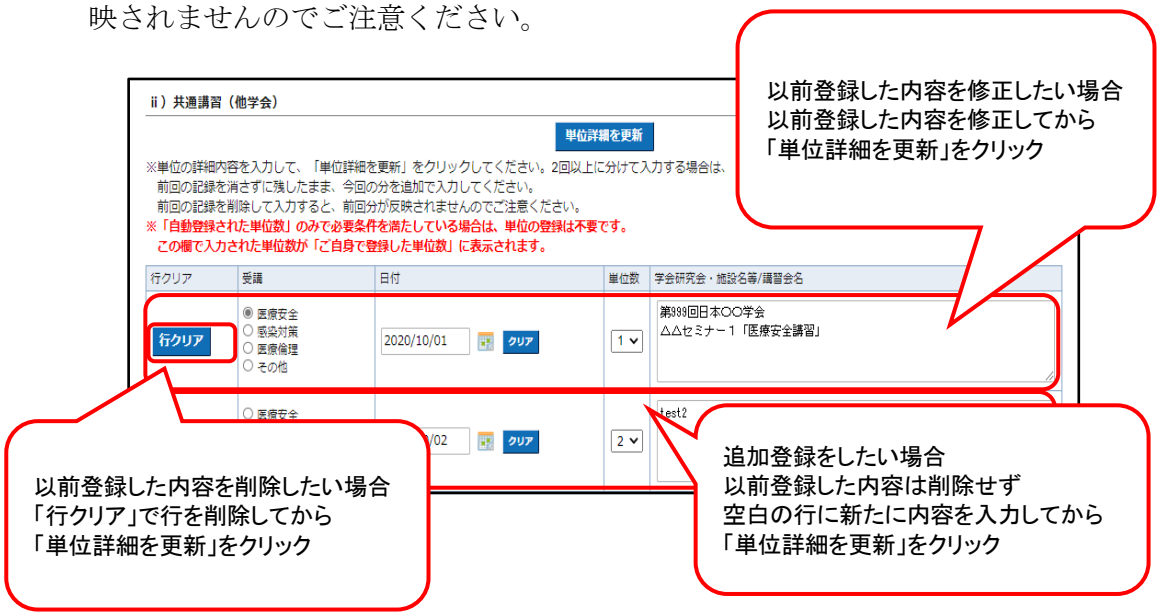
- 専門医更新回数が3回以上の場合のみ、免除のチェックボックスが表示されます。
- あわせて「診療従事証明書」の提出が必要です。「診療従事証明書」を提出できない場合、免除は選択できません。診療実績の証明（10単位）が必要です。
  - ➢ 診療従事証明書（p.46）



ii)　共通講習・iii)泌尿器科領域講習

- 自動登録された単位のみでは不足する場合のみ、登録してください。
- 登録できるのは、受講単位が認められている講習に限ります。
  - ➢　泌尿器科専門医講習単位一覧表（p.72）

・ 登録後、もう一度「ii)（またはiii）の単位詳細登録」をクリックすると、前回登録した内容が表示されます。
・ 前回登録した内容を**削除**したい場合は、該当する行の左側にある「行クリア」をクリックして情報を消した後、「単位詳細を更新」をクリックしてください。
・ 前回登録した内容を**修正**したい場合は、該当する箇所を修正した後、「単位詳細を更新」をクリックしてください。
・ 前回登録した内容とあわせて他の情報も**追加登録**したい場合は、前回登録した内容を削除しないで、その下の空白の行に情報を追加入力後、「単位詳細を更新」をクリックしてください。前回登録した情報を削除して入力すると、前回分が反映されませんのでご注意ください。

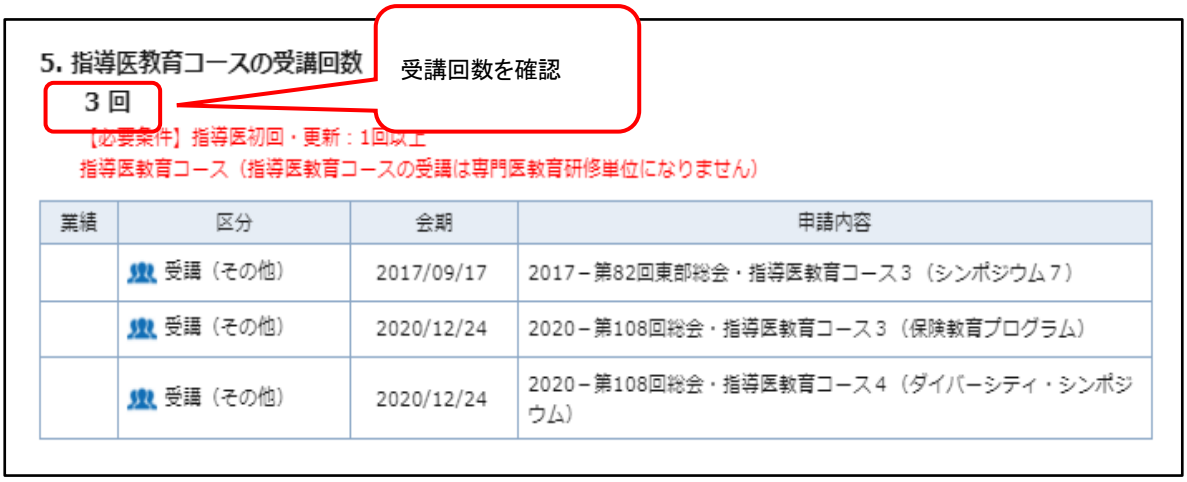


iv） 学術業績・診療以外の活動実績

・ 自動登録された単位のみでは不足する場合のみ、登録してください。
・ 学会・研究会への参加による単位については、「専門医教育研修単位一覧」に記載された学会または研究会が主催、運営している定例学術集会のものについて認められます。共催・講演などのものや講演会などについては認められません。
  ➢ 泌尿器科専門医教育研修単位一覧（p.68）
・ 登録・削除・修正・追加登録方法は、ii)共通講習・iii)泌尿器科領域講習と同じです。

5. 指導医教育コースの受講回数

指導医初回条件
1 回以上受講
指導医更新条件
1 回以上受講

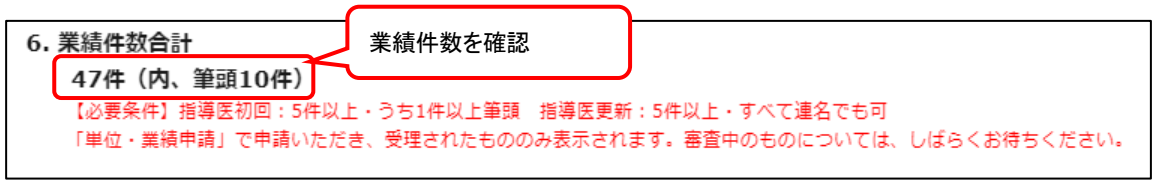


- 現地受講の場合、会員カードまたはQRコード（会期中のみ有効なコード）で自動登録した回数を表示します。
- ウェブ受講の場合、下記条件のすべてを満たすと受講回数として自動登録・表示します。
  ① セッション開始から終了まで視聴する
  ② セッション終了後、設問に回答する
- 自動登録の手続きをしていない場合、指導医教育コースの受講記録となりません。
- 指導医受講回数がない（0 回）場合、今回は指導医を申請いただけません。今年度は専門医更新のみ申請いただけます。
  来年度以降、指導医初回条件を満たせましたら、指導医初回のみ申請いただけます。申請する年の前年 11 月以降にご連絡をいただけましたら、申請案内をお送りいたします。今回指導医更新予定だった場合も、一度指導医資格を喪失されますので、指導医初回の申請となります。指導医初回のみ申請いただき、認定された場合、認定期間終了日は専門医と同じになります。

  例：2022 年専門医更新、2023 年指導医初回のみ申請・認定の場合
  2022 年 11 月以降に学会事務局へ「指導医初回のみ申請希望」と連絡
  専門医認定期間　2022 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（5 年間）
  指導医認定期間　2023 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（4 年間）
  →　2027 年に専門医・指導医とも更新

6.　業績件数合計

指導医初回条件
5 件以上　うち 1 件以上筆頭
指導医更新条件
5 件以上　（すべて連名でも可）



・　「単位・業績申請」で申請し、受理された件数を表示します。

審査中のものについては、しばらくお待ちください。
大変多くの申請をいただくため、審査に時間がかかる場合があります。今年度申請の方から書類受付期間中に間に合うように優先して審査をしますので、ご了承下さい。

学会発表・論文発表・論文査読の申請について

学会発表・論文発表・論文査読の申請の必要について

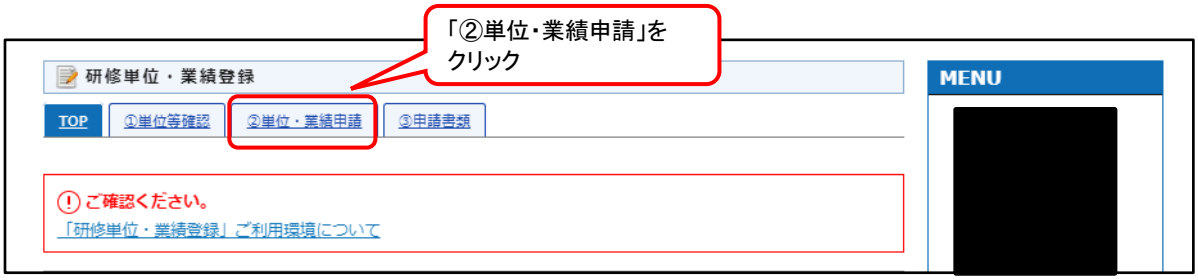
専門医更新　　(iv)学術業績･診療以外の活動実績の単位になります)	
学会発表（筆頭のみ） 論文発表（筆頭・連名） 査読	「iv) 学術業績・診療以外の活動実績」認定更新申請用単位数が 15 単位未満で申請したい場合のみ「単位・業績申請」で申請【必須ではない】
参加 地方会（自動登録しなかった場合）・関連学会・国際学会	「iv) 学術業績・診療以外の活動実績」認定更新申請用単位数が 15 単位未満で登録したい場合のみ「①単位等確認」で登録【必須ではない】 （総会・地区総会は自動登録のみ認められる）
指導医初回	
学会発表（筆頭・連名） 論文発表（筆頭・連名）	「①単位等確認」で業績件数が ①5 件未満の場合　②筆頭業績がない場合 「単位・業績申請」で不足分の申請が必要
指導医更新	
学会発表（筆頭・連名） 論文発表（筆頭・連名）	「①単位等確認」で業績件数が 5 件未満の場合のみ 「単位・業績申請」で不足分の申請が必要

- 自動登録された単位や既に受理された業績で条件を満たしていない場合のみ、申請書類を作成する前に「単位・業績申請」で必要分を申請してください。満たしている場合は、現状のまま申請書類を作成してください。
- 単位・業績を申請いただいた後に審査があります。大変多くの申請をいただくため、審査に時間がかかる場合があります。今年度申請の方から優先して書類受付期間内に完了するよう審査をしますので、ご了承ください。
- 必要数より多く申請いただいた場合、審査時間短縮のため、必要数を超えた分については審査しない場合がありますのでご了承ください。申請に必要な数が満たせていることをご確認いただけましたら、「審査中」のものがあっても現状のままで申請書類を作成し、ご提出ください。
- i)診療実績の証明の単位（または免除）、ii)共通講習とiii)泌尿器科領域講習の受講単位、iv)学術業績・診療以外の活動実績の参加単位は、「①単位等確認」の「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録できます。「単位・業績申請」では登録できません。
  - ➢ 申請条件確認「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」（p.16）

学会発表・論文発表・論文査読の申請方法

- 学会・研究会の発表による単位・業績については、「専門医教育研修単位一覧」に記載された学会または研究会が主催、運営している定例学術集会のものについて認められます。共催・講演などのものや講演会などについては認められません。
  - ➢ 専門医教育研修単位一覧（p.68）
- 学術誌・著書等の発表による単位・業績については、泌尿器科関連論文が認められます（院内雑誌は除く）。

1. 〈研修単位・業績登録〉の「②単位・業績申請」をクリックする



2. 「入力欄の追加」で入力欄を表示し、内容を入力する

① 「学会・研究会検索/選択」をクリックして学会名を選択・入力する

- 「教育研修単位一覧」に記載されている学会・研究会名の一部は、リストから選択することができます。
- リストにない学会・研究会名については、「その他学会・研究会名称」欄に「回数」と「学会・研究会名称」を入力してください。

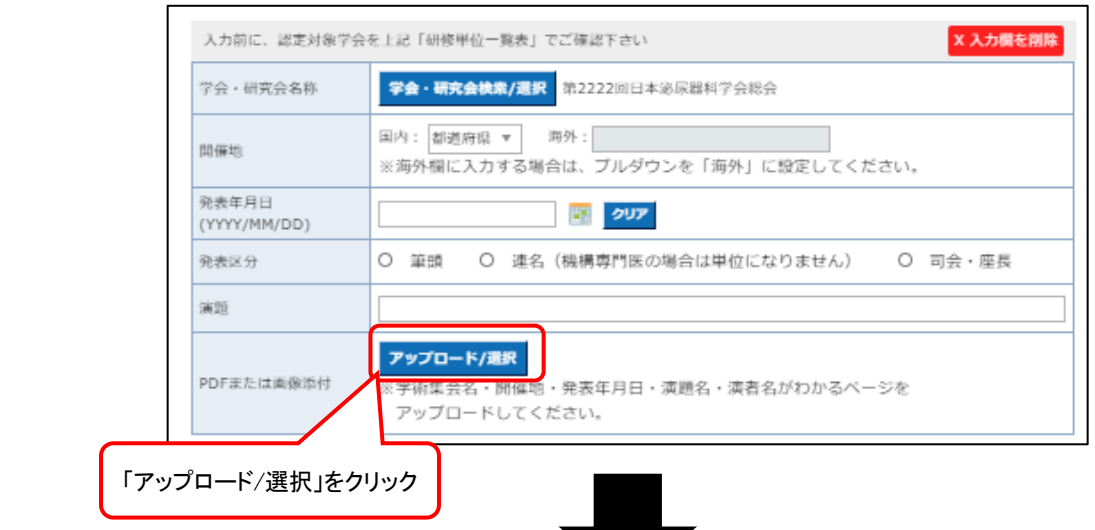
② 「開催地」をプルダウンから選択する
- 海外の場合はあわせて地名を入力してください。
- ウェブ開催のみで会場がない場合、プルダウンから「Web」を選択してください。

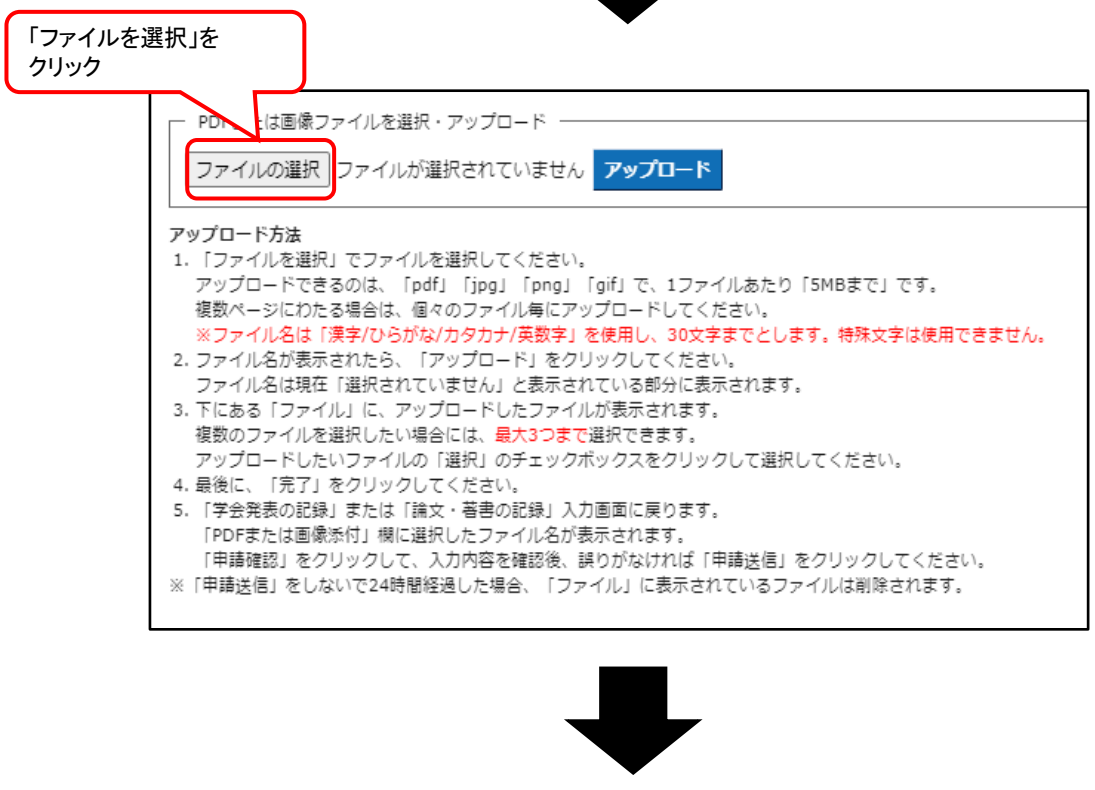
③ 「発表年月日」を入力する
- オンデマンド開催のみで発表日が 1 日ではない場合、オンデマンド開催期間中の初日の日付を入力してください。

④ 「発表区分」を入力する

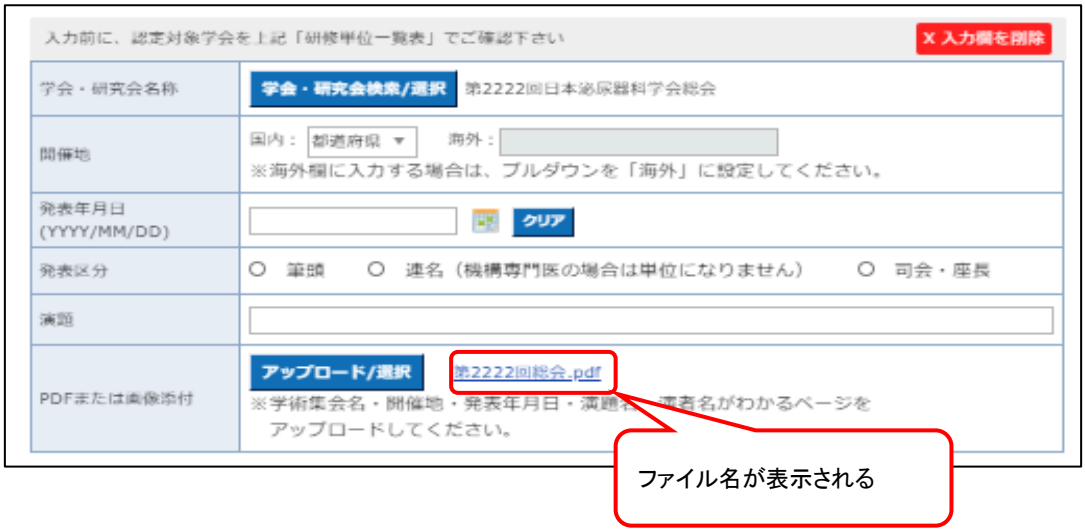
⑤ 「演題」を入力する

⑥ 「アップロード/選択」をクリックして「学術集会名・開催地・発表年月日・演題名・演者名がわかるページ」の PDF または画像を添付する
- 添付がない場合は、後日確認書類の提出を求められる場合があります。





※お使いのブラウザの設定等により表示が異なります



⑦　「申請確認」をクリックする

⑧　「審査状況」に表示される
表示されていない場合、申請が完了していません（「申請確認」の後、「申請送信」をしていないなど）。

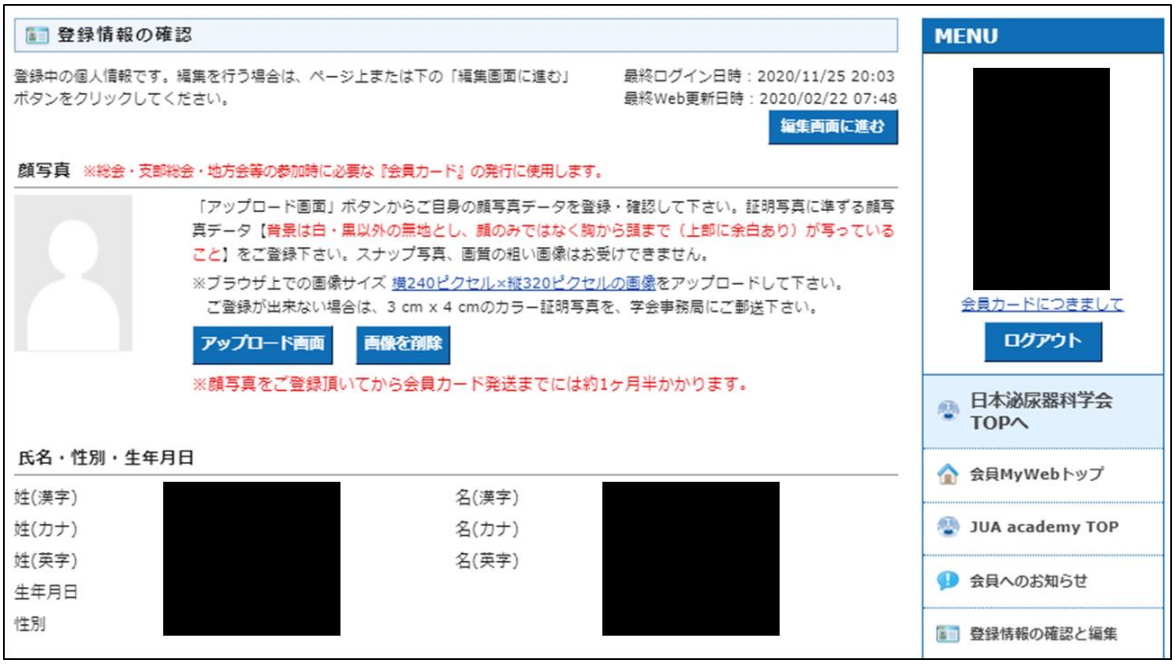
登録情報の確認と編集

- 申請書類の一部項目は、会員MyWebにご登録いただいている情報を利用して自動的に入力されます。各種書類を作成する前に、登録情報の確認をお願いします。
- 修正が必要な場合は、書類作成前に行ってください。
- 自宅・勤務先・送付先は申請時の情報を登録してください。申請後にお引越し等があった場合は、その時点で登録情報を変更してください。認定証は登録されている住所宛に送付されます。なお、ラベリング作業等の関係により変更前の住所宛に送付されることもありますのでご了承ください。

登録情報の確認

1. 会員MyWebの「登録情報の確認と編集」をクリックする
   - ➢ 会員MyWebログイン方法（p.8）

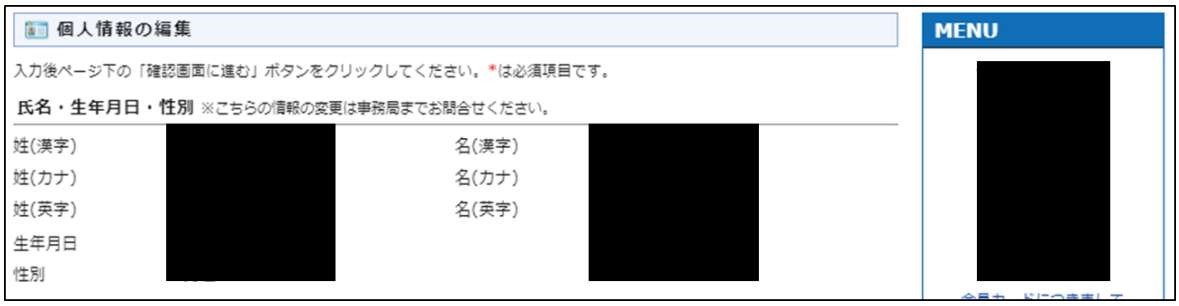
2. 登録情報が表示される



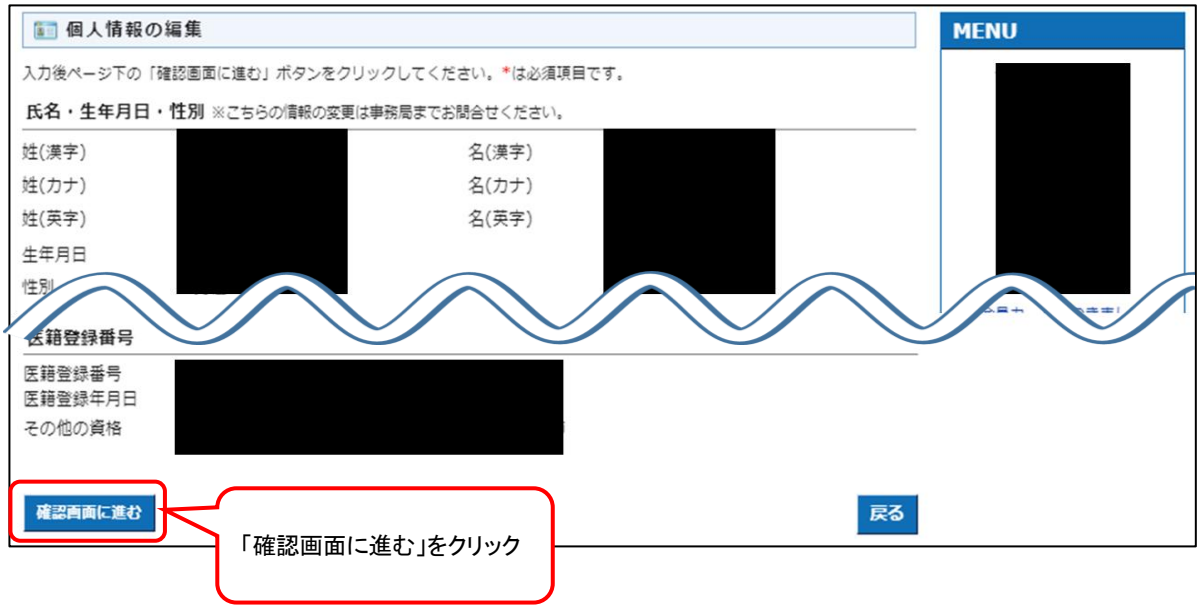
登録情報の修正

1. 「登録情報の確認」画面の右上か下部にある「編集画面に進む」をクリックする

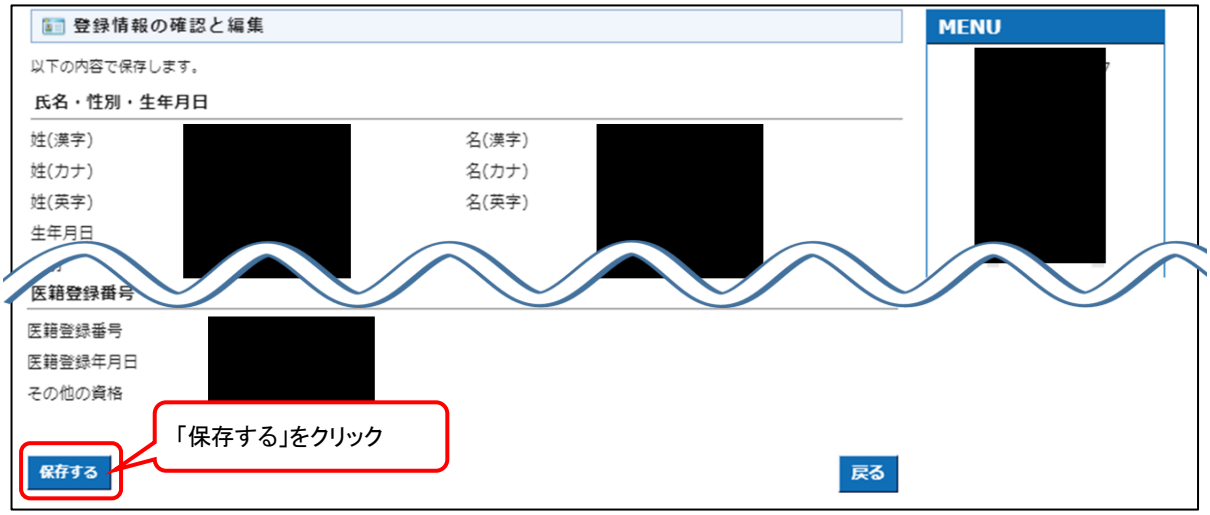
2. 「個人情報の編集」画面が表示される



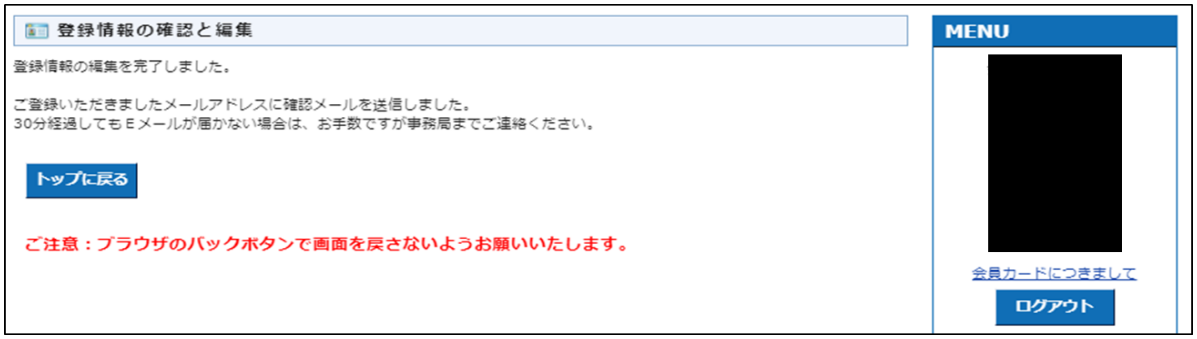
3. 修正後、画面下部にある「確認画面に進む」をクリックする
医籍登録番号など、先生ご自身で修正できない項目を修正したい場合は、学会事務局へメール（office@urol.or.jp）でご連絡ください。



4. 内容に誤りがなければ、ページ下部にある「保存する」をクリックする



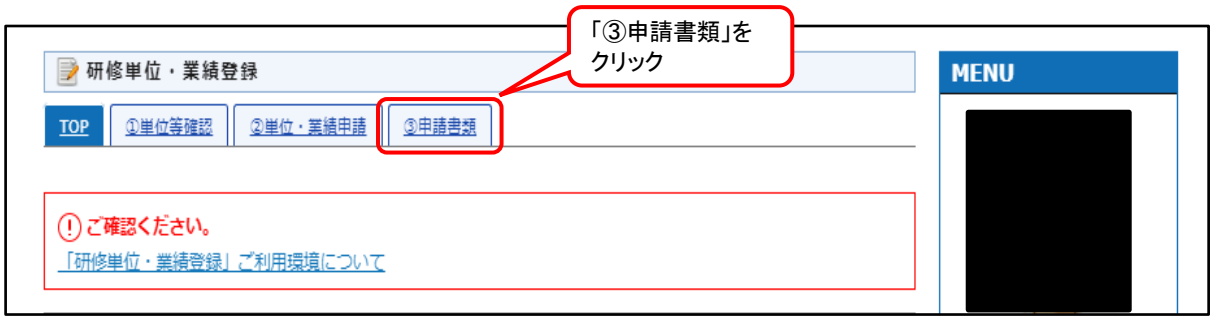
5. 登録完了画面が表示される



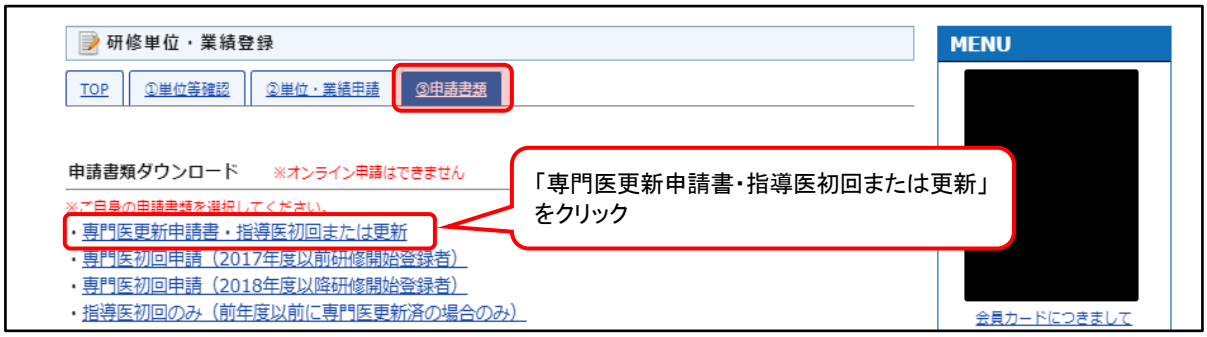
学位、勤務形態情報の登録

「学位、勤務形態情報」の登録が完了しないと、申請書類が表示されず、ダウンロードすることができません。登録完了後、申請書類一覧が表示されます。

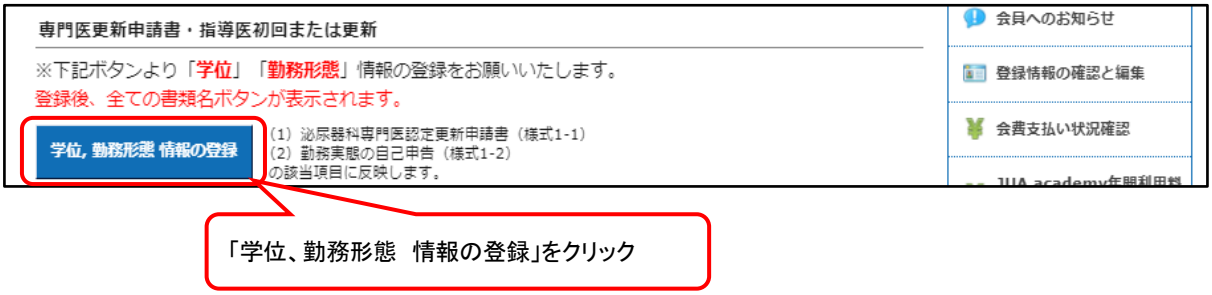
1. 〈研修単位・業績登録〉の「③申請書類」をクリックする
   - ➢ 研修単位・業績登録アクセス方法（p.10）



2. 「専門医更新申請書・指導医初回または更新」をクリックする



3. 「学位、勤務形態情報の登録」をクリックする



4. 学位と勤務形態を選択後「登録」をクリックする

5. 確認画面が表示される
内容に誤りがなければ「OK」をクリックしてください。
登録後、同じ手順で修正することもできます。

6. 申請書類一式が表示される

専門医更新申請書・指導医初回または更新

※下記ボタンより「学位」「勤務形態」情報の登録をお願いいたします。
登録後、全ての書類名ボタンが表示されます。

学位, 勤務形態 情報の登録

（1）泌尿器科専門医認定更新申請書（様式1-1）
（2）勤務実績の自己申告（様式1-2）
の該当項目に反映します。

		書類名	備考
1	○	泌尿器科専門医認定更新申請書（様式1-1）	
2	○	勤務実績の自己申告（様式1-2）	
3	○	勤務実績自己申告書：詳細（様式1-2参考資料）	同じ内容のものを2部提出してください。
4	○	単位集計表（様式1-3）	
5	○	取得単位一覧表（様式1-4）	
6	△	NCD登録症例証 ※NCD-Personのサイトへ移動します。 NCD登録症例データの利用について 手術症例一覧表（様式2） 症例一覧表（様式3） 診療従事証明書	「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録した項目に対応する書類を提出してください。 ※1)診療実績の証明を提出する場合 単一又は併せて１０単位になるようにあらかじめ単位を登録のうえ、必要な書類を提出。 ※先除を選択する場合 あらかじめ先除を登録のうえ、診療従事証明書を提出。
7	△	共通講習受講証明書（様式4）	「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録した講習がある場合のみ、該当する講習の受講証を添付してご提出ください。
8	△	泌尿器科領域講習受講証明書（様式5）	「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録した講習がある場合のみ、該当する講習の受講証を添付してご提出ください。
9	△	泌尿器科領域学術業績等証明書（様式6）	「受講証等の証明書の提出が必要な単位の登録」で登録した学術集会がある場合のみ、該当する学術集会の参加証を添付してご提出ください。
10	指	指導医認定更新申請書	下記ボタンで申請種別を選択してから、ダウンロードしてください。 ○ 専門医更新および指導医初回 ○ 専門医更新および指導医更新
11	指	教育施設所属証明書	

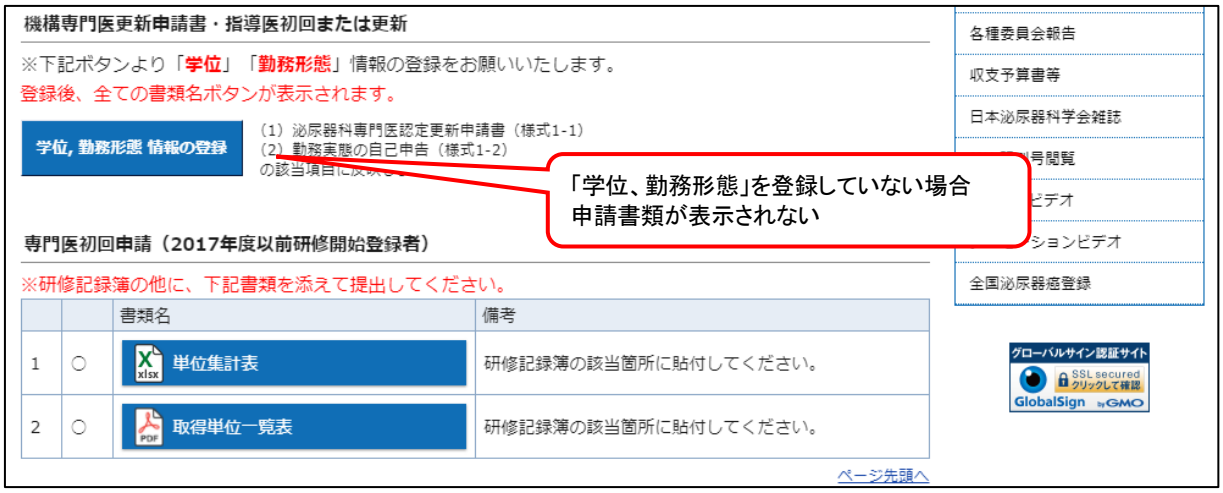
ページ先頭へ

申請書類の作成

申請書類の表示

「学位、勤務形態情報の登録」を行うと、表示されます。登録が完了していない場合、表示されません。

➢ 学位、勤務形態情報の登録（p.32）



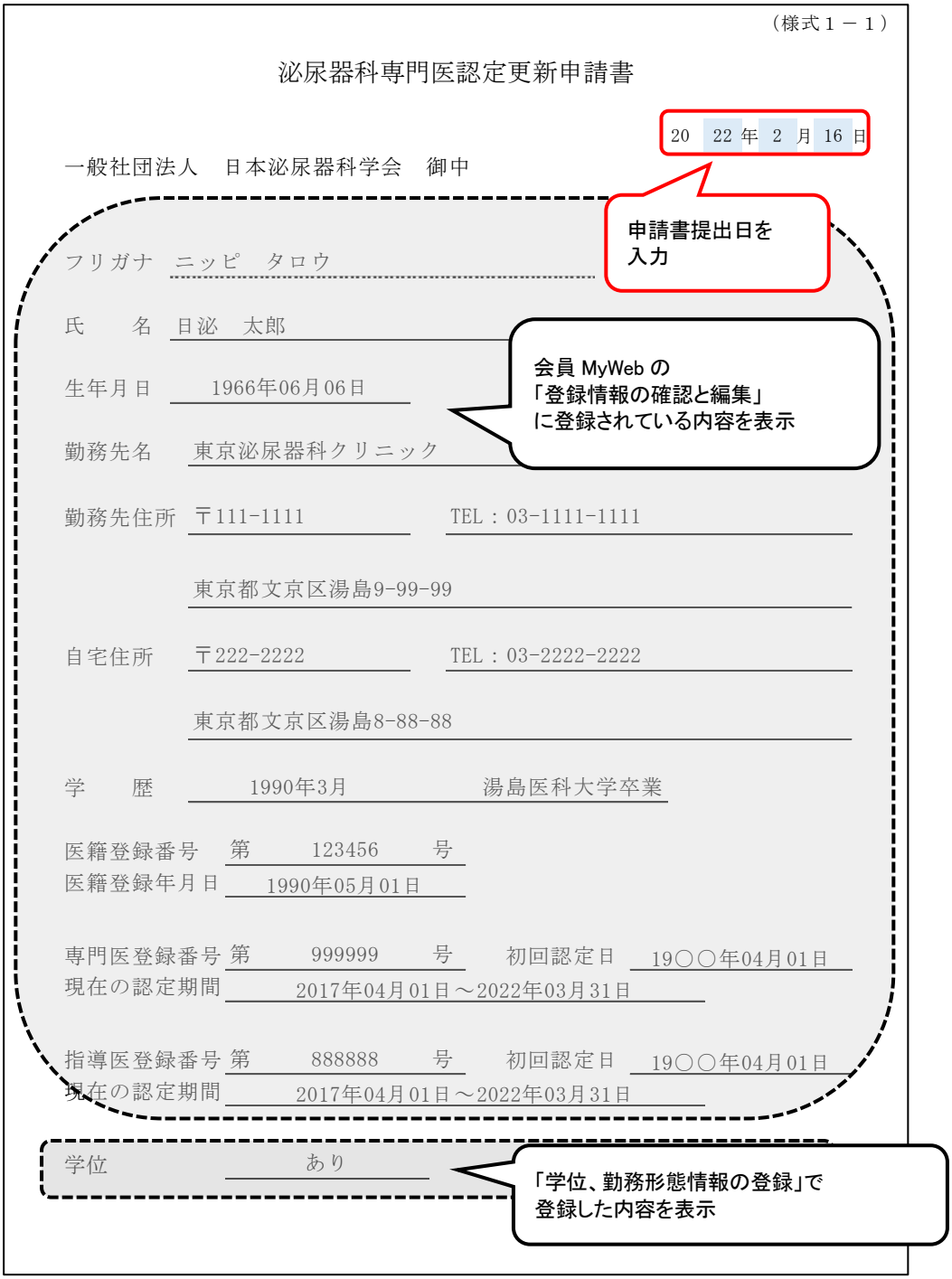
Excelファイルの書類全般に関する注意

- 白色セル（色なし）は、ロックがかかっており、編集することができません。下記いずれかの情報を表示しているか、または署名が必要なセルです。登録情報に誤りがある場合は、書類作成前に登録情報を修正してください。
  ① 会員MyWebの登録情報
  ② 〈研修単位・業績登録〉「①単位等確認」で確認できる単位等の情報
  ③ 〈研修単位・業績登録〉「③申請書類」の「学位、勤務形態情報の登録」の登録情報
  ④ 署名が必要な項目
  ➢ 登録情報の確認と編集（p.29）
  ➢ 学位、勤務形態情報の登録（p.32）
- 青色のセルは、先生ご自身に入力いただくセルです。ご確認のうえ、ご入力ください。
- 青色セルは、入力後、セルの色が青から白色（色なし）に変わる場合もあります。白色に変わった後も、修正入力ができます。
- 印刷後、青色セル部分を手書きいただいても構いません。
- 印刷後、白色セル部分を手書きで修正しないでください。手書きで修正いただいても、各種登録情報は修正されません。

1. 泌尿器科専門医認定更新申請書（様式1-1）

専門医更新のみ	提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

- 申請日を入力してください。
- 氏名から指導医認定期間まで、会員MyWebの「登録情報の確認と編集」に登録されている内容を表示します。誤りがある場合は、先に「登録情報の確認と編集」で修正してください。
- 学位は、「学位、勤務形態情報の登録」で登録した内容を表示します。



2. 勤務実態の自己申告（様式1-2）

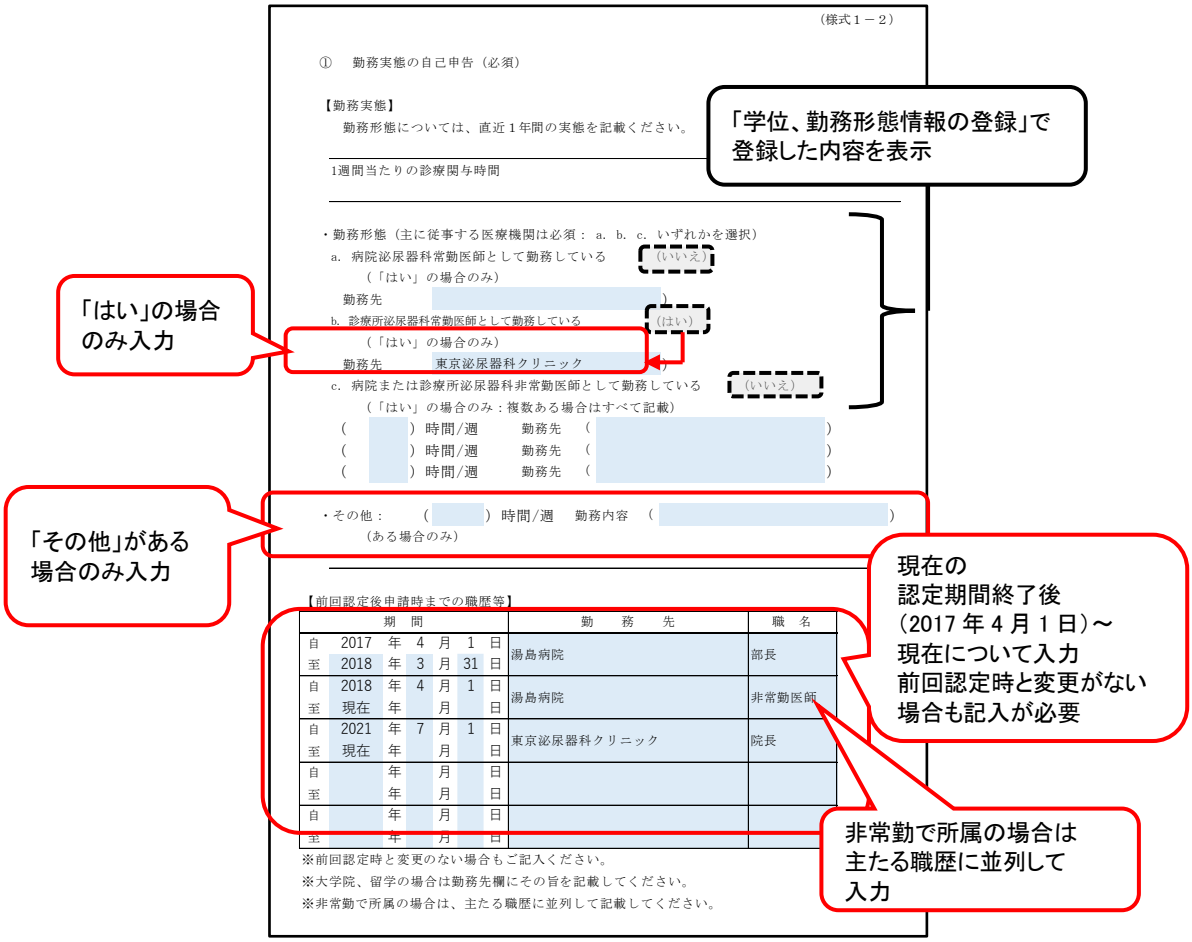
専門医更新のみ	提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

【勤務実態】

- 直近1年間の実態を入力してください。何らかの理由で直近1年間の勤務実態がない場合は、最近の5年間のうちで泌尿器科として勤務していた直近1年間の実態を入力してください。
- 勤務形態（a、b、c）は、「学位、勤務形態情報の登録」で登録した内容を「はい」または「いいえ」として表示します。a、b、cのうち「はい」の項目のみ、勤務時間や勤務先を入力してください。
- その他は、ある場合のみ入力してください。

【前回認定後申請時までの職歴等】

- 2017年4月1日から現在（申請書提出日）までについて入力してください。
  2017年4月以前より変更のない場合も、必ず入力してください。
- セカンドオピニオン外来、老人介護・福祉施設などでの診療や往診なども含みます。
- 未入力の期間のないよう、「開業準備」「無職」等も入力してください。
- 期間の最後は「現在」または2022年3月31日まで見込まれる場合はそのように入力してください。記載がない（空欄）場合、申請日提出日までの職歴が記載されているか不明のため、書類不備となる場合があります。



3. 勤務実態自己申告書：詳細（様式1-2 参考資料）

専門医更新のみ	2 部　提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	2 部　提出が必要

- 必要事項をすべて入力してください。
- 同じものを2部印刷してご提出ください。

（様式１－２参考資料）

勤務実態自己申告書：詳細

以下は専門医の活動の実態を把握するための参考とします。祝日や学会出張等がない
平均的な1週間の勤務実態を想定して記載してください。

診療活動		小計（ 28 ）時間/週	
一般外来診療		（ 24 ）時間/週	
入院診療		（ ）時間/週	
臨床検査		（ ）時間/週	
手術		（ 4 ）時間/週	
その他：	（ある場合のみ記入）	（ ）時間/週	
診療管理と教育活動		小計（ 4 ）時間/週	
カンファレンス		（ 1 ）時間/週	
診療に関わる委員会活動		（ 2 ）時間/週	
学生・研修医・専攻医指導		（ ）時間/週	
メディカルスタッフ指導		（ 1 ）時間/週	
その他の臨床的活動		小計（ 4 ）時間/週	
健康相談		（ 3 ）時間/週	
臨床に関わる書類作成		（ 1 ）時間/週	
その他：	（ある場合のみ記入）	（ ）時間/週	
専門医として相応しい病院外での医療活動		小計（ 4 ）時間/週	
内容記載→	往診	（ 4 ）時間/週	
内容記載→	（ある場合のみ記入）	（ ）時間/週	

必要事項をすべて入力

自動入力

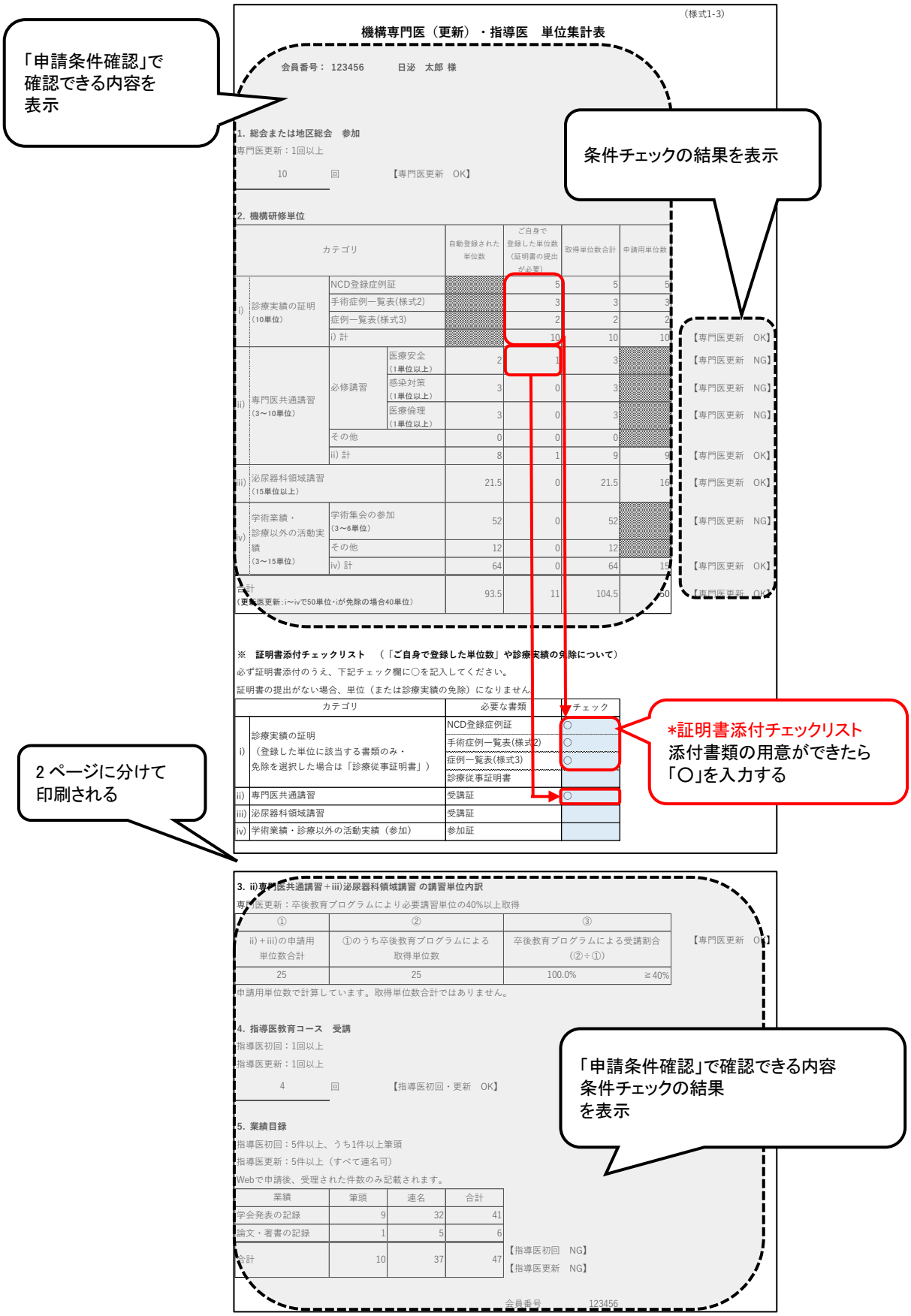
氏名　日泌　太郎

4. 単位集計表（様式1-3）

専門医更新のみ	**提出が必要 （全 2 ページ）**
専門医更新＋指導医初回/更新	**提出が必要 （全 2 ページ）**

- 単位数等は、「①単位等確認」で確認できる内容を表示します。
- i)診療実績の証明の単位（または免除）、ご自身で登録した講習および参加単位については、下記表のとおりそれぞれ対応する書類を添付して提出いただく必要があります。書類添付の用意ができたら、チェックリストに「〇」を入力してください。

	単位登録等をした項目	添付書類	参照
i)	NCD 登録症例証	NCD 登録症例証	p.42
	手術症例一覧表(様式 2)	手術症例一覧表(様式 2)	p.43
	症例一覧表(様式 3)	症例一覧表(様式 3)	p.45
	免除	診療従事証明書	p.46
ii)	共通講習	共通講習受講証明書（様式 4）	p.47
iii)	泌尿器科領域講習	泌尿器科領域講習受講証明書（様式 5）	p.48
iv)	学術集会参加	泌尿器科領域学術業績等証明書（様式 6）	p.49


「申請条件確認」で
確認できる内容を
表示
（様式1-3）
機構専門医（更新）・指導医　単位集計表
会員番号： 123456　　日泌　太郎 様
条件チェックの結果を表示
1. 総会または地区総会　参加
専門医更新：1回以上
10　回　【専門医更新　OK】
2. 機構研修単位
カテゴリ
自動登録された単位数
ご自身で登録した単位数（証明書の提出が必要）
取得単位数合計
申請用単位数
i) 診療実績の証明（10単位）
NCD登録症例証 5 5 5
手術症例一覧表(様式2) 3 3 3
症例一覧表(様式3) 2 2 2
i) 計 10 10 10 【専門医更新　OK】
ii) 専門医共通講習（3～10単位）
必修講習 医療安全（1単位以上） 2 1 3 【専門医更新　NG】
必修講習 感染対策（1単位以上） 3 0 3 【専門医更新　NG】
必修講習 医療倫理（1単位以上） 3 0 3 【専門医更新　NG】
その他 0 0 0
ii) 計 8 1 9 9 【専門医更新　OK】
iii) 泌尿器科領域講習（15単位以上） 21.5 0 21.5 16 【専門医更新　OK】
iv) 学術業績・診療以外の活動実績（3～15単位）
学術集会の参加（3～6単位） 52 0 52 【専門医更新　NG】
その他 12 0 12
iv) 計 64 0 64 15 【専門医更新　OK】
合計（更新医更新：i～ivで50単位・iが免除の場合40単位） 93.5 11 104.5 50 【専門医更新　OK】
※　証明書添付チェックリスト　（「ご自身で登録した単位数」や診療実績の外除について）
必ず証明書添付のうえ、下記チェック欄に〇を記入してください。
証明書の提出がない場合、単位（または診療実績の免除）になりません。
カテゴリ
必要な書類
チェック
i) 診療実績の証明（登録した単位に該当する書類のみ・免除を選択した場合は「診療従事証明書」）
NCD登録症例証 〇
手術症例一覧表(様式2) 〇
症例一覧表(様式3) 〇
診療従事証明書
ii) 専門医共通講習 受講証 〇
iii) 泌尿器科領域講習 受講証
iv) 学術業績・診療以外の活動実績（参加） 参加証
*証明書添付チェックリスト
添付書類の用意ができたら
「〇」を入力する
2 ページに分けて
印刷される
3. ii)専門医共通講習＋iii)泌尿器科領域講習 の講習単位内訳
専門医更新：卒後教育プログラムにより必要講習単位の40%以上取得
①
②
③
ii)＋iii)の申請用単位数合計
①のうち卒後教育プログラムによる取得単位数
卒後教育プログラムによる受講割合（②÷①）
25 25 100.0% ≧40%
【専門医更新　OK】
申請用単位数で計算しています。取得単位数合計ではありません。
4. 指導医教育コース　受講
指導医初回：1回以上
指導医更新：1回以上
4　回　【指導医初回・更新　OK】
5. 業績目録
指導医初回：5件以上、うち1件以上筆頭
指導医更新：5件以上（すべて連名可）
Webで申請後、受理された件数のみ記載されます。
業績
筆頭
連名
合計
学会発表の記録 9 32 41
論文・著書の記録 1 5 6
合計 10 37 47
【指導医初回　NG】
【指導医更新　NG】
「申請条件確認」で確認できる内容
条件チェックの結果
を表示
会員番号　123456

5. 取得単位一覧表（様式1-4）

専門医更新のみ	提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

・ 複数枚にわたる場合は、すべて提出してください。

（様式1-4）

機構専門医・指導医　取得単位一覧表

会員番号：[redacted] 様

全取得単位合計	104.5 ・i)診療実績の証明として登録いただいた単位は含みません。 ・実際に申請に利用できる単位数は異なる場合があります。申請条件確認画面および単位集計表でご確認ください。 ・申請条件確認画面でご自身で登録した単位については、申請書類とあわせて各種証明書を添付いただくことで単位として認定されます。証明書が添付されていない場合は単位になりませんので、ご注意く
指導医件数合計	47（うち筆頭：10）
総会参加回数	10
指導医教育コース受講数	4

「申請条件確認」で確認できる内容が反映される

i)診療実績の証明（10単位取得）

筆頭	区分	会期	申請内容1	単位
	NCD登録症例	-	NCD登録症例証の提出による単位数	5
	手術実績	-	手術症例一覧表（様式2）の提出による単位数	3
	診療実績	-	症例一覧表（様式3）の提出による単位数	2

ii) 専門医共通講習（9単位取得）

必修：医療安全（3単位取得）

筆頭	区分	会期	申請内容	単位
	受講（卒後・会場）	2019/04/21	2019ー第107回総会・卒後教育プログラム30専門医共通講習：医療安全	1
	受講（その他）	2020/10/01	専門医共通講習：医療安全：第999回日本〇〇学会 △△セミナー1「医療安全講習」※証明書添付により単位になります	1
筆頭	講師（講習）	2019/11/01	2019-第69回中部総会・機構領域講習1（1単位、特別講演3　専門医共通講習：医療安全）講師	1

必修：感染対策（3単位取得）

筆頭	区分	会期	申請内容	単位
筆頭	講師（講習）	2018/10/14	2018ー第83回東部総会・卒後教育プログラム6（専門医共通講習：感染対策）講師	2
筆頭	講師（講習）	2019/04/20	2019ー第107回総会・卒後教育プログラム19専門医共通講習：感染対策講師	1

必修：医療倫理（3単位取得）

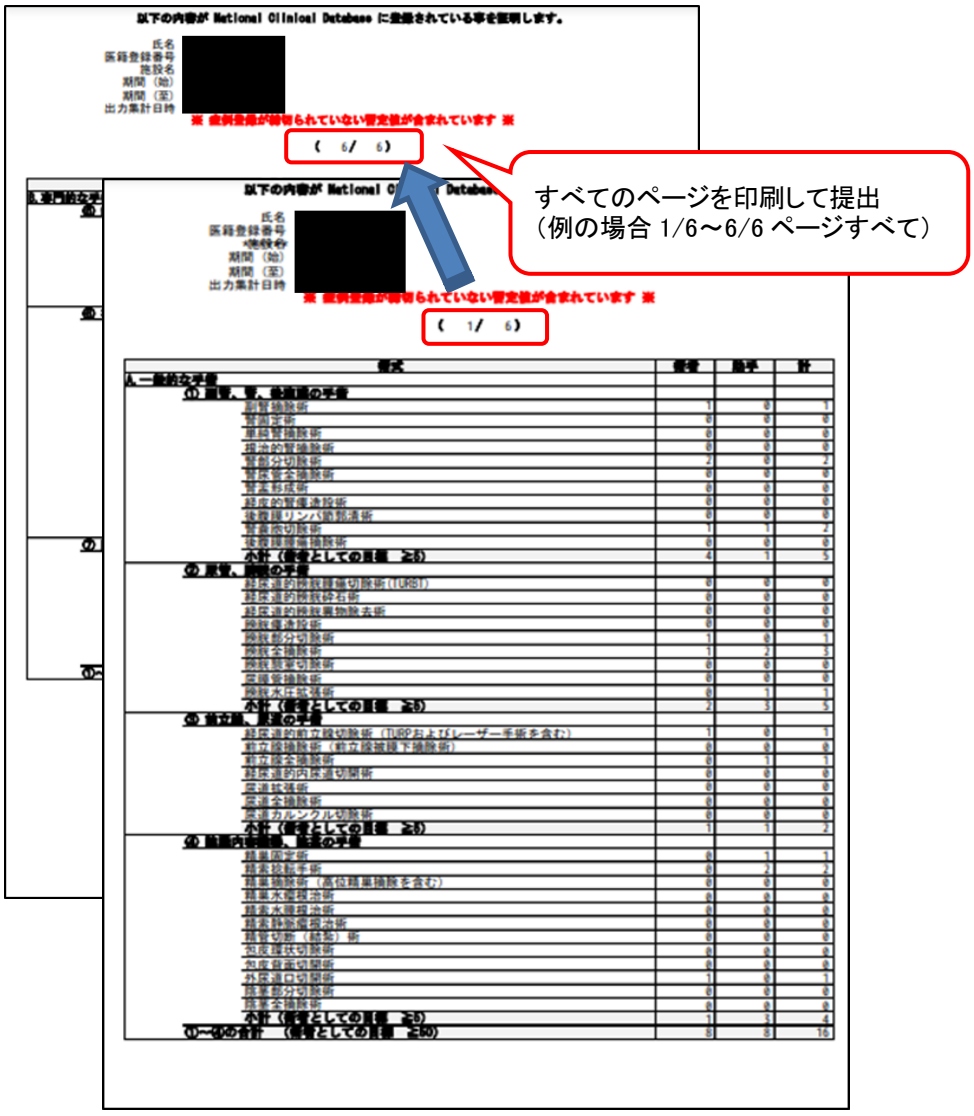
6. i)診療実績の証明　添付書類

	ご自身で登録した単位等			
	NCD 登録症例証	手術症例一覧表 （様式 2）	症例一覧表 （様式 3）	免除
専門医更新	提出が必要	提出が必要	提出が必要	提出が必要
専門医更新＋ 指導医初回/更新	提出が必要	提出が必要	提出が必要	提出が必要

※　ご自身で登録した単位等に応じた書類の提出が必要です
（登録していないものは不要）

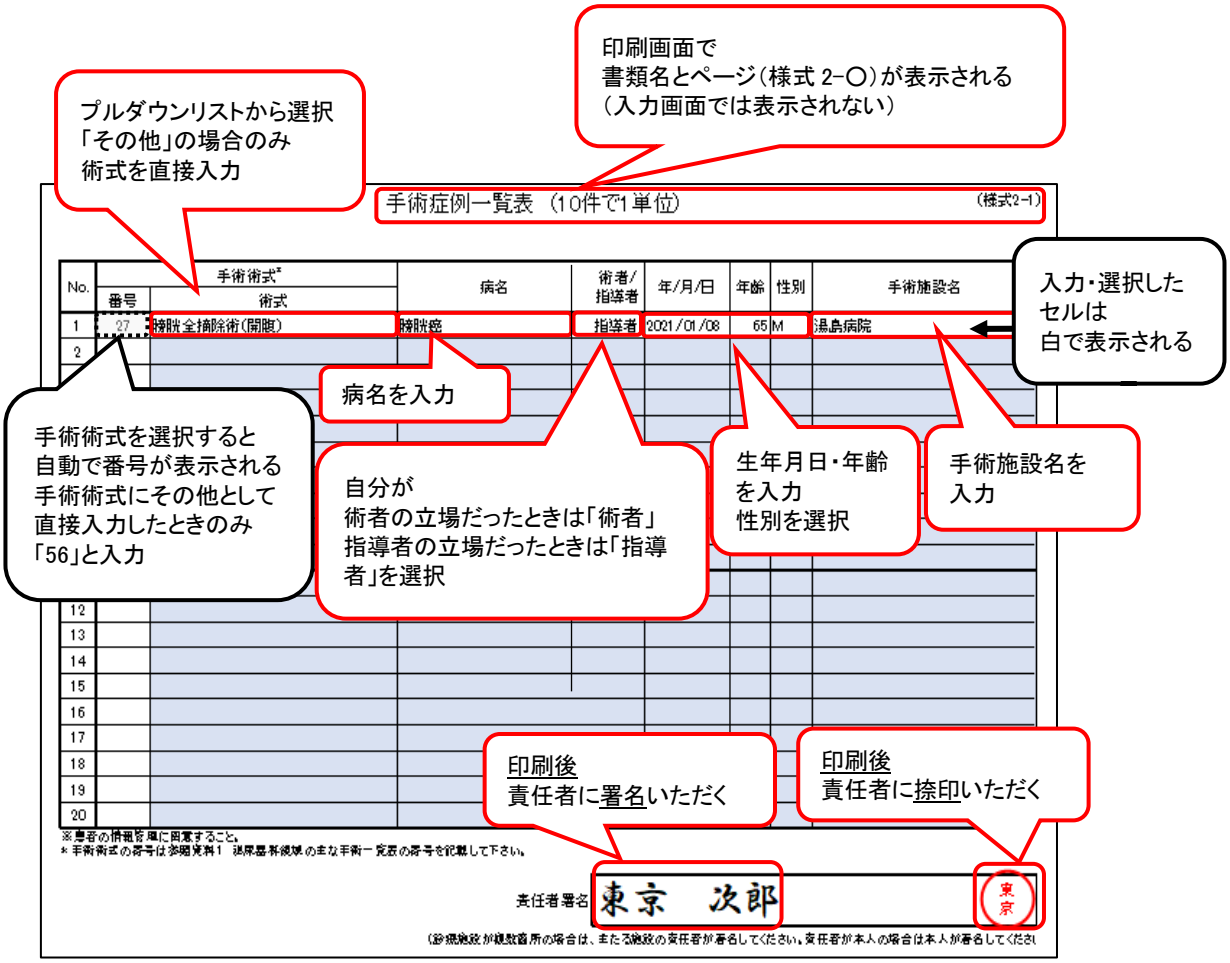
(A) NCD登録症例証

- 10例で1単位です。
- NCDの関連団体所属医師専用システム「NCD-Person」からNCD登録症例証をダウンロード・印刷して、提出してください。合計・施設別と表示されますが、すべて提出してください。
  - ➢　NCD登録症例証について（p.54）



(B)　手術症例一覧表（様式2）

- 10例で1単位です。
- 「手術症例一覧表（様式2）」の単位として登録する分のみ提出してください。
- 手術術式は「泌尿器科領域の主な手術一覧表」に記載のものが、プルダウンリストから選択できるようになっています。「その他」の場合のみ、手術術式を直接入力し、番号は「56」と入力してください。
  - ➢ 泌尿器科領域の主な手術一覧表（p.44）
- 「その他」に生検は含みません。
- 内容に関するお問い合わせ（「その他」術式として〇〇は記入できるか、病名として〇〇は記入できるか等）は、事務局ではお答えすることができません。審査結果をお待ちください。
- 手術症例の単位として「NCD登録症例証」と「手術症例一覧表（様式2）」の単位をそれぞれ登録している場合（NCD登録期間外の症例を「手術症例一覧表（様式2）」で提出する場合など）、「NCD登録症例証」の症例を重複して入力しないでください。
- 複数の施設での症例をあわせて入力しても構いません。
- 「術者/指導者」欄は、自分が術者、指導する立場ではない助手だった場合は「術者」を選択してください。指導する立場だった場合は「指導者」を選択してください。この項目における指導者は「指導する立場の医師」という意味ですので、指導医資格の有無は問いません。
- 記入した一覧表にはご自身が診療した主たる施設の泌尿器科責任者の署名、捺印が必要です。責任者が本人の場合は本人が署名捺印してください。



泌尿器科領域の主な手術一覧表　＜様式2の参照資料＞

1　副腎摘除術（開腹）
2　副腎摘除術（鏡視下）
3　副腎摘除術（小切開）
4　経皮的腎・尿管砕石術（PNL）
5　体外衝撃波砕石術（ESWL）
6　腎部分切除術（開腹）
7　腎部分切除術（鏡視下）
8　腎部分切除術（小切開）
9　単純腎摘除術（開腹）
10　単純腎摘除術（鏡視下）
11　単純腎摘除術（小切開）
12　根治的腎摘除術（開腹）
13　根治的腎摘除術（鏡視下）
14　根治的腎摘除術（小切開）
15　腎尿管全摘膀胱部分切除術（開腹）
16　腎尿管全摘膀胱部分切除術（鏡視下）
17　腎尿管全摘膀胱部分切除術（小切開）
18　腎盂形成術（開腹）
19　腎盂形成術（鏡視下）
20　腎盂形成術（小切開）
21　移植用腎採取術（開腹）
22　移植用腎採取術（鏡視下）
23　腎移植術
24　経尿道的尿管砕石術（TUL）
25　尿管膀胱吻合術（VUR防止手術を含む）
26　膀胱脱メッシュ修復術
27　膀胱全摘除術（開腹）
28　膀胱全摘除術（鏡視下）
29　膀胱全摘除術（小切開）
30　尿管皮膚瘻造設術（膀胱全摘除術を伴うもの）
31　尿管皮膚瘻造設術（膀胱全摘除術を伴わないもの）
32　回腸（結腸）導管造設術（膀胱全摘除術を伴うもの）
33　回腸（結腸）導管造設術（膀胱全摘除術を伴わないもの）
34　新膀胱造設術
35　経尿道的膀胱腫瘍切除術
36　尿道形成術
37　尿道下裂形成術
38　尿失禁手術（TVT、TOT）
39　精巣摘出術
40　停留精巣摘出術（開腹）
41　停留精巣摘出術（鏡視下）
42　高位精巣摘出術
43　精巣固定術（精巣捻転に対する）
44　停留精巣固定術
45　停留精巣固定術（鏡視下）
46　経尿道的前立腺切除術（TUR-P）
47　経尿道的前立腺核出術（HoLeP）
48　前立腺被膜下摘出術（開腹）
49　前立腺全摘除術（開腹）
50　前立腺全摘除術（鏡視下）
51　前立腺全摘除術（小切開）
52　ロボット支援下根治的前立腺全摘除術
53　ロボット支援下腎部分切除術
54　ブラッドアクセス造設術
55　CAPD用カテーテル設置
56　その他（それぞれ手術名を記載してください）

(C)　症例一覧表（様式3）

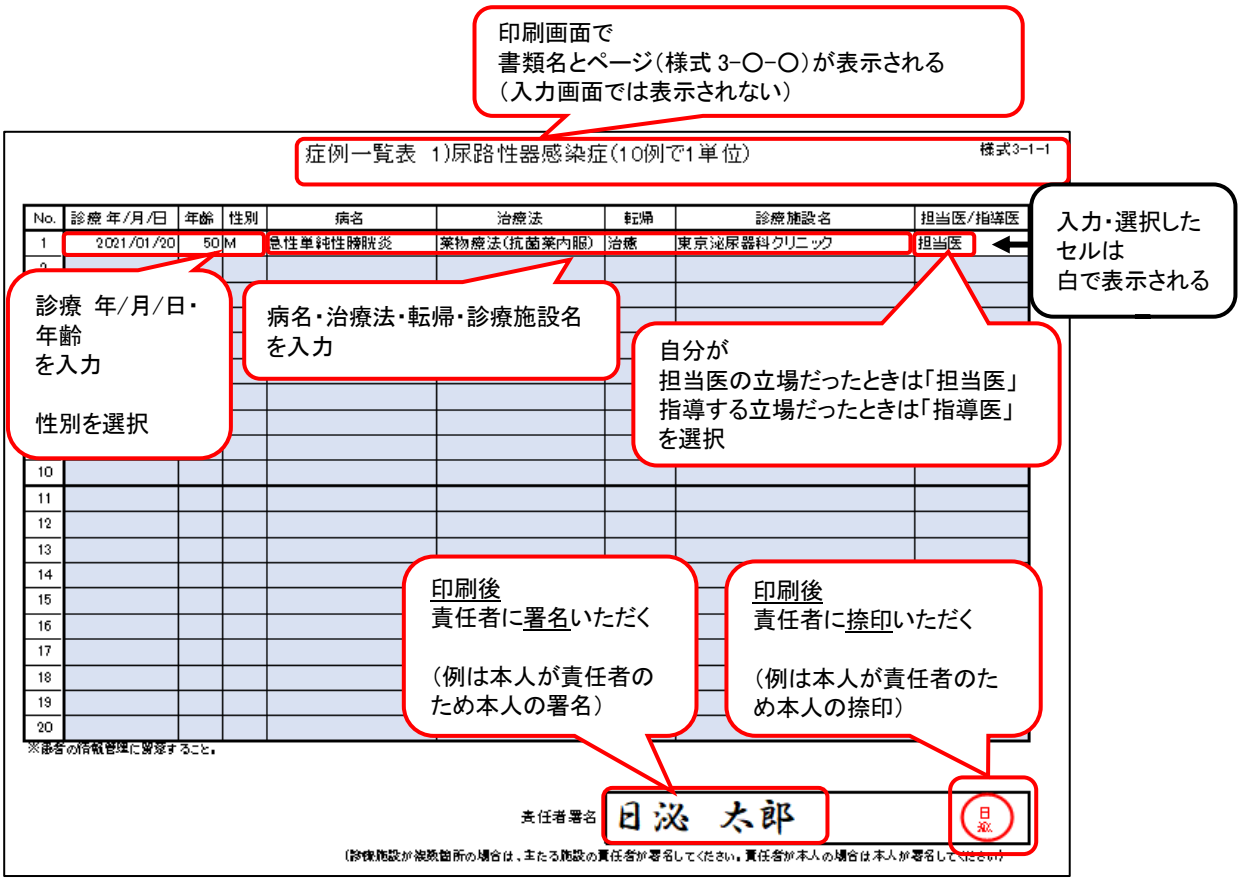
- 「症例一覧表（様式3）」の単位として登録する分のみ提出してください。
- 1領域10例で1単位です。領域は次の7つです。

  ①尿路性器感染症　②下部尿路機能障害　③尿路性器腫瘍　④尿路結石症
  ⑤慢性腎不全　⑥小児泌尿器科疾患　⑦不妊・アンドロロジー
- 複数の領域にまたがって合計が10例の場合、1単位とカウントされませんのでご注意ください。

  例：尿路性器感染症10例 → 1単位になる

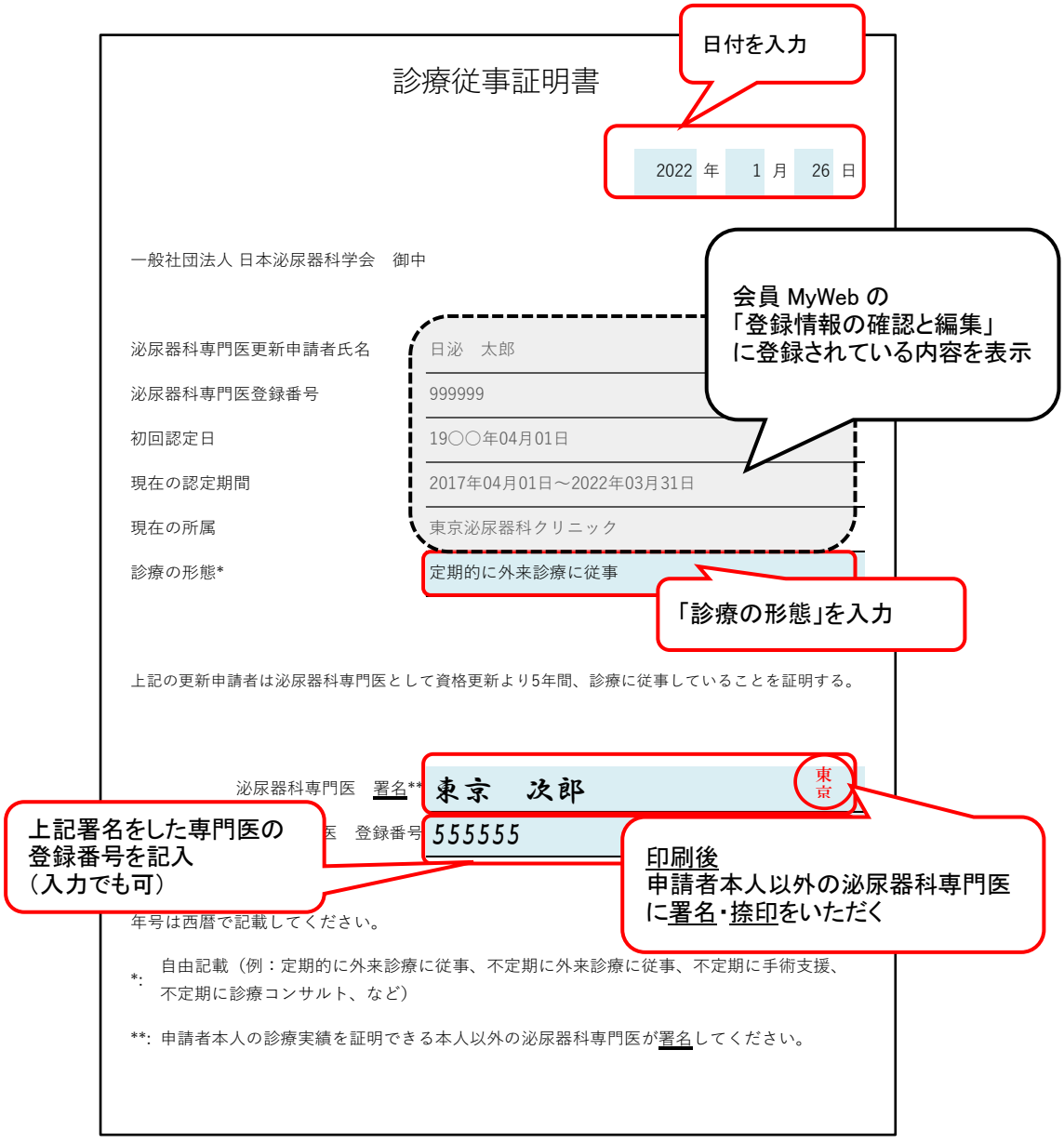
  　　尿路性器感染症8例+下部尿路機能障害2例 → 1単位にならない

- 診療症例は必ずしも初診でなくても構いませんが、泌尿器科専門医としてふさわしい疾患と診療内容のもので、同一人物の同一疾患のものが重複しないようにしてください。ただし、2つ以上の領域にまたがる場合は、それぞれを1例としてカウントすることができます。
- 内容に関するお問い合わせ（○○という病名は記入できるか、○○という治療法はどのように記入すればよいか等）は、事務局ではお答えすることができません。審査結果をお待ちください。
- 「担当医/指導医」欄は、自分が担当医だった場合は「担当医」、指導する立場だった場合は「指導医」を選択してください。この項目における指導医は「指導する立場の医師」という意味ですので、指導医資格の有無は問いません。
- 記入した一覧表にはご自身が診療した主たる施設の泌尿器科責任者の署名、捺印が必要です。責任者が本人の場合は本人が署名捺印してください。



(D) 診療従事証明書

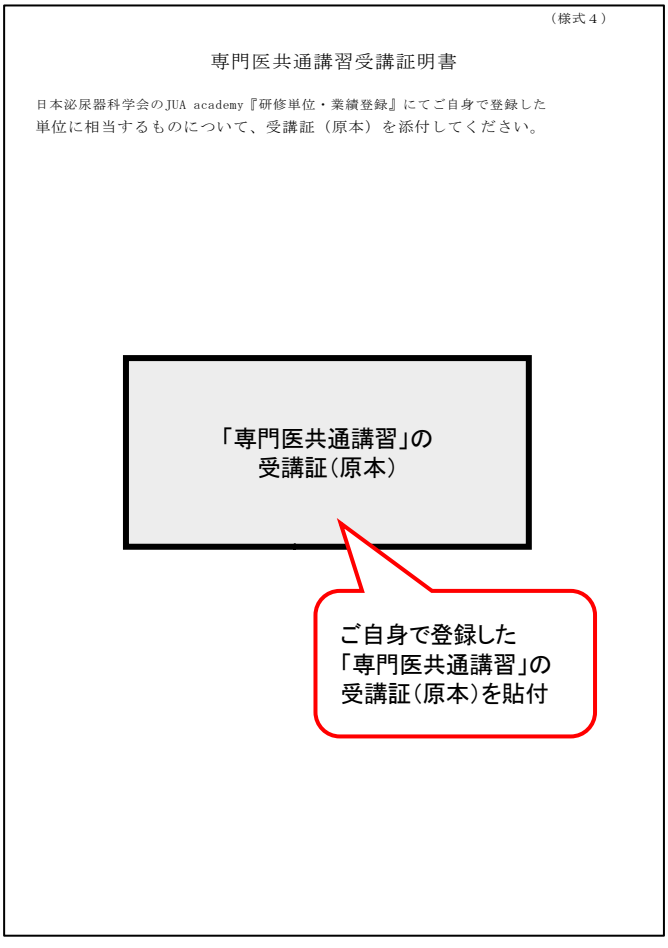
- 「免除」を選択した場合、提出してください。
- NCD 登録症例証、手術症例一覧表（様式 2）、症例一覧表（様式 3）の提出で 10 単位分を選択した場合、提出は必要ありません。
- 申請者本人以外の泌尿器科専門医の署名・捺印をいただいてください。泌尿器科専門医をお持ちでしたら、どなたでも結構です。学会専門医・機構専門医、指導医資格の有無、地域などは問いません。登録番号は署名・捺印をいただく専門医に記入いただいても、申請者が記入（または入力）しても、どちらでも構いません。



7. 共通講習受講証明書（様式4）

専門医更新のみ	ご自身で登録した「共通講習」の単位がある場合のみ提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	ご自身で登録した「共通講習」の単位がある場合のみ提出が必要

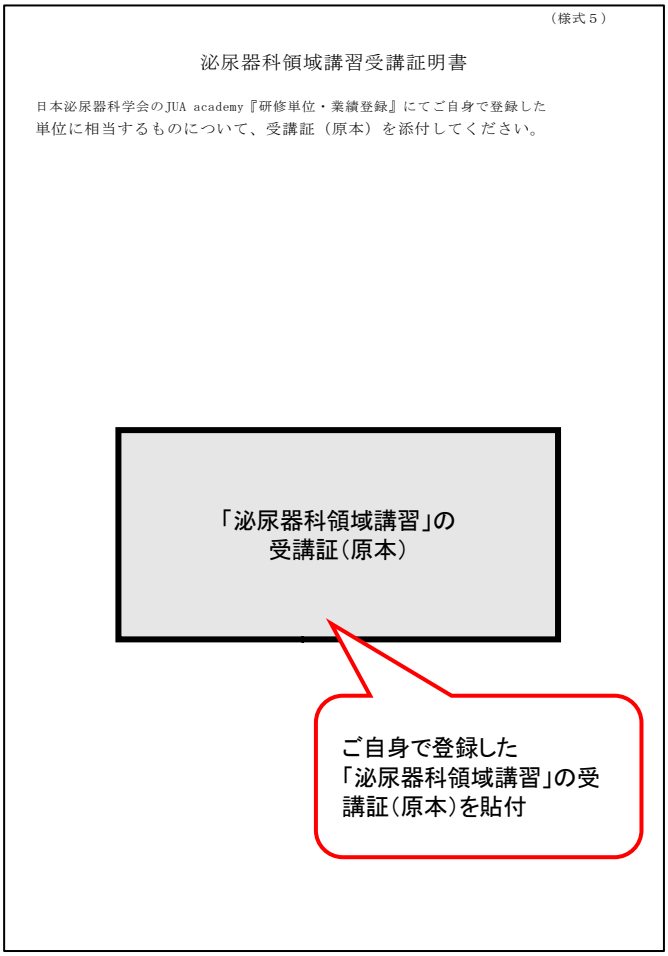
- ご自身で登録した「共通講習」の単位に該当する受講証（原本）を貼付して提出してください。
- 受講証は、①受講者の氏名 ②所属施設 ③講習の日時 ④講習主催学会等または施設 ⑤講習会名及び講習会テーマ ⑥講師名 ⑦講習主催責任者名あるいはそれに準ずるもの（講師名、講習テーマ等については資料添付の形式でも可）が記載され、主催者の捺印にて証明されたものとしてください。
- 2018年3月31日以前に施設等で実施された講習については、前項と同様の内容が記された受講証（原本）がお手元にある場合、単位として登録することができます。
- 2018年4月1日以降に施設等で実施された講習については、日本専門医機構に申請し、承認されたものは単位として登録することができます。
- 受講証には氏名が記載されていることを確認してください。
- 受講証がA4サイズの場合は、貼付しないでそのままご提出ください。
- 受講証（原本）は申請書類を返却する際にあわせてお返しいたします。日本専門医機構における審査終了後となりますが、日程は未定です。それ以前に返却をご希望の場合は先に受講証のみお返しいたしますので、申請書類を提出される際にあわせてご連絡ください。



8. 泌尿器科領域講習受講証明書（様式5）

専門医更新のみ	ご自身で登録した「泌尿器科領域講習」の単位がある場合のみ提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	ご自身で登録した「泌尿器科領域講習」の単位がある場合のみ提出が必要

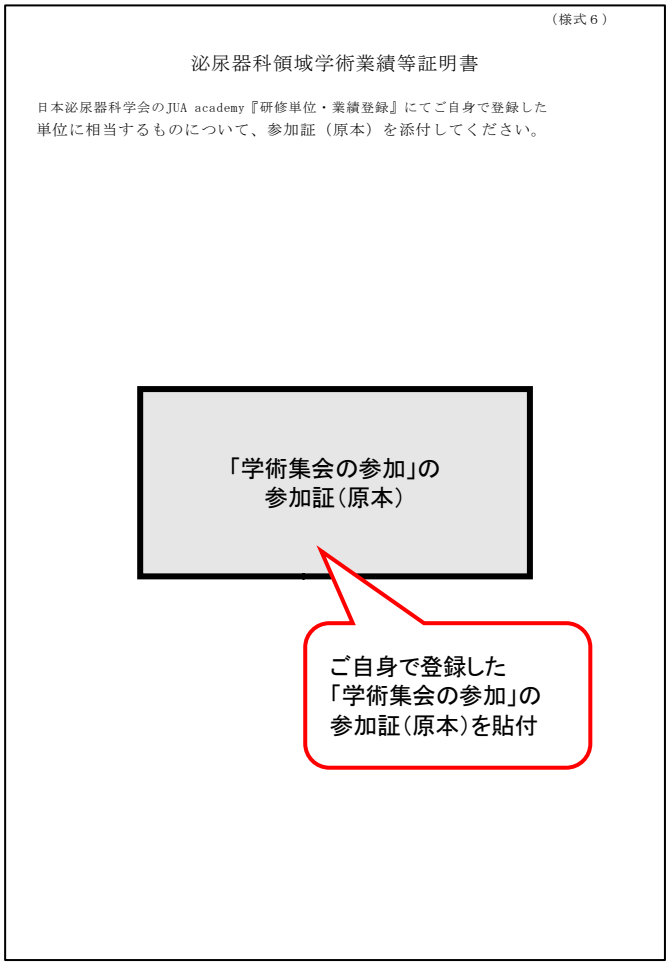
- ご自身で登録した「泌尿器科領域講習」の単位に該当する受講証（原本）を貼付して提出してください。
- 受講証には氏名が記載されていることを確認してください。
- 受講証がA4サイズの場合は、貼付しないでそのままご提出ください。
- 受講証は、①受講者の氏名 ②所属施設 ③講習の日時 ④講習主催学会等または施設 ⑤講習会名及び講習会テーマ ⑥講師名 ⑦講習主催責任者名あるいはそれに準ずるもの（講師名、講習テーマ等については資料添付の形式でも可）が記載され、主催者の捺印にて証明されたものとしてください。
- 受講証（原本）は申請書類を返却する際にあわせてお返しいたします。日本専門医機構における審査終了後となりますが、日程は未定です。それ以前に返却をご希望の場合は先に受講証のみお返しいたしますので、申請書類を提出される際にあわせてご連絡ください。



9. 泌尿器科領域学術業績等証明書（様式6）

専門医更新のみ	ご自身で登録した「学術集会の参加」の単位がある場合のみ提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	ご自身で登録した「学術集会の参加」の単位がある場合のみ提出が必要

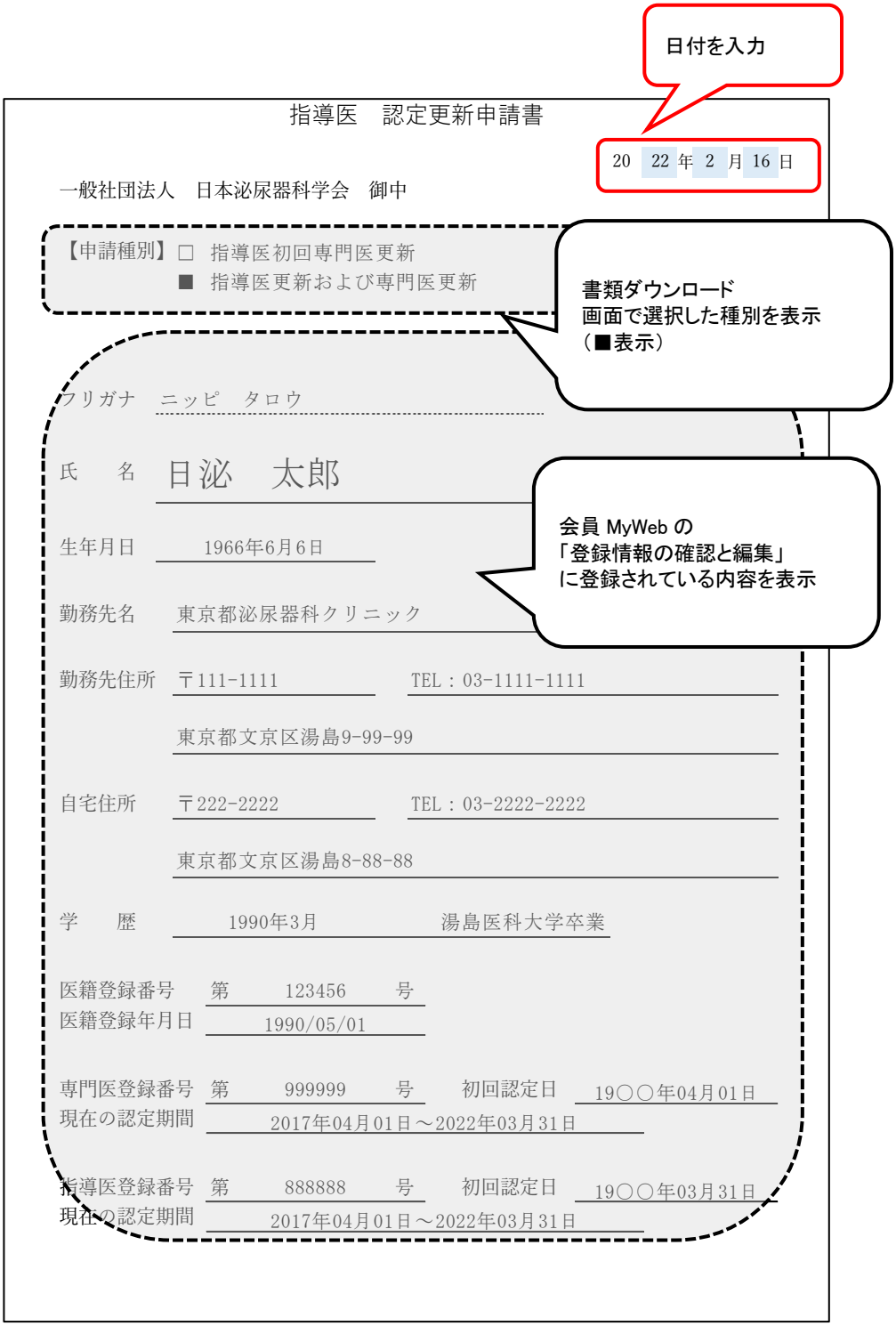
- ご自身で登録した「学術集会の参加」の単位に該当する参加証（原本）を貼付して提出してください。
- 参加証には氏名が記載されていることを確認してください。
- 参加証がA4サイズの場合は、貼付しないでそのままご提出ください。
- 参加証（原本）は申請書類を返却する際にあわせてお返しいたします。日本専門医機構における審査終了後となりますが、日程は未定です。それ以前に返却をご希望の場合は先に参加証のみお返しいたしますので、申請書類を提出される際にあわせてご連絡ください。



10. 指導医認定更新申請書

専門医更新のみ	不要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

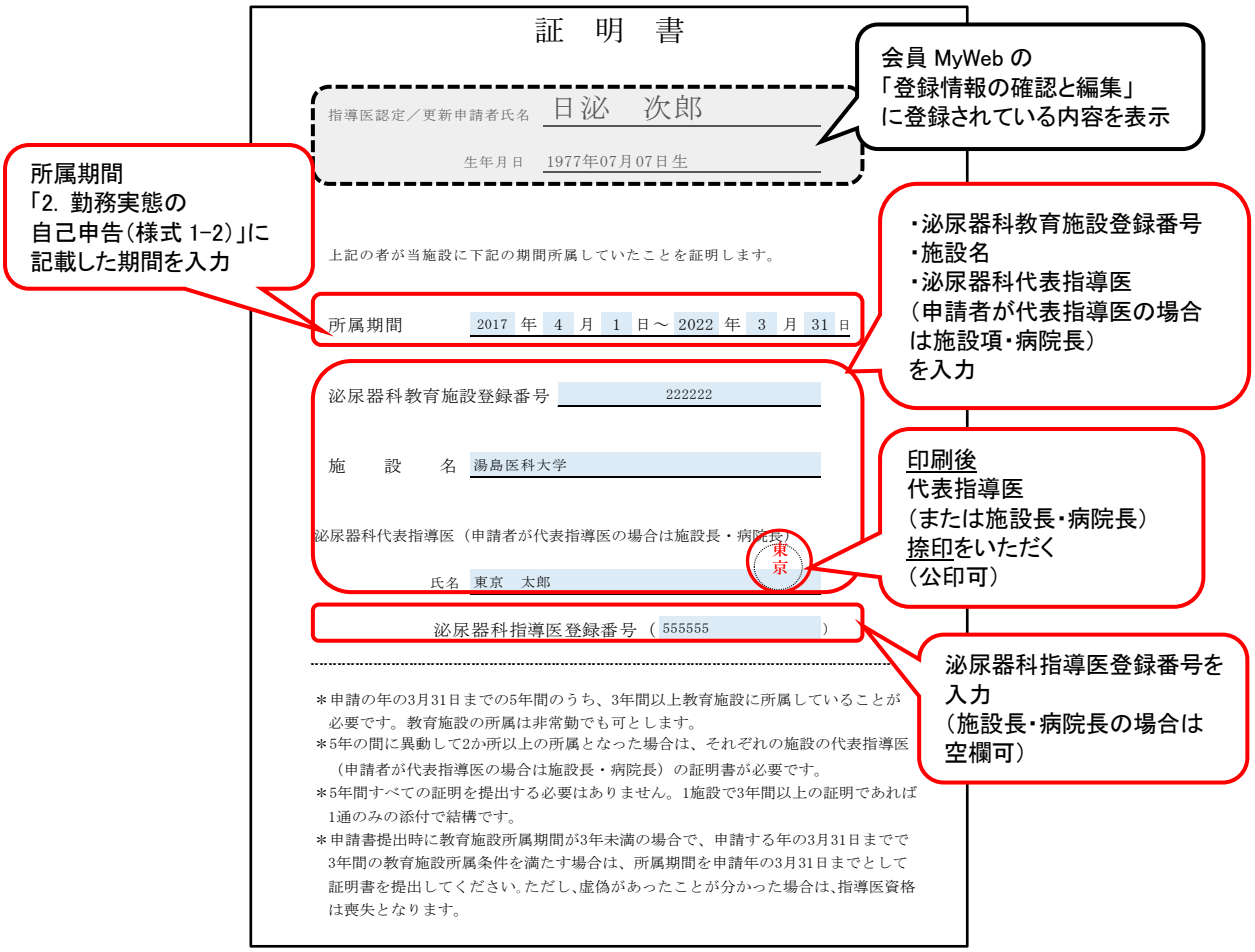
・書類をダウンロードする前に、申請種別を選択してください。
（申請種別は「③申請書類」の「申請書類ダウンロード」より選択できます）



11. 教育施設所属証明書

専門医更新のみ	不要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

- 5年間すべての期間の証明がなくても、3年以上教育施設に所属している証明があれば構いません。
- 1か所で3年以上の所属がない場合は、それぞれの教育施設の証明書を提出してください。
  例：2施設で3年間となる場合　　2施設分（合計2通）必要
- 期間は「2. 勤務実態の自己申告（様式1-2）」に記載した期間を入力してください。期間の終了日を「現在」とした場合で、2022年3月31日までの所属が見込まれている場合、2022年3月31日と記載していただいても構いません。ただし、虚偽があることがわかった場合は、指導医資格を喪失します。
- 教育施設の代表指導医（申請者が代表指導医の場合は施設長または病院長）の捺印をいただいてください（公印可）。施設長または病院長に捺印をいただく場合、指導医登録番号は空欄で結構です。
- 施設が教育施設として認定されていない期間は、所属期間とみなされません。
- 代表指導医の変更後、教育施設システムで変更手続きをされていない場合があります。教育施設システムで変更手続き後、代表指導医に捺印をいただいてください。
  - 教育施設システム（https://www.urol.or.jp/education/login.aspx）



理由書（指導医業績件数の特別措置）

専門医更新のみ	不要
専門医更新＋指導医初回/更新	指導医業績件数の特別措置を申請する場合のみ提出が必要

- 形式は自由です（雛形はありません）。A4用紙に「発表予定としていた学会・研究会名」「発表予定だった演題名」「発表できなかった理由」を記載してください。
- 審査の結果、正当な理由で業績が不足していると認められた場合、2022年4月1日付での認定とします。
- 2022年4月1日付で認定された場合、次回2027年更新時は、2017年4月1日～2027年3月31日（10年間）の業績として10件（指導医初回の場合はうち筆頭業績1件）が必要です。不足する場合、2027年更新は認められません。
- 指導医教育コースの未受講による特別措置はありません。

払込受領証（審査料・認定料等）のコピー

専門医更新のみ	提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

- 審査料等を入金後、受領証（または利用明細）のコピーを申請書類に添付してご提出ください。
- 払込用紙を紛失された場合は、郵便局にて払込用紙（青色）をご利用の上、お振込みください。
  - ➢ 審査料等のお振込み（p.5）

カラー証明写真

専門医更新のみ	提出が必要
専門医更新＋指導医初回/更新	提出が必要

- 縦 4cm×横 3cm のカラー証明写真 1 枚（裏面にサインペンで会員番号を記入のこと）を、「更新のご案内」に同封した専用台紙に貼付してご提出ください。
- 台紙を紛失した場合は、写真が傷つかないように小さめの封筒に入れていただくなど保護してご提出ください。
- 背景と頭髪や洋服の色が重ならないようにご注意ください。
- 頭上の余白を 5mm 程度空けてください。
- スナップ写真は受付できません。
- 会員カードの更新のため必要とします。

受付通知について

書類に不備がなかった場合

- 〈研修単位・業績登録〉の「TOP」にある「審査に関する連絡事項」に、受付通知を表示します。
- 同時に登録しているメールアドレス（Email 1）宛にメールが送信されます。届いていない場合は、迷惑メール扱いになっていて受信できない、受信しても迷惑メールフォルダへ振り分けられている、受信拒否設定になっている等が考えられます。

書類に不備があった場合

- メール等でご連絡いたします。速やかに追加書類等をご提出ください。

NCD登録症例証について

NCD登録症例証の注意点

- NCD（National Clinical Database）の関連団体所属医師専用システム「NCD-Person」から、NCD登録症例証をダウンロードいただけます。
- NCD登録が開始されたのは2018年4月1日からですが、実際の登録開始時期は施設によって異なります。
- NCD集計期間外の症例をi)診療実績の証明の単位とする場合は、手術症例一覧表（様式2）をご利用ください。
- NCD登録症例証には、ステータスが「完了（承認済）」となっている症例のみ表示されます。「完了（未承認）」「編集中」のものは表示されません。
- NCDに関するお問い合わせは、NCD-Personにあるお問い合わせフォームからお願いいたします。内容により、NCD事務局または日本泌尿器科学会よりご連絡させていただきます（例：NCD-Personの利用手順について等）。
- NCDの症例登録の内容に関するお問い合わせは、登録されている施設のご担当者へお願いいたします（例：○○という症例が登録されていない等）。

NCD-Person　認証手続き（はじめて利用する場合）

1. 認証手続き前に下記事項を確認してください。
   ① 日本泌尿器科学会の会員番号とパスワード
   会員番号は、会員カードや日本泌尿器科学会からの郵送物の宛名ラベル（右下）で確認できます。パスワードをお忘れの場合は、日本泌尿器科学会の会員MyWebログイン画面にある「パスワードをお忘れの方はこちら」から手続きをしてください。
   ➢ 会員MyWebログイン方法（p.8）
   ② 医籍登録番号
   お手元に医籍登録番号が記載されている書類（医師免許等）がない場合、日本泌尿器科学会の会員MyWeb「登録情報の確認」（または「登録情報の確認と編集」）で確認することもできます。
   医籍登録番号に関してはお電話やメール等による回答はいたしかねますのでご了承願います。
   ➢ 登録情報の確認と編集（p.29）
   ③ 日本泌尿器科学会にE-mail 1 として登録しているメールアドレス
   NCD-Personで使用するメールアドレスは、日本泌尿器科学会にE-mail 1として登録されているメールアドレスです。手続きを進める過程で認証メール等が送信されるので、必ずご確認ください。日本泌尿器科学会の会員MyWeb「登録情報の確認」（または「登録情報の確認と編集」）で、登録しているメールアドレスの確認・変更ができます。
   日本泌尿器科学会の会員MyWebとNCDのNCD-Personは別システムですので、会員MyWebで変更後、NCD-Personへ変更が即時反映されません。月に1度程度、更新作業が行われる予定です。
   ➢ 登録情報の確認と編集（p.29）
   ④ メールアドレスの受信設定
   no-reply-ncd@ncd-core.jp からのメールが受信できるように設定されていることをご確認ください。

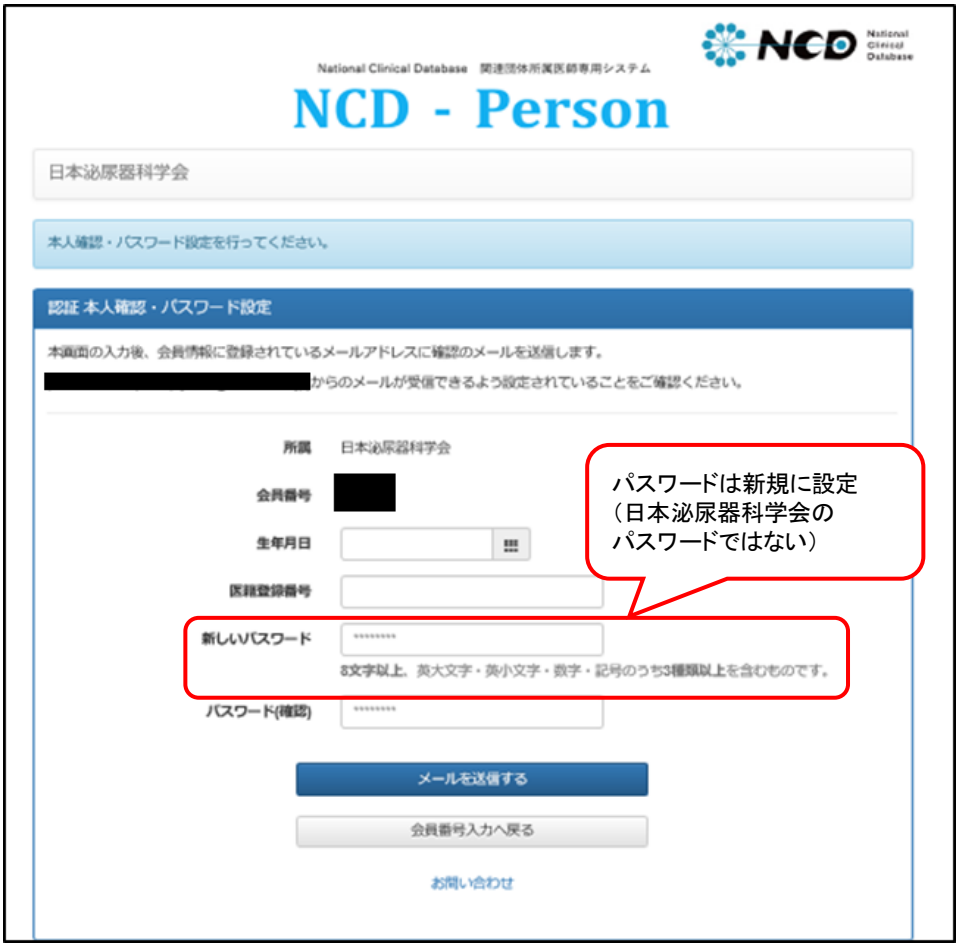
2. 日本泌尿器科学会ウェブサイト　会員MyWebにログインする
   - ➢ 会員MyWebログイン方法（p.8）

3. 「NCD関連」をクリックする

4. 「NCD登録症例証がダウンロードできる「NCD-Person」ログインサイトはこちらから 」をクリックする

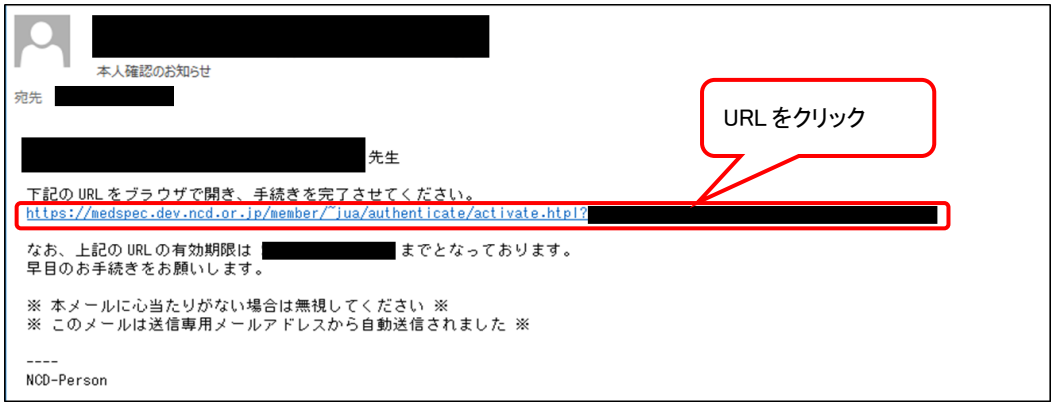
5. 「認証　会員番号入力」画面が表示される
会員番号欄に日本泌尿器科学会の会員番号を入力して、「次へ」をクリックしてください。

6. 「認証　本人確認・パスワード設定」画面が表示される
生年月日・医籍登録番号・新しいパスワードを入力して、「メールを送信する」をクリックしてください。



7. 「認証　メール送信完了」画面が表示される
日本泌尿器科学会に「Email 1」として登録されているメールアドレス宛に送信されます。

8. 認証メールが送られてくる
メールに記載されているURLをクリックして、リンク先へアクセスしてください。
メールが送られてこない場合は、メールアドレス（日本泌尿器科学会にE-mail 1として登録されているアドレス）、メールアドレスの受信設定を確認してください。受信後、迷惑メールフォルダへ振り分けられていることもありますので、ご注意ください。
URLの有効期限内にアクセスできなかった場合は、もう一度7までの手続きを行ってください。あらためて認証メールが送られてきます。



9. 「認証　パスワード確認」画面が表示される
6で設定したNCD-Person用のパスワードを入力してください。

ここまでで認証手続きは完了です。
手続きが完了すると自動的にログインし、機能選択メニューが表示されます。
手続き完了後、時間を置いてからNCD-Personを利用したい場合は、ログインし直す必要があります。その場合は、5以降の手順を改めて行って下さい。
なお、会員番号入力後はパスワード入力画面になります。
➢　NCD登録症例証　印刷方法（p.59）

NCD登録症例証　印刷方法

1. NCD-Personにアクセスする
   アクセス方法は「NCD-Person認証手続き」を参照してください。
   - NCD-Person認証手続き（p54）

2. 会員番号を入力する

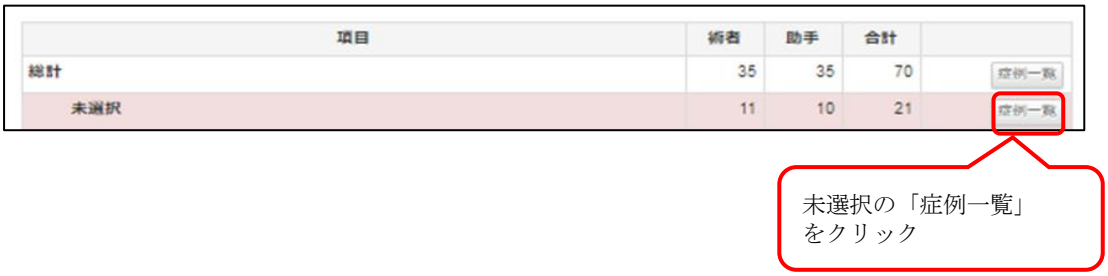
3. 「機能選択メニュー」画面が表示される
   「2022年　更新　申請用」をクリックしてください。

4. 「専門医術式（2022年更新申請用）」画面が表示される

- 「合計」の数を確認してください。総計から未選択を除いた数を、NCD登録症例証による単位として登録できます。10例で1単位です。
- 一部は、複数の術式からご希望の術式を選べるようになっています（次項）。これらは、「未選択」として集計されています。未選択の場合、NCD登録症例証に表示（印刷）されません。i)診療実績の証明として申請できるのは、NCD登録症例証に記載されている数のみです。表示（印刷）するためには、術式を選択する必要があります。「未選択」があっても必要数を満たしている場合は、「未選択」のままでも構いません。
- NCD登録症例証には、ステータスが「完了（承認済）」となっている症例のみ表示されます。「完了（未承認）」「編集中」のものは表示されません。
- i)診療実績の証明として認められるのは2017年4月1日から2022年3月31日の症例ですが、NCD登録症例証（専門医更新用）の集計期間は2018年4月1日から2022年3月31日となっています。
- 「術者」「助手」は、専門医更新の場合は問いません。

5. 【必要な場合のみ】「未選択」術式を選択する（不要な場合は7へ）

① 「未選択」の「症例一覧」をクリックする。



② 「症例一覧」画面が表示される

術式を選択したい症例の「専門医術式を選択する」をクリックしてください。

③　術式を選択して保存する

専門医更新の場合、「一般的な手術」「専門的な手術」どちらでも構いません。

④　結果が反映される

「トップページへ戻る」で専門医術式一覧へ戻り、変更が反映されていることが確認できます。

6. 【必要な場合のみ】一度選択した術式を変更する（不要な場合は7へ）

① 変更したい術式の「症例一覧」をクリックする

② 変更したい症例の「専門医術式を変更する」をクリックする

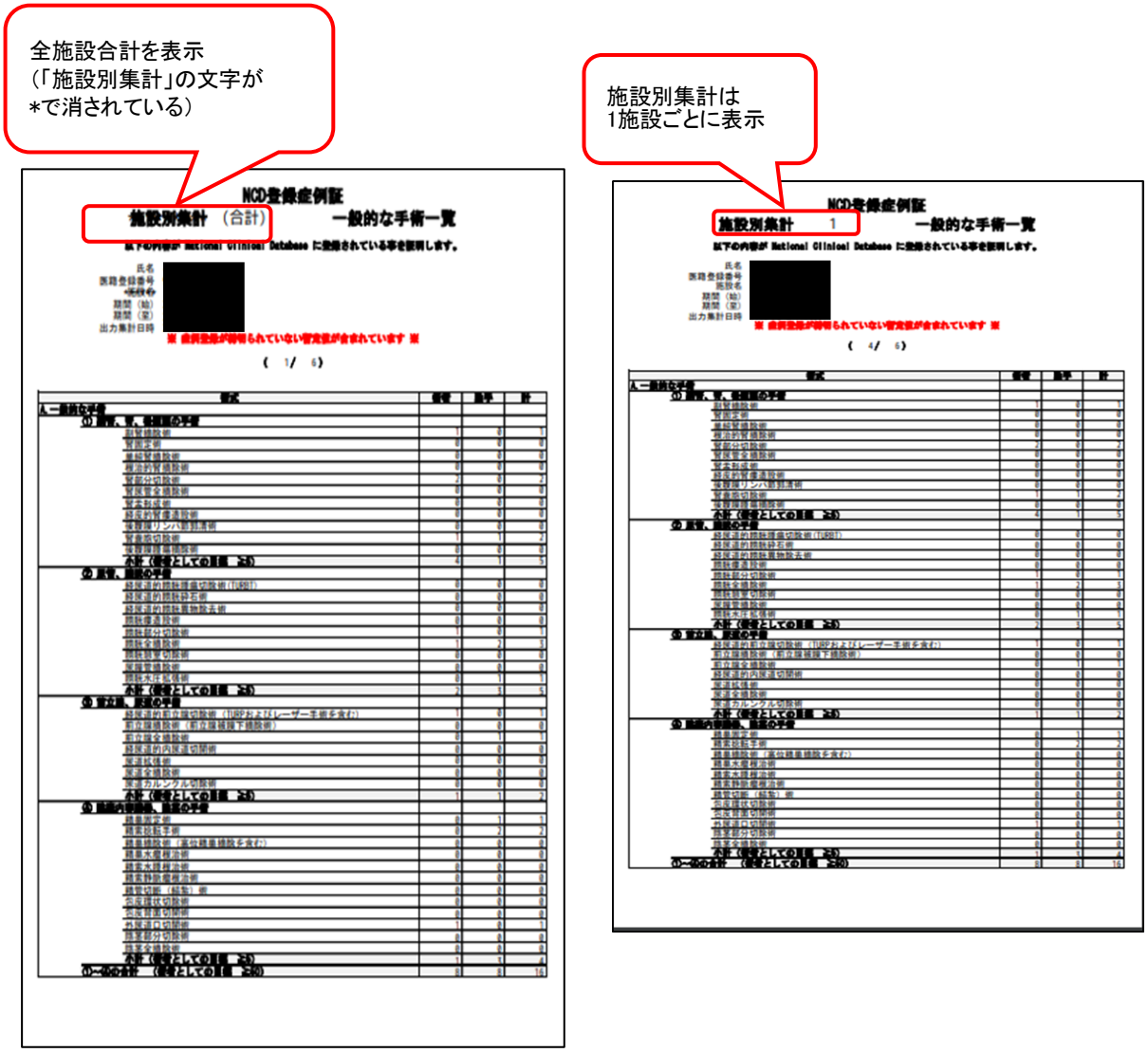
③　術式を選択し直して保存する

④　結果が反映される

「トップページへ戻る」で専門医術式一覧へ戻り、変更が反映されていることが確認できます。

7. 「PDFをダウンロードする」をクリックする
「ファイルを開くか、または保存しますか？」というメッセージが表示されることがあります。「開く」または「保存」をして、次へ進んでください。「保存」した場合は、保存後、そのファイルを開いてください。

8. NCD登録症例証を印刷する
   - 合計（「施設別集計」という文字が＊で消されている）、施設別集計の順に1つのファイルにまとめて表示されます。
   - 合計、施設別集計ともあわせたすべてを提出してください。



9. 単位数を確認する

- 合計の「一般的な手術」「専門的な手術」の各「計」を合計した数を、NCD登録症例証による単位として申請できます。
- 「術者」「助手」は、専門医更新の場合は問いません。
- 項目によっては目標数値（≧5など）が記載されていますが、専門医更新の場合はこれらの目標数値は問いません。

泌尿器科専門医　教育研修単位一覧表

2021年4月現在

iii) 泌尿器科領域講習に算定できる単位（原則として1時間1単位）

日本泌尿器科学会卒後教育プログラム		1単位
日本泌尿器科学会総会で指定するセッション		1～2単位
日本泌尿器科学会東部・中部・西日本各総会で指定するセッション		1～2単位
JUA　WEBINAR	1本につき	1単位
JUA academy内e-ラーニング	1コースにつき	1単位
その他日本泌尿器科学会が指定する講習	1時間につき	1単位
上記講習会講師	1時間1名	2単位
（複数の講師、演者で講演の場合は別途定めます）		
※具体的なセッション、単位については学会ウェブサイト等にて確認してください。		

iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位（2021 年 4 月現在）

○　教育的企画・学術集会等への参加

日本泌尿器科学会総会	3 単位
日本泌尿器科学会東部・中部・西日本各総会	3 単位
日本泌尿器科学会の地方会（別記(1)）	2 単位
日本医学会総会	3 単位
国内におけるその他の集会（別記(2)）	1 単位
国際学会（別記(3)）	2 単位

○　業績発表

【学術発表】下記における泌尿器科に関する発表	筆頭のみ	1 単位
日本泌尿器科学会（地区総会・地方会を含む）		
国内におけるその他の集会（別記(2)）		
国際学会（別記(3)）		
【司会・座長】下記における泌尿器科に関する発表の司会・座長		1 単位
日本泌尿器科学会（地区総会・地方会を含む）		
国内におけるその他の集会（別記(2)）		
国際学会（別記(3)）		
【学術誌・著書等における発表】		
日本泌尿器科学会雑誌掲載論文	筆頭 2 単位　連名	1 単位
International Journal of Urology 掲載論文	筆頭 2 単位　連名	1 単位
IJU Case Reports 掲載論文	筆頭 2 単位　連名	1 単位
その他の学術雑誌等における泌尿器科関連論文	筆頭 2 単位　連名	1 単位

○　その他

International Journal of Urology　の査読	1編につき	1 単位
IJU Case Reports の査読	1編につき	1 単位
日本泌尿器科学会雑誌の査読	1編につき	1 単位
専門医試験問題作成や試験委員・監督など試験に関する業務	1業務につき	1 単位
（詳細は別途定めます）		

※　「教育的企画・学術集会等への参加」は、6 単位まで認められます。

別記(1) 日本泌尿器科学会の地方会

北海道地方会	東北地方会	茨城地方会	栃木地方会	群馬地方会	埼玉地方会
東京地方会	神奈川地方会	山梨地方会	信州地方会	新潟地方会	北陸地方会
東海地方会	関西地方会	山陰地方会	岡山地方会	広島地方会	山口地方会
四国地方会	福岡地方会	佐賀地方会	長崎地方会	熊本地方会	大分地方会
宮崎地方会	鹿児島地方会	沖縄地方会			

別記(2) 国内におけるその他の集会(地方会を含む)

日本アンドロロジー学会	日本移植学会	日本外傷学会
日本核医学会	日本化学療法学会	日本画像医学会
日本感染症学会	日本癌学会	日本がん検診・診断学会
日本癌治療学会	日本逆流性腎症フォーラム	日本外科系連合学会
日本骨代謝学会	日本思春期学会	日本受精着床学会
日本小児外科学会	日本小児腎臓病学会	日本小児腎不全学会
日本小児ストーマ排泄管理研究会	日本小児泌尿器科学会	日本女性骨盤底医学会
日本自律神経学会	日本心身医学会	日本人工臓器学会
日本腎臓学会	日本腎泌尿器疾患予防医学研究会	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
日本性感染症学会	日本性機能学会	日本生殖医学会
日本生殖免疫学会	日本生体医工(ME)学会	日本脊髄障害医学会
日本先天(性)異常学会	日本超音波医学会	日本透析医学会
日本内視鏡外科学会学術集会	日本内視鏡外科学会教育セミナー	内視鏡下縫合・結紮手技講習会
日本内分泌学会	日本内分泌外科学会	日本二分脊椎研究会
日本尿路結石症学会	日本農村医学会	日本バイオセラピィ学会
日本ハイパーサーミア学会	日本排尿機能学会	
日本泌尿器内視鏡学会(含泌尿器科腹腔鏡下手術研究会)		本泌尿器内視鏡学会教育プログラム
日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡トレーニングコース	日本泌尿器病理研究会	日本平滑筋学会
日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会	日本脈管学会	日本 Men's Health 医学会
日本夜尿症学会	日本臨床細胞学会	日本臨床腎移植学会
日本臨床泌尿器科医会・総会・臨床検討会	日本臨床免疫学会	日本レーザー医学会
日本老年医学会	日本老年泌尿器科学会	GID(性同一性障害)学会
J-Cap 研究会報告会(学術セミナー)	腎移植・血管外科研究会	
腎癌研究会	前立腺シンポジウム	全国済生会泌尿器科医会
前立腺密封小線源永久挿入治療研究会(前立腺シード研究会)		尿路悪性腫瘍研究会
尿路感染症研究会	排尿管理研究会	泌尿器遺伝子・細胞治療研究会
泌尿器科漢方研究会	泌尿器科京都東山サマーセミナー	泌尿器科再建再生研究会
泌尿器科分子・細胞研究会	泌尿器細胞診カンファランス(別府カンファランス)	泌尿器腫瘍放射線(GUTR)研究会
泌尿器腹腔鏡ビデオ講習会	泌尿器腹腔鏡下縫合・結紮手技講習会	

帯広・十勝地区泌尿器科臨床検討会	釧根地区泌尿器科研究会	札幌市泌尿器科医会
札幌排尿障害研究会	北海道性感染症(北海道感染症)研究会(2024 年申請時まで)	北海道臨床泌尿器科医会
東北腎不全研究会	東北泌尿器科談話会	青森県泌尿器科研究会
青森前立腺癌研究会	岩手泌尿器科懇話会	岩手腎不全研究会
秋田県泌尿器科集談会	秋田腎不全研究会	山形泌尿器科研究会
山形腎不全研究会	宮城県腎不全研究会	宮城県泌尿器科医会
仙台北部泌尿器科医会	福島県泌尿器手術手技研究会	福島県北腎泌尿器疾患研究会
福島泌尿器科研究会	福島腎不全研究会	関東アンドロジーカンファレンス
茨城腎研究会	茨城泌尿器疾患ケア研究会	水戸排尿障害研究会
栃木県泌尿器疾患懇話会	埼玉県泌尿器科医会	埼玉県西部地区泌尿器科研究会
埼玉県尿路(泌尿器)悪性腫瘍研究会	埼玉前立腺研究会	埼玉前立腺ワークショップ
埼玉排泄ケア研究会	埼玉排尿障害セミナー	埼玉泌尿器感染症研究会
埼玉老年・泌尿器科研究会	女性骨盤内疾患フォーラム	泌尿器科低侵襲治療研究会
千葉オンコロジー・ベイフォーラム	ちば新世紀泌尿器科研究会	千葉前立腺研究会(2022 年申請時まで)
千葉泌尿器疾患カンファレンス	千葉泌尿器疾患(排尿機能)研究会	千葉 Urology Forum(2025 年申請時まで)
千葉泌尿器科集談会	千葉県東葛地区前立腺研究会	ゐのはな泌尿器科検討会

城南地区泌尿器科疾患懇話会	Jonan Urological Forum Innovative Conference(JUICE)	東京泌尿器科医会
多摩泌尿器科医会	東京前立腺癌フォーラム(2023年申請時まで)	横浜市泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー
神奈川移植医学会	神奈川県前立腺腫瘍研究会	神奈川県東部泌尿器科研究会
神奈川県泌尿器科医会	神奈川泌尿器ビデオフォーラム	群馬臨床泌尿器科医会
群馬県透析懇話会	山梨透析研究会	信州内分泌談話会
Shinshu LUTS Meeting(信州排尿障害研究会)	信州 QOL(排泄ケア)研究会	信州泌尿器科腫瘍研究会(2023年申請時まで)
信州泌尿器手術ﾋﾞﾃﾞｵﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ	上中越泌尿器科検討会(2024年申請時まで)	中越排尿障害セミナー(2024年申請時まで)
中越泌尿器科研究会	新潟高齢者泌尿器科研究会(2025年申請時まで)	新潟泌尿器科臨床医検討会
新潟泌尿器科腫瘍研究会	新潟泌尿器手術手技研究会	新潟泌尿器腫瘍セミナー
新潟排尿障害セミナー	新潟臨床泌尿器カンファレンス(2025年申請時まで)	北信泌尿器科医会
北陸腎疾患・血液浄化療法研究会	北陸前立腺癌研究会	北陸腎泌尿器癌研究会
北陸排尿障害研究会	北陸泌尿器科ﾍﾞｰｼｯｸ・ﾘｻｰﾁ・ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ	富山県泌尿器科医会
福井泌尿器科フォーラム	東海排尿障害研究会	東海泌尿器病理勉強会
東海・北陸腎不全治療研究会	東海小児尿路疾患研究会	静岡県泌尿器科医会
浜松カンファランス(2025年申請時まで)	岐阜泌尿器科医会	愛知県泌尿器科医会
名古屋臨床泌尿器科懇話会 (2023年申請時まで)	名古屋 Urology セミナーーClinical Research Meeting−(2025年申請時まで)	
西三河泌尿器研究会(2023年申請時まで)	東三河泌尿器科医会	三重泌尿器科医会
NGB研究会	関西ｱﾝﾄﾞﾛﾛｼﾞｰｶﾝﾌｧﾗﾝｽ	近畿排尿障害セミナー(南近畿排尿障害懇話会)
京阪泌尿器腫瘍セミナー	阪神泌尿器科医会	阪神前立腺疾患セミナー
泌尿器科手術研究会	泌尿器腫瘍フォーラム	滋賀県泌尿器科医会
滋賀(県)泌尿器科集談会	滋賀県泌尿器疾患(前立腺)懇話会	びわこ Voiding Dysfunction 研究会(2022年申請時まで)
京都泌尿器科医会	大阪小児泌尿器疾患検討会(2024年申請時まで)	大阪泌尿器科臨床医会
南大阪泌尿器科研究会	大阪 STI 研究会	大阪透析研究会
大阪泌尿器画像診断研究会	高槻市医師会泌尿器科専門部会	兵庫県泌尿器科医会
奈良県医師会泌尿器科部会	奈良県医師会透析部会	奈良腎腫瘍研究会
奈良前立腺研究会	奈良尿路上皮癌研究会	奈良排尿障害研究会
奈良泌尿器疾患カンファランス	Current Topics in Urology	泌尿器科紀の国フォーラム
中国四国がん化学療法研究会	中国四国前立腺・腎尿路疾患研究会 (中国四国前立腺疾患研究会)	
中国四国臨床臓器移植研究会	山陰透析懇話会	山陰泌尿器内視鏡研究会
倉敷泌尿器科カンファレンス	広島泌尿器内視鏡(EE)研究会	広島泌尿器科医会
安佐医師会泌尿器科医会	山口ウロ・オンコロジーフォーラム	山口県腎臓病研究会
山口 ESWL−Endourology 研究会	徳島県泌尿器科疾患研究会	香川県泌尿器科医会
愛媛県泌尿器科医会	高知県泌尿器科会	高知県泌尿器手術手技研究会
高知泌尿器科セミナー	九州基本臨床泌尿器科(九州 FCU)セミナー	九州小児泌尿器研究会
九州泌尿器科連合地方会	九州人工透析研究会	九州腎臓移植研究会
北九州市泌尿器科医会	北九州腎臓懇話会	北九州排尿障害研究会
北九州泌尿器病理研究会	福岡県泌尿器科医会	福岡佐賀尿路結石研究会
福岡市泌尿器科医会	福岡排尿障害研究会(神経泌尿器セミナー)	福岡泌尿器診療セミナー
福岡泌尿器科臨床研究会	福岡佐賀泌尿器科手術手技研究会	佐賀県泌尿器科懇話会
筑後泌尿器科医会	熊本泌尿器科医会	大分県臨床泌尿器科医会
宮崎県泌尿器科医会	沖縄県泌尿器科 EBM 研究会	

【2018年4月以降開催のもの】

女性骨盤底勉強会　　静岡県腎移植研究会(2025年申請時まで)

【2019年4月以降開催のもの】

日本間質性膀胱炎研究会　　日本骨盤臓器脱手術学会　　日本性科学会

日本泌尿器腫瘍学会

【2020年4月以降開催のもの】

日本ステロイドホルモン学会

別記(3) 国際学会

国際泌尿器科学会(SIU)　　アジア泌尿器科学会
International Section of Taiwan Urological Association(台湾泌尿器科医国際交流会)
European Association of Urology　　American Urological Association
World Congress of Endourology and SWL
日韓小児泌尿器科学会(Japanese and Korea Society of Pediatric Urology)
アジア太平洋小児泌尿器科学会(Asia-Pacific Association of Pediatric Urologists)
国際禁制学会(The International Continence Society)　　International Federation of Fertility Societies
Advancements in Urology 2011　　Advancements in Urology 2013
Advancements in Urology 2015　　Advancements in Urology 2017
Advancements in Urology 2019

泌尿器科専門医　講習単位一覧表

- 更新される可能性があります。最新版は学会ウェブサイトでご確認ください。
  - ➢　学会ウェブサイト　ホーム→専門医制度→研修単位・業績発表→　講習単位一覧
- 卒後教育プログラム（e-ラーニング含む）、JUA Webinar、総会企画プログラムは自動登録のため記載していません。
- ここに記載されている講習を単位とする場合、システム上での登録とあわせて、受講証（原本）の提出が必要です。<u>提出がない場合、単位となりません。</u>

ii) 共通講習に算定できる単位（2021年11月1日現在）

必修講習

2017 年

講習名	領域等	講習演題名	開催日	単位
第 129 回沖縄地方会	医療安全	教育講演①医療安全の倫理	1 月 28 日（土）	1
第 310 回岡山地方会	感染対策	JAID/JSC 尿路性器感染症治療ガイドライン、急増している梅毒の診断、院内感染対策について	2 月 25 日（土）	1
堺市医師会　泌尿器科講演会	医療安全	医療安全管理の実際～チームコミュニケーション構築から事故調査制度対応まで～	3 月 11 日（土）	1
富山県泌尿器科医会	感染対策	抗菌薬適正使用の考え方～薬剤耐性対策アクションプランを含めて	4 月 13 日（木）	1
第 62 回日本透析医学会	医療経済	教育講演 2：今後の医療経済と透析治療	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	医療倫理	教育講演 3：生きる権利と死ぬ権利	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	その他	教育講演 4：災害と透析医療　熊本地震を経験して	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	医療安全	教育講演ベーシック 29：「現場ファースト」の実現を目指した医療安全活動／他職種連携で成果を上げる医療安全対策について	6 月 18 日（日）	1
第 256 回東北地方会	医療安全	医療事故からの学び	10 月 28 日（土）	1

2018 年実施

主催	領域等	講習演題名	開催日	単位
第 130 回沖縄地方会	医療倫理	教育講演①医療倫理	1 月 27 日（土）	1
第 257 回東北地方会	感染対策	教育講演　泌尿器科領域の感染制御 Update2018	4 月 28 日（土）	1
第 63 回日本透析医学会	医療倫理	透析医学における臨床研究倫理	6 月 29 日（金）	1
第 63 回日本透析医学会	医療安全	透析療法における医療安全	6 月 29 日（金）	1
第 36 回日本受精着床学会	医療倫理	臨床現場と社会における着床前スクリーニング	7 月 26 日（木）	1
日本生殖医学会	臨床研究・臨床試験	2018 年度第 3 回生殖医療従事者講習会 : 生殖医療総論・トピック／生殖倫理・関係法	12 月 9 日（日）	1

2019 年実施

主催	領域等	講習演題名	開催日	単位
第 131 回沖縄地方会	感染対策	教育講演①感染対策	1 月 19 日（土）	1
第 104 回四国地方会	医療安全	最近の医療安全の動向	1 月 26 日（土）	1
第 318 回岡山地方会	臨床研究・臨床試験	診療ガイドラインの作成方法と活用のポイント	2 月 23 日（土）	1
富山県泌尿器科医会	医療倫理	医療倫理のグローカルな展開に向けて－Intedrity 原則と地域包括ケア－	4 月 25 日（木）	1
第 25 回日本家族性腫瘍学会学術集会	医療倫理	家族性腫瘍学会における医療倫理への取り組みと今後の展望	6 月 14 日（金）	1
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会	感染対策	透析患者における感染症対策	6 月 28 日（金）	1
第 32 回日本小切開・鏡視外科学会	専門医としての「人間性、社会性向上に資する講習」	英語を極める	6 月 29 日（土）	2
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会	医療倫理	公正な研究を目指して～医師・医学研究者が知っておくべきこと	6 月 29 日（土）	1
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会	医療安全	患者安全の全体像	6 月 30 日（日）	1
第 105 回四国地方会	感染対策	日常診療における基本の感染対策	7 月 20 日（土）	1
第 391 回新潟地方会	医療安全	医療事故調査制度の現在	9 月 14 日（土）	1
第 32 回日本性感染症学会	感染対策	今更聞けない性感染症	11 月 30 日（土）	2

2020 年実施

主催	領域等	講習演題名	開催日	単位
第 132 回沖縄地方会	医療安全	医療安全	1 月 25 日(土)	1
第 106 回四国地方会	医療倫理	インフォームド・コンセントと人格の尊重について	1 月 25 日(土)	1
奈良県医師会透析部会 第 44 回奈良透析学術総会	臨床研究・臨床試験	人を対象とする医学系研究における研究倫理	2 月 2 日（日）	1
第 84 回埼玉地方会	臨床研究・臨床試験	臨床研究を支える ICT のあるべき姿～電子カルテと AI の活用について～	2 月 8 日（土）	1
第 394 回新潟地方会	感染対策	新型コロナウイルスとどう向き合うか	9 月 12 日（土）	1
第 24 回日本透析アクセス医学会学術集会・総会	医療経済（医療保険等）	透析とバスキュラーアクセスに関する医療経済と診療報酬の話	11 月 27 日（金）	1
第 24 回日本透析アクセス医学会学術集会・総会	医療安全	透析医療における医療安全～チーム力を高め、未知と向き合う～	11 月 28 日（金）	1

2021 年実施

主催	領域等	講習演題名	開催日	単位
第 107 回四国地方会	医療安全	医療事故の原因と防止対策	1 月 30 日（土）	1
奈良県医師会透析部会 第 45 回奈良透析学術総会	臨床研究・臨床試験	人を対象とする医学系研究における研究倫理	2 月 7 日(日)	1
第 86 回群馬地方会	感染対策	・感染対策 ・グローバル視野からの感染症対策と地域貢献-WHO 勤務経験より得られた知見	2 月 20 日（土）	1
富山県泌尿器科医会	医療安全	医療安全の向上に向けて～医師-患者間のコミュニケーションを考える	4 月 22 日(木)	1
第 66 回日本透析医学会学術集会・総会	医療安全	・血液透析療法における透析液排水の現状と今後～洗浄消毒剤の排水希釈について ・透析排水問題-早期の現実的な解決に向けて	6 月 5 日(土)	1

※　共通講習に関する注意点

- 日本泌尿器学会による一次審査を経て日本専門医機構の承認を受けた講習のみ記載しています。
- 2018年3月31日以前に施設等で実施された講習については、下記事項が記された受講証（原本）がお手元にある場合、単位として登録することができます。あわせて受講証（原本）の提出が必要です。
  ①受講者の氏名 ②所属施設 ③講習の日時 ④講習主催施設 ⑤講習会名及び講習会テーマ ⑥講師名 ⑦講習主催責任者名あるいはそれに準ずるもの（講師名、講習テーマ等については資料添付の形式でも可）
- 2018年4月1日以降に施設等で実施された講習については、日本専門医機構に申請し、承認されたものは単位として登録することができます。あわせて受講証（原本）の提出が必要です。

iii) 泌尿器科領域講習に算定できる単位（2021年11月1日現在）

2017年

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 21 回日本生殖内分泌学会	特別講演	ゲノム編集による遺伝子改変マウス作製技術の開発とその応用	1 月 14 日（土）	1
第 129 回沖縄地方会	教育講演②泌尿器科救急	泌尿器救急疾患の診断と治療	1 月 28 日（土）	1
第 55 回神奈川地方会	診療領域別講習会	小児の VUR と水腎症への対応について	2 月 9 日（木）	1
第 310 回岡山地方会	特別講演 I	泌尿器腫瘍学の最近の進歩と今後の展望	2 月 25 日（土）	1
第 75 回埼玉地方会	診療領域別講習会	最新の尿路結石症における診断と治療	2 月 25 日（土）	1
第 11 回日本骨盤臓器脱手術学会	教育講演	「排便障害の診断と治療」「婦人科悪性腫瘍と骨盤底の解剖」	3 月 12 日（日）	1
第 11 回日本骨盤臓器脱手術学会	第 6 回経腟メッシュ手術講習会	第 6 回経腟メッシュ手術講習会	3 月 12 日（日）	1
第 29 回日本内分泌外科学会	教育セミナー	非機能性副腎腫瘍の診断と治療	5 月 18 日（木）	1
横浜市泌尿器科医会横浜泌尿器科セミナー	教育講演会	診断・治療に苦慮する泌尿器感染症	5 月 27 日（土）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 3	腎不全における尿細管間質の変化と水・Na 代謝について／腎不全患者の輸液療法のポイント臨床	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 8	透析患者における認知症の診断／透析患者の認知症治療	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 11	透析の質と残存腎機能評価基礎／残存腎機能の有用性と透析治療	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演 6	先行的腎移植	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 1	腹膜透析に関する基礎研究／腹膜透析 up to date（臨床サイド）	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 4	腎不全・透析患者の血管障害とリン・マグネシウム代謝異常～マグネシウムによるミネラルストレスの制御／腎不全・透析患者の血管障害とリン・カルシウム代謝異常	6 月 16 日（金）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 5	透析医療における CQI 活動（QPS と SQE を中心に／透析医療における質改善活動（QualityImprovement）	6 月 16 日（金）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演 10	透析患者の終末期支援	6 月 17 日（土）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 16	血液透析療法における抗凝固法の基礎／血液透析療法における抗凝固法の臨床	6 月 17 日（土）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 17	VA の歴史から学ぶ　基礎／バスキュラーアクセスの歴史から学ぶ　臨床	6 月 17 日（土）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演 8	透析患者におけるインターベンション治療	6 月 17 日（土）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 24	ファブリー病の診断 Up To Date／ファブリー病のバイオマーカー～血漿グロボトリアオシルスフィンゴシン（lyso-Gb3）	6 月 18 日（日）	1
第 62 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 30	透析患者の血圧管理／透析患者の高血圧治療 UP　TO DATE　治療	6 月 18 日（日）	1
第 76 回埼玉地方会	診療領域別講習会	腎移植・最近のトピック	6 月 24 日（土）	1
日本小児泌尿器科学会	第 16 回小児泌尿器科教育セミナー	夜尿症	7 月 5 日（水）	1
日本小児泌尿器科学会	第 16 回小児泌尿器科教育セミナー	陰嚢内疾患	7 月 5 日（水）	1
日本小児泌尿器科学会	第 16 回小児泌尿器科教育セミナー	尿路結石症	7 月 5 日（水）	1
第 19 回日本女性骨盤底医学会	教育講演会	New insights in POP Surgery	7 月 29 日（土）	1
第 19 回日本女性骨盤底医学会	ディベート　後膣壁 repair をどうする、mesh vs non-mesh	ディベート　後膣壁 repair をどうする、mesh vsnon-mesh／私の後膣会陰修復について／後壁 repair？メッシュでしょ！／当院での後膣壁 repair	7 月 30 日（日）	1
第 27 回日本尿路結石症学会	尿路結石症講習会①	尿路結石症の疫学	8 月 25 日（金）	1
第 27 回日本尿路結石症学会	尿路結石症講習会②	上部尿路結石に対する内視鏡手術	8 月 26 日（土）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
日本生殖医学会	2017 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	治療総論・検査・診断／一般治療各論（排卵誘発）	8 月 27 日（日）	1
日本生殖医学会	2017 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	男性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（男性不妊）	8 月 27 日（日）	1
日本生殖医学会	2017 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	女性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（女性手術・不育症）	8 月 27 日（日）	1
日本生殖医学会	2017 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	一般治療最近の進歩／子宮内膜症	8 月 27 日（日）	1
第 56 回神奈川地方会	日本専門医機構認定泌尿器科領域講習会	尿路結石の診断と治療	9 月 21 日（木）	1
第 28 回日本性機能学会	日本専門医機構泌尿器科領域講習会　兼　日本性機能学会卒後生涯教育セミナー	性機能障害	9 月 23 日（土）	1
第 24 回日本排尿機能学会	日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー	排尿機能検査	9 月 29 日（金）	1
第 22 回日本生殖内分泌学会	シンポジウム	精巣と卵巣の幹細胞	9 月 30 日（土）	1
第 77 回埼玉地方会	診療領域別講習会	筋膜（fascia）の微細構造の観察による前立腺全摘術の精度の追求ーマクロからミクロへ、解剖のパラダイムシフトー	11 月 11 日（土）	1
第 62 回日本生殖医学会	シンポジウム 3	Kleinfelter 症候群：病態から生涯のフォローまで	11 月 16 日（木）	1
第 62 回日本生殖医学会	2017 年度第 2 回生殖医療従事者講習会	生殖補助医療総論・管理／生殖補助医療最近の進歩	11 月 17 日（金）	1
第 62 回日本生殖医学会	2017 年度第 2 回生殖医療従事者講習会	生殖補助医療各論（体外受精／顕微授精）	11 月 17 日（金）	1
日本生殖医学会	2017 年度第 3 回生殖医療従事者講習会	生殖医療総論・トピック／生殖倫理・関係法	12 月 10 日（日）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
日本生殖医学会	2017 年度第 3 回生殖医療従事者講習会	生殖遺伝／生殖免疫・感染症等	12 月 10 日（日）	1

2018 年

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 130 回沖縄地方会	教育講演②	腹腔鏡手術の基本について	1 月 27 日（土）	1
第 191 回信州地方会	泌尿器科領域講習会	小児泌尿器科の診断と治療	2 月 10 日（土）	1
第 12 回日本骨盤臓器脱手術学会	ビデオワークショップ 1	「LSC」「LSC に必要な膣壁剥離」「LSC メッシュ固定のコツ」「LSC におけるアンカリングの重要性」	2 月 17 日（土）	1
第 12 回日本骨盤臓器脱手術学会	基調講演・教育講演	「我が国における骨盤臓器脱手術：DPC データからみる術式選択の変遷と特徴」「骨盤腹腔鏡手術から学ぶ解剖とテクニック パート 1：泌尿器科女性膀胱全摘術」	2 月 17 日（土）	1
第 78 回埼玉地方会	診療領域別講習会	前立腺癌診断 2018 update	2 月 17 日（土）	1
第 314 回岡山地方会	特別講演 I	ゲノム医療の現状と展望－泌尿器科医療への応用の可能性－	2 月 24 日（土）	1
第 314 回岡山地方会	特別講演 II	Surgeon Scientist のすゝめ	2 月 24 日（土）	1
日本臨床泌尿器科医会神奈川支部	第 17 回臨床泌尿器科医会神奈川支部学術講演会	前立腺癌診療に役立つ最新の MRI 診断	3 月 7 日（水）	1
第 31 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム	高齢者に対する泌尿器科手術の限界	5 月 11 日（金）	1
第 30 回横浜泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	第 30 回横浜泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	Male-LUTS；ガイドラインのポイントとトピックス	5 月 26 日（土）	1
第 104 回山口地方会	泌尿器科領域講習	夜尿症	6 月 3 日（日）	1
第 37 回日本アンドロロジー学会	シンポジウム①	精子の運動能と受精能の制御	6 月 15 日（金）	1
第 37 回日本アンドロロジー学会	シンポジウム②	TESE 周辺状況のアップデート	6 月 16 日（土）	1
第 37 回日本アンドロロジー学会	招請講演③	Finding Sperm in Nonobstructive Azoospermia:Mapping vs Microdissection	6 月 16 日（土）	1
神奈川泌尿器科医会	2018 年神奈川泌尿器科腹腔鏡手術講習会＠聖マリアンナ医科大学	技術認定取得に向けた泌尿器腹腔鏡手術の基本手技	6 月 23 日（土）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 79 回埼玉地方会	診療領域別講習会	RARP 入門～導入から応用まで	6 月 23 日（土）	1
日本小児泌尿器科学会	第 17 回小児泌尿器科教育セミナー	小児泌尿器科領域の腹腔鏡手術	6 月 26 日（火）	1
日本小児泌尿器科学会	第 17 回小児泌尿器科教育セミナー	性分化疾患の基礎と臨床	6 月 26 日（火）	1
日本小児泌尿器科学会	第 17 回小児泌尿器科教育セミナー	小児腎不全診療と CAKUT	6 月 26 日（火）	1
第 30 回日本内分泌外科学会	教育セミナー1	腹腔鏡下副腎摘除術のベーシックテクニック	6 月 28 日（木）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 01	透析患者の泌尿器科疾患（悪性腫瘍含む）	6 月 29 日（金）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 04	透析現場に求められる災害対策	6 月 29 日（金）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 09	泌尿器・内科医からみた腎移植	6 月 30 日（土）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 14	世界における日本透析医学会の役割	6 月 30 日（土）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演アドバンス 6	我が国の健康医療戦略と腎・透析医療における AMED の役割	6 月 30 日（土）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 18	透析患者の認知症管理	7 月 1 日（日）	1
第 63 回日本透析医学会	教育講演ベーシック 21	透析患者のフレイルと慢性疲労症候群	7 月 1 日（日）	1
第 20 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム	日本のガイドライン、世界のガイドライン、未来へのガイドライン	7 月 21 日（土）	1
第 20 回日本女性骨盤底医学会	パネルディスカッション	排尿自立支援のいまとこれから～排尿自立指導料保険収載 3 年目を迎えて～	7 月 21 日（土）	1
第 20 回日本女性骨盤底医学会	ビデオワークショップ	ビデオで見る NTR－これからはじめる人のために－	7 月 21 日（土）	1
第 36 回日本受精着床学会	機構講習対応教育講演 2	男性不妊症の診断と治療	7 月 26 日（木）	1
第 36 回日本受精着床学会	第 24 回 ART FORUM'18	卵子に関する新たな戦略	7 月 26 日（木）	2
第 28 回日本尿路結石症学会	尿路結石症講習会 1	1.PNL で覚悟すること避けられること 2.ECIRS (Endoscopic Combined IntraRenalSurgery)	8 月 24 日（金）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 28 回日本尿路結石症学会	尿路結石症講習会 2	1.TUL の基本手技と尿管嵌頓結石への応用：合併症を減らすための Tips & Tricks 2.腎結石に対する fTUL	8 月 25 日（土）	1
日本生殖医学会	2018 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	一般治療最近の進歩／子宮内膜症	8 月 26 日（日）	1
日本生殖医学会	2018 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	男性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（男性不妊）	8 月 26 日（日）	1
日本生殖医学会	2018 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	女性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（女性手術・不育症）	8 月 26 日（日）	1
日本生殖医学会	2018 年度第 1 回生殖医療従事者講習会	治療総論・検査・診断／一般治療各論（排卵誘発）	8 月 26 日（日）	1
第 58 回神奈川地方会	日本専門医機構認定泌尿器科診療領域別講習会	泌尿器がん脳転移の治療－血液脳関門の問題を含めて-	9 月 6 日（木）	1
第 29 回日本性機能学会	卒後・生涯教育プログラム	「オフィスウロロジーとしての性機能障害の可能性」「女性機能障害の現状と課題」	9 月 15 日（土）	1
第 25 回日本排尿機能学会	日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー	プライマリーケアにおける下部尿路症状の評価	9 月 29 日（土）	1
第 54 回日本移植学会	教育セミナー	移植医療の医療経済を考える	10 月 4 日（木）	1
第 54 回日本移植学会	特別招請シンポジウム	Robotic Assisted Kidney Transplantation &Robotic Assisted Prostatectmy after kidney	10 月 5 日（金）	1
第 54 回日本移植学会	日本移植学会（日本韓国移植学会）	腎移植後長期生着を目指す	10 月 5 日（金）	1
第 80 回埼玉地方会	診療領域別講習会	腎細胞がんの治療戦略 Which? How?	11 月 17 日（土）	1
第 80 回群馬地方会	特別講演	泌尿器がん病理の最新知見	11 月 24 日（土）	1
第 75 回大分地方会	特別講演	ロボット時代に考えるべき腹腔鏡手術スキル上達の秘訣	11 月 24 日（土）	1
第 32 回日本泌尿器内視鏡学会総会	特別教育企画	泌尿器腹腔鏡技術認定の合格への肝	11 月 27 日（火）	1
第 32 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム	低侵襲前立腺肥大症手術の現状と今後～エキスパートから Precision と Resilience を学ぶ～	11 月 28 日（水）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 32 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム	上部尿路結石治療の標準化～Precision な欠席診療のために～	11 月 29 日（木）	1
日本生殖医学会	2018 年度第 3 回生殖医療従事者講習会	生殖遺伝／生殖免疫・感染症等	12 月 9 日（日）	1
第 23 回生殖内分泌学会学術集会	特別講演	遺伝カウンセリングと医療倫理：新時代のゲノム医療に向けて	12 月 14 日（金）	1

2019 年

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
高知県泌尿器科会	エキスパートに学ぶ会 2019	泌尿器科領域の保険診療～30 年改訂のポイント～	1 月 18 日（金）	1
第 81 回群馬地方会	特別講演	泌尿器がんに対する放射線治療の最新知見	2 月 9 日（土）	1
第 84 回埼玉地方会	診療領域別講習会	泌尿器科医も知っておきたい最新の副腎の知見	2 月 16 日（土）	1
第 318 回岡山地方会	特別講演Ⅱ	泌尿器科領域のゲノム研究：東大泌尿器科での成果	2 月 23 日（土）	1
第 194 回信州地方会	信州泌尿器科領域講習会	男性不妊・ED の診断と治療	3 月 2 日（土）	1
第 13 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会	ワークショップ	POP 手術後再発の検証	3 月 24 日（日）	2
第 31 回横浜市泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	第 31 回横浜市泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	性同一性障害（GID）に対する外科治療について	5 月 25 日（土）	1
第 16 回泌尿器科再建再生研究会	シンポジウム「尿道の再建術を極める：Pediatric から Geriatric まで」	1）小児の先天異常・外傷に伴う尿道形成について 2）尿道下裂症例の長期予後と問題点 3）代用組織（口腔粘膜）を用いた尿道形成術 4）人工尿道括約筋の Revision（抜去/置換）：その時どう対応するのか？	6 月 8 日（土）	1
第 39 回九州腎臓移植研究会	特別講演	急性腎障害（AKI)から慢性腎臓病（CKD)への移行メカニズム	6 月 8 日（土）	1
第 82 回群馬地方会	特別講演	前立腺画像診断についての最新知見	6 月 8 日（土）	1
第 82 回埼玉地方会	泌尿器科領域講習会	明日から役立つ！男性不妊症治療の現状と、最新の話題	6 月 8 日（土）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 32 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム 2	高齢者の泌尿器がんの外科的治療と周術期管理の最前線：筋層浸潤性膀胱癌	6 月 14 日（金）	1
第 31 回日本内分泌外科学会総会	悪性褐色細胞腫の治療	悪性褐色細胞腫の外科的治療および周術期管理についての講演	6 月 14 日（金）	1
第 25 回日本家族性腫瘍学会学術集会	会長企画シンポジウム 1　がんゲノム新時代	・がんゲノム医療のビッグデータ解析へ向けて ・がんのクリニカルシーケンスから次世代の治療戦略へ ・個別化がん医療の臨床開発と診療体制の整備 ・がんゲノム医療における二次的所見の取り組みと考察	6 月 14 日（金）	2
第 32 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム 4	排尿自立指導料の光と影	6 月 15 日（土）	1
第 25 回日本家族性腫瘍学会学術集会	病態別シンポジウム 4 MEN	・家族性副甲状腺機能亢進症 ・MEN に対する手術療法 ・MEN に対する手術療法 ・小児科における多発性内分泌腫瘍症（MEN)2 型の診療実態：子どもたちの健やかな成長発達を目指して	6 月 15 日（土）	1
第 106 回山口地方会	泌尿器科領域講習	泌尿器腫瘍のゲノム研究	6 月 15 日（土）	1
第 38 回日本アンドロロジー学会学術大会	教育講演（BPH 基礎・手術）	1）前立腺肥大症の細胞増殖機構解明に向けた基礎的研究 2）経尿道的前立腺蒸散術（PVP）について	6 月 21 日（金）	1
第 76 回大分地方会	特別講演	小児泌尿器科低侵襲手術：鏡視下での腎盂形成術と膀胱尿管新吻合術のコツ	6 月 22 日（土）	1
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演	腎移植　透析医療と腎移植医療の連携	6 月 28 日（金）	1
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演	HDF	6 月 30 日（日）	1
第 28 回日本小児泌尿器科学会	ワークショップ 1	VUR の治療：治療法の選択	7 月 4 日（木）	1
第 28 回日本小児泌尿器科学会	シンポジウム 3	DSD；乳児期から AYA 世代での問題と対処	7 月 5 日（金）	1
第 138 回鹿児島地方会	第 1 回日本泌尿器科学会鹿児島地方会・泌尿器科領域講習会	ロボット支援膀胱全摘除術と体腔内尿路変向術～標準化に向けた取り組み	7 月 6 日（土）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
神奈川泌尿器科医会	2019 年神奈川泌尿器科腹腔鏡手術講習会	ロボット時代に考える腹腔鏡手術スキル向上の秘訣	7 月 13 日（土）	1
第 21 回日本女性骨盤底医学会	教育講演	女性骨盤底の実践外科的解剖	7 月 20 日（土）	1
第 21 回日本女性骨盤底医学会	教育講演	女性骨盤底手術におけるロボット支援下手術	7 月 21 日（日）	1
第 29 回日本尿路結石症学会	尿路結石講習会 1	尿路結石症再発予防に対するチーム医療の実践	8 月 30 日(金)	1
第 29 回日本尿路結石症学会	尿路結石講習会 2	Endourology における基本的手技とその応用	8 月 31 日(土)	1
第 26 回日本排尿機能学会	日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー	間質性膀胱炎・膀胱痛症候群診療ガイドライン	9 月 14 日(土)	1
第 30 回日本性機能学会学術総会	卒後・生涯教育プログラム	①陰茎プロステーシスと陰圧式勃起補助具の本邦における現状－臨床研究促進委員会によるアンケート調査を踏まえて－ ②陰茎プロステーシス挿入術を再考する－Indication, Outcomes and QOL－	9 月 22 日（日）	1
第 52 回日本内分泌外科学会学術大会	教育セミナー1	甲状腺・副腎領域における核医学の役割	10 月 17 日（木）	1
第 52 回日本内分泌外科学会学術大会	教育セミナー2	腎性副甲状腺機能亢進症　最新アップデート	10 月 18 日（金）	1
第 64 回日本生殖医学会学術講演会・総会	シンポジウム 2	妊孕性温存療法の新展開	11 月 7 日(木)	1
第 223 回宮崎県泌尿器科医会	専門医領域講習会	泌尿器がんの最新のガイドラインの解説	11 月 14 日(木)	1
第 83 回群馬地方会	特別講演	泌尿器科診療についての最新知見	11 月 16 日(土)	1
第 78 回兵庫県泌尿器科医会学術講演会	特別講演	画像認識技術の進歩と医療応用	11 月 16 日（土）	1
第 83 回埼玉地方会	泌尿器科領域講習会	興味深い症例を振り返る－手術症例を中心に－	11 月 16 日（土）	1
第 33 回日本泌尿器内視鏡学会	観る人よしのビデオワークショップ 1	褐色細胞腫腹腔鏡下副腎摘除術のアプローチ	11 月 21 日（木）	1
第 33 回日本泌尿器内視鏡学会	JSE 指定教育プログラム 2	腹腔鏡下腎盂形成術：適応の拡大と将来展望	11 月 22 日（金）	1
第 33 回日本泌尿器内視鏡学会	シンポジウム	三方よしの術式標準化 3Endoscopic Combined IntraRenal Surgery	11 月 23 日（土）	1
第 32 回日本性感染症学会学術大会	シンポジウム 4	性感染症のパートナーへの対応 Part2	12 月 1 日（日）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 139 回鹿児島地方会	第 2 回日本泌尿器科学会鹿児島地方会・泌尿器科領域講習会	腎結石に対する TUL 併用 PNL(ECIRS)の Tipsand Tricks	12 月 15 日（日）	1

2020 年

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 24 回日本生殖内分泌学会学術集会	シンポジウム	生殖内分泌とプレコンセプションケア～妊孕性改善と生児獲得を目指して～	1 月 12 日（日）	1
第 132 回沖縄地方会	教育講演②	泌尿器科救急医療	1 月 25 日（土）	1
第 197 回信州地方会	信州泌尿器科領域講習会	がんの痛みのマネジメント	2 月 1 日（土）	1
第 322 回岡山地方会	第 322 回日本泌尿器科学会岡山地方会	泌尿器がんにおける光線医療	2 月 22 日（土）	1
第 226 回宮崎県泌尿器科医会	講演会	泌尿器がんに対する薬物療法アップデート	5 月 21 日（木）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	①生殖医療総論・トピック／生殖倫理・関係法規	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	②生殖遺伝／生殖免疫・感染症等	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	③女性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（女性手術・不育症）	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	④男性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（男性不妊）	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	⑤治療総論・検査・診断／一般治療各論（排卵誘発）	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	⑥一般治療最近の進捗／子宮内膜症	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	⑦生殖補助医療総論・管理／生殖補助医療最近の進歩	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1
日本生殖医学会	2020 年度生殖医療従事者講習会	⑧生殖補助医療各論（体外受精／顕微授精）	【WEB 開催】 9 月 1 日（火） ～11 月 1 日（日）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 17 回泌尿器科再建再生研究会	シンポジウム「医工連携が切り拓く新たな展開」	1) 医工連携によるイノベーション創出の試み、2) AMED プロジェクト 顕微鏡下手術支援ロボットの開発について、3) 医工連携で実用化に至った超細径内視鏡の開発、4) 当院におけるロボット手術におけるナビゲーション開発の動向、5) 自己脂肪組織由来幹細胞を用いた新たな尿失禁治療について	【WEB 開催】 9 月 5 日（土）	1
第 33 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム 1	高齢泌尿器がん患者に対する治療の注意点	9 月 11 日（金）	1
第 33 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム 2	「排尿自立指導料」最新の話題	9 月 12 日（土）	1
第 32 回日本内分泌外科学会総会	第 32 回日本内分泌外科学会総会　教育セミナー1	甲状腺癌取り扱い規約改訂について	9 月 17 日（木） 【WEB 開催】 9 月 24 日（木） ～10 月 7 日（水）	1
第 32 回日本内分泌外科学会総会	第 32 回日本内分泌外科学会総会　教育セミナー2	腹腔鏡下副腎摘除術の周術期管理	9 月 18 日（金） 【WEB 開催】 9 月 24 日（木） ～10 月 7 日（水）	1
第 105 回山梨地方会	山梨泌尿器科領域講習会	前立腺癌診療ガイドラインに基づいた診療のポイント	10 月 3 日（土）	1
第 27 回日本排尿機能学会	日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー	Clinical　question から読み解く夜間頻尿診療ガイドラインのポイント	10 月 17 日（土） 【WEB 開催】 11 月 4 日（水）～ 11 月 18 日（水）	1
第 65 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演	AKI・急性血液浄化	【WEB 開催】 11 月 2 日（月） ～11 月 8 日（日）	1
第 65 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演	HDF の原理から実践	【WEB 開催】 11 月 2 日（月） ～11 月 8 日（日）	1
第 65 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演	腎移植最前線～適応拡大、長期成績向上に向けた strategy	【WEB 開催】 11 月 2 日（月） ～11 月 8 日（日）	1
第 34 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム	ロボット前立腺全摘時代の移転性前立腺癌に対する局所療法：治療戦略は変わるのか？	【WEB 開催】 11 月 19 日（木）～ 12 月 20 日（日）	1
第 34 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム	RARC　ICUD を行う際の Pit　fall	【WEB 開催】 11 月 19 日（木）～ 12 月 20 日（日）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 34 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム	RAPN 合併症に対する対処法、そして対策	【WEB 開催】 11 月 19 日（木） ～12 月 20 日（日）	1
第 53 回日本内分泌外科学会学術大会	教育セミナー1	「原発性・腎性副甲状腺機能亢進症の診断・治療の基本概論」	【WEB 開催】 11 月 26 日（木） ～11 月 27 日（金）	1
第 53 回日本内分泌外科学会学術大会	教育セミナー2	「甲状腺微小癌経過観察―四半世紀の変遷―」 「アンケート調査とガイドライン―そこから見えてきたもの―成人の甲状腺微小乳頭癌の取扱いに関する実態調査とそれに基づく日本内分泌外科学会甲状腺微小癌取扱い委員会による提言」	【WEB 開催】 11 月 26 日（木） ～11 月 27 日（金）	1
第 120 回九州医師会医学会	第 229 回　宮崎県泌尿器科医会　講演会②	腹腔鏡技術認定の歴史と実際	11 月 28 日（土）	1
第 65 回日本生殖医学会学術講演会・総会	第 23 回男性不妊フォーラム	男性不妊症の治療と予後	【WEB 開催】 12 月 3 日（木） 12 月 3 日（木） ～12 月 23 日 （水）	1
第 108 回山口地方会	泌尿器科領域講習	筋層浸潤性膀胱癌の治療	12 月 12 日（土）	1
第 25 回日本生殖内分泌学会学術集会	特別講演	小児・AYA 世代がん患者に対するがん・生殖医療の現状-社会的、臨床的ならびに基礎的課題	【WEB 開催】 12 月 12 日（土） ～12 月 25 日（金）	1
第 120 回鹿児島地方会	第 4 回日本泌尿器科学会鹿児島地方会・泌尿器科領域講習会	膀胱癌治療の変遷-これまでと今後	12 月 20 日（日）	1

2021 年

主催	講習会名	講習演題名	開催日	
第 39 回日本アンドロロジー学会	教育講演 2	マスターベーションの未来予想図　～セックスロボットは実現するのか？～	1 月 15 日（金）	1
第 22 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム 1	女性骨盤底診療におけるウロダイナミクス	【WEB 開催】 1 月 16 日(土) 1 月 23 日(土) ～1 月 27 日(水)	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 22 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム２	sacrocolpopexy を追求する	【WEB 開催】 1 月 16 日(土) 1 月 23 日(土) ～1 月 27 日(水)	1
第 22 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム３	経腟メッシュ手術は生き残るのか？	【WEB 開催】 1 月 17 日(日) 1 月 23 日(土) ～1 月 27 日(水)	1
第 22 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム４	Native　Tissue Repair の標準化	【WEB 開催】 1 月 17 日(日) 1 月 23 日(土) ～1 月 27 日(水)	1
第 22 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム５	女性骨盤と GSM	【WEB 開催】 1 月 17 日(日) 1 月 23 日(土) ～1 月 27 日(水)	1
第 326 期日本泌尿器科学会岡山地方会	第 326 回日本泌尿器科学会岡山地方会	がんゲノム医療と泌尿器科診療における課題	【WEB 開催】 2 月 27 日（土）	1
第 106 回日本泌尿器科学会山梨地方会	山梨泌尿器科領域講習会	腎移植の現状と問題点、そして将来展望	2 月 27 日（土）	1
第 14 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会	教育講演②：POP を理解するために必要な産科学基礎	ウロギネストが知っておくべきお産の知識～お産は POP に悪影響か？～	【WEB 開催】 3 月 27 日(土) 4 月 3 日(土) ～4 月 7 日(水)	1
第 14 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会	特別企画①	ダイバーシティ時代の POP 診療	【WEB 開催】 3 月 27 日(土) 4 月 3 日(土) ～4 月 7 日(水)	1
第 14 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会	特別企画②	若者への提言	【WEB 開催】 3 月 27 日(土) 4 月 3 日(土) ～4 月 7 日(水)	1
第 32 回横浜泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	第 32 回横浜泌尿器科医会・横浜泌尿器科セミナー	今こそ知っておくべき、明日からの前立腺がん臨床に役立つ基礎・臨床研究の最新の話題	【WEB 開催】 4 月 24 日(土)	1
第 155 回関東生殖医学会	第 155 回関東生殖医学会	医学的適応による妊孕性温存治療の現況と展望	【WEB 開催】 5 月 8 日(土) ～5 月 22 日(土)	1
第 34 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム１	健康長寿を考える-腸内細菌、排尿排便とフレイル-	【WEB 開催】 5 月 13 日（木） 6 月 1 日(火) ～6 月 14 日(月)	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
第 34 回日本老年泌尿器科学会	シンポジウム 3	理想的な排尿自立支援を目指す～今ある課題を乗り越えて～	【WEB 開催】 5 月 15 日(土) 6 月 1 日(火) ～6 月 14 日(月)	1
第 33 回日本内分泌外科学会総会	教育セミナー 1	原発性アルドステロン症の診断と治療	6 月 3 日(木)	1
第 33 回日本内分泌外科学会総会	教育セミナー 2	医療安全から見た甲状腺・副甲状腺術後出血リスクマネージメント	6 月 4 日(金)	1
第 66 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演Ⅱ-2	オンライン HDF の有用性～α1-ミクログロブリン除去の面から～ オンライン HDF の有用性～アルブミン除去の面から～	【現地＋WEB 開催】 6 月 4 日（金） 6 月 6 日（日）	1
第 66 回日本透析医学会学術集会・総会	教育講演Ⅱ-15	透析患者の周術期管理 透析患者での泌尿器科手術とその管理	【現地＋WEB 開催】 6 月 5 日（土）	1
第 18 回泌尿器科再建再生研究会	アフタヌーンセミナーわくわくするリアル「再生医療」	Acellular Matrix Graft を用いた尿路再生の新しい展開 iPS 細胞由来の NKT 細胞を用いたがん免疫療法	【WEB 開催】 6 月 5 日(土)	1
第 104 回日本泌尿器科学会山口地方会	泌尿器科領域講習	泌尿器科医が知っておくべき小児泌尿器科診療	6 月 6 日(日)	1
第 85 回日本泌尿器科学会埼玉地方会	第 85 回日本泌尿器科学会埼玉地方会学術集会　泌尿器科領域講習会	泌尿器科医が開業するということ	【WEB 開催】 6 月 12 日(土)	1
日本アンドロロジー学会第 40 回学術大会	教育講演 1	精子研究の新知見，代謝機構と運動パターンとの関係	【現地＋WEB 開催】 6/12（土）	1
第 81 回兵庫県泌尿器科医会	第 81 回兵庫県泌尿器科医会　教育セミナー	『泌尿器科ロボット支援手術～現状と展望～』	【現地＋WEB 開催】 6 月 26 日（土）	1
第 51 回腎癌研究会	教育セミナー	腎癌の病理と腎癌取扱い規約第 5 版について	7 月 10 日(土)	1
第 39 回日本受精着床学会総会・学術講演会	特別講演 4	男性不妊症の診断と治療～男性パートナーの意識改革を目指して～	【現地＋WEB 開催】 7 月 16 日（金） 7 月 31 日（土） ～8 月 1 日 （日）	1
第 23 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム 2	NTR の極意―ノンメッシュ補強とミニマムメッシュ補強の再検討―	【現地＋WEB 開催】 7 月 17 日（土）	1
第 23 回日本女性骨盤底医学会	シンポジウム 4	腹圧性尿失禁の治療最前線	【現地＋WEB 開催】 7 月 18 日（土）	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	①生殖医療総論・トピック／生殖倫理・関係法規	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	②生殖遺伝／生殖免疫・感染症等	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	③女性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（女性手術・不育症）	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	④男性生殖生理・生殖内分泌／一般治療各論（男性不妊）	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	⑤治療総論・検査・診断／一般治療各論（排卵誘発）	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	⑥一般治療最近の進歩／子宮内膜症	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	⑦生殖補助医療総論・管理／生殖補助医療最近の進歩	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
一般社団法人日本生殖医学会	2021 年度生殖医療従事者講習会	⑧生殖補助医療各論（体外受精／顕微授精）	【WEB 開催】 8 月 1 日(日) ～10 月 1 日(金)	1
日本尿路結石症学会第 31 回学術集会	領域講習①	遺伝子疾患としての尿路結石	8 月 27 日（金）	1
日本尿路結石症学会第 31 回学術集会	領域講習②	尿路結石診療ガイドライン改訂にむけて	8 月 28 日（土）	1
第 47 回東北腎不全研究会	第 47 回東北腎不全研究会	特別講演 1「透析療法　東北地方での幕開け」	【WEB 開催】 8/28（土）	1
第 86 回日本泌尿器科学会佐賀地方会	前立腺癌の遺伝子変異標的治療に関する講習会	前立腺癌における BRCA1/2 遺伝子検査と遺伝カウンセリング	【現地＋WEB 開催】 9/4(土)	1
第 28 回日本排尿機能学会	日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー	二分脊椎に伴う下部尿路機能障害の診断と治療	【現地＋WEB 開催】 9/11（土） 10/1（金） ～10/29（金）	1
第 202 回日本泌尿器科学会信州地方会	信州泌尿器科領域講習会	過剰診断・過剰治療対策のための監視療法～その重要性と今後の課題～	【現地＋WEB 開催】 10/2(土)	1

主催	講習会名	講習演題名	開催日	単位
日本人類遺伝学会第 66 回大会 第 28 回日本遺伝子診療学会大会 合同開催	シンポジウム 9	着床前診断	【現地＋WEB 開催】 10/14（木） 10/28（木） ～11/30（火）	1
日本人類遺伝学会第 66 回大会 第 28 回日本遺伝子診療学会大会 合同開催	シンポジウム 26	がんゲノム医療 2nd stage における germline findings	【現地＋WEB 開催】 10/16(土) 10/28（木） ～11/30（火）	1
第 54 回日本内分泌外科学会	教育セミナー２	甲状腺癌のゲノム医療	【WEB 開催】 10/29（金） 11/5（金） ～11/19（金）	1
第 108 回日本泌尿器科学会山梨地方会	山梨泌尿器科領域講習会	Covid-19 パンデミック下での泌尿器科診療のポイント	10/30（土）	1
第 66 回日本生殖医学会学術講演会・総会	第 24 回男性不妊フォーラム	めざせ、泌尿器科の生殖医療専門医！	【現地＋WEB 開催】 11/11(木) 11/26（金） ～12/9（木）	1
第 35 回日本泌尿器内視鏡学会総会	シンポジウム２	ビッグデータから見えてくる腹腔鏡手術の現状と課題	【現地＋WEB 開催】 11/11(木)	1
第 35 回日本泌尿器内視鏡学会総会	ンポジウム７	女性泌尿器科医と Endourology～ワークライフバランスを目指して～	【現地＋WEB 開催】 11/12(金)	1
第 35 回日本泌尿器内視鏡学会総会	ンポジウム１５	RARC における尿路変向術の最適化	【現地＋WEB 開催】 11/13(土)	1
日本性機能学会第 31 回学術総会・第 30 回日本性機能学会東部総会	卒後・生涯教育プログラム	講演１「射精の生理学：基礎研究から見る射精機能の解析」 講演２「日本における陰茎海綿体自己注射の現状」	【WEB 開催】 11/14(日) ～12/15（水）	1
第 86 回日本泌尿器科学会埼玉地方会	第 86 回日本泌尿器科学会埼玉地方会学術集会　泌尿器科領域講習会	泌尿器癌における炎症マーカーの意義	【WEB 開催】 11/20(土)	1
日本性感染症学会 第 34 回学術大会	シンポジウム 5	淋菌、マイコプラズマ、トリコモナス等のトピックを発表	【WEB 開催】 12/8（水） ～12/15（水）	1
第 143 回鹿児島地方会	第 6 回　日本泌尿器科学会鹿児島地方会・泌尿器科領域講習会	高齢者過活動膀胱の治療戦略～最近のガイドラインを踏まえて～	【現地＋WEB 開催】 12/19(日)	1

申請書類提出チェックリスト

専門医更新のみ

○…全員必要　△…場合により必要

		書類名	注意事項
1	○	泌尿器科専門医認定更新申請書（様式 1-1）	
2	○	勤務実態の自己申告（様式 1-2）	
3	○	勤務実態自己申告書：詳細 （様式 1-2 参考資料）	2 部必要
4	○	単位集計表（様式 1-3）	
5	○	取得単位一覧表（様式 1-4）	
6	○	NCD 登録症例証 手術症例一覧表（様式 2） 症例一覧表 （様式 3-1～7 のうち必要なページ）	【i)診療実績の証明が必要な場合】 合計 10 単位分必要 （必要な書類のみ提出）
		診療従事証明書	【i)診療実績の証明で「免除」を選択の場合】 提出が必要
7	△	共通講習受講証明書（様式 4）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要
8	△	泌尿器科領域講習受講証明書（様式 5）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要
9	△	泌尿器科領域学術業績等証明書（様式 6）	「ご自身で登録した学術集会参加単位」がある場合のみ必要
10	○	払込受領証（審査料・認定料等）のコピー	32,000 円
11	○	カラー証明写真	写真裏に会員番号を記入し台紙に貼付

書類送付先

〒113-0034　東京都文京区湯島2-17-15　斉藤ビル5階
一般社団法人 日本泌尿器科学会　専門医制度審議会

必ず簡易書留またはレターパックプラス、配達確認のできる宅急便などでご送付ください。

専門医更新＋指導医初回または更新

○…全員必要　△…場合により必要

		書類名	注意事項
1	○	泌尿器科専門医認定更新申請書（様式 1-1）	
2	○	勤務実態の自己申告（様式 1-2）	
3	○	勤務実態自己申告書：詳細 （様式 1-2 参考資料）	2 部必要
4	○	単位集計表（様式 1-3）	
5	○	取得単位一覧表（様式 1-4）	
6	○	NCD 登録症例証 手術症例一覧表（様式 2） 症例一覧表 （様式 3-1～7 のうち必要なページ）	【i)診療実績の証明が必要な場合】 合計 10 単位分必要 （必要な書類のみ提出）
		診療従事証明書	【i)診療実績の証明で「免除」を選択の場合】 提出が必要
7	△	共通講習受講証明書（様式 4）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要
8	△	泌尿器科領域講習受講証明書（様式 5）	「ご自身で登録した講習単位」がある場合のみ必要
9	△	泌尿器科領域学術業績等証明書（様式 6）	「ご自身で登録した学術集会参加単位」がある場合のみ必要
10	○	指導医認定更新申請書	
11	○	教育施設所属証明書	
12	△	理由書（指導医業績件数の特別措置）	特別措置を申請する場合のみ必要
13	○	払込受領証（審査料・認定料等）のコピー	47,000 円
14	○	カラー証明写真	写真裏に会員番号を記入し台紙に貼付

書類送付先

〒113-0034　東京都文京区湯島2-17-15　斉藤ビル5階
一般社団法人 日本泌尿器科学会　専門医制度審議会

必ず簡易書留またはレターパックプラス、配達確認のできる宅急便などでご送付ください。